(第三種郵便物認可 明治卅八年十二月十五日) (日刊)

夕刊 滿洲日報 十一月一日

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

皇后陛下から親しく御母乳を受けさせられ御健かに

【東京一日發電】皇后陛下、御産後の御經過は極めて順調に拜され一日午前九時、磐瀬御用掛の拜診によると御異狀なく至極御順調に渡らせられてゐる旨、一日午前十時高木書記官が謹話した新宮様は殊のほか御發育よろしく昨夜は皇太后陛下、御心盡しの白メリンス御召物を召され御産殿にて皇后陛下から親しく御母乳を受させられた、卅日夕刻、參內した乳人竹村玉惠夫人も未だ御局跡官舎に控へて御用を御待ちするだけである、一日午前十時半、乳人奥野千恵子夫人は長女眞弓(五つ)長男政也(一つ)を伴ひ參內し河井皇后宮大夫から正式辭令を拜授したうへ官舎に下つた、なほ奥野夫人の伴ふ眞弓は久邇宮正子女王、三條西伯令孫ヨシ子さんら照宮様の御從弟らと御一緒に照宮様の御遊戯相手を申上げることゝなり奥野家は重ね／＼の光榮に感激してゐる

林總領事の東道で北陵に張氏を訪問

二十分にわたり挨拶歡談す 奉天における松田拓相

【奉天特電一日發】現職大臣として初めて滿洲を視察する松田拓相はその第一夜を奉天ヤマトホテルに明し一日は午前九時ホテルを出で先づ奉天神社ならびに忠靈塔に參拜後、滿洲醫科大學に立寄り稻葉學長より沿革、現狀等の説明を聽き一先づホテルに歸り小憩後、日本總領事館に立寄り北陵の秋色を探勝し同地にある張學良氏の別莊を訪ひ陶尙銘氏の通譯にて約二十分に亘り挨拶歡談した後、城內省政府公署にて翟文選主席を訪問正午滿鐵公所にて午餐を認めた午後は宮殿および四庫全書を觀て三時半ホテルに歸つた、なほ午後六時より總領事館における林總領事の歡迎晩餐會に臨む筈本日の東道役は林總領事であつた

勅使御差遣 田中男邸弔問

【東京一日發電】天皇、皇后兩陛下は一日午後一時勅使として土屋侍從、御使として黑田事務官を田中男邸に御差遣、故田中義一男の逝去につき御弔問あらせられた、なほ皇太后陛下御使西村事務官は午後一時十分同邸を弔問した來る三日の葬儀には特に天皇陛下より御沙汰書を賜るはずである

閑院宮殿下 朝鮮御視察日程

來る十一月三日の赤十字社總會々場は本府社會課で選定中の處いよ／＼本府第一會議室を總會々場に充てることに決定した、なほ當日臺臨を賜ふべき閑院宮殿下の御日程は左の如くである

▲九月三十日 午前八時釜山棧橋御着、同九時十分釜山棧橋御發午後七時京城驛御着、同七時二十分御旅館御着(龍山總督官邸)
▲十月一日 午前朝鮮神宮御參拜博覽會開會式に台臨、同會場御巡覽、午後陸軍伺候式、官民有力者御接見、總督主催晩餐會に台臨(龍山總督官邸)
▲十月二日 午前總督府に於て赤十字社關係者御接見、有功章特別社員章御親授、參列者御接見
▲十月三日 午前秘苑に於ける赤十字朝鮮本部總會及び赤十字社朝鮮本部主催茶話會台臨、午後步兵第七十八聯隊にて在鄕軍人會第二回全鮮大會に台臨
▲十月四日 練兵場に於ける少年赤十字團其他御親閱、午後偕行社に於ける軍司令官主催午餐會台臨、恩賜科學館、赤十字社朝鮮本部病院御巡視、朝鮮ホテルに於ける赤十字社朝鮮本部總長主催晩餐會台臨
▲十月五日 朝鮮京城驛御發平壤へ

輸出入制限廢止協定 實施會議を開く

【ジユネーヴ卅日發電】イタリー、ユーゴースラヴイアは輸出入制限廢止に關する協定を批准した、之で批准國十七ケ國、實施には一國足りぬため調印國會議を開き實施するや否やを決することゝなつた

英露國交回復決定成立されん 大使を交換駐在すべく

【ロンドン卅日發電】デイリー、エキスプレス紙の報道によれば外相ヘンダーソン氏は十月一日、露國代表ドブガレフスキー氏とブツシユブルグで密かに會見するとになつたと消息通の語るところによれば英露復交々渉は近來頗る進捗し今次の會見の結果として外交關係復活の決定成立すべく之に從つてロンドン、モスクワに兩國の大使を駐在せしむることになるであらう

奉天驛における松田拓相一行

ずる／＼と東支鐵道を回收 せんこ支那側の態度

【ハルビン特電一日發】支那側の東支鐵に對する最近の態度は露支交渉を自ら進んで解決せず現狀により進む考へで、ずる／＼回收しやうとして居るが問題は露支交渉の如何に拘らず南京政府の勢力が漸次扶植されることであらう

國境都市 火の消えた樣

【ハルビン特電一日發】三十日ポクラニチナヤからの報によると一時八千名以上の人口を有してゐた國境都市が爆彈投下以後、二百名(支那人を除く)ほどに減じ店を開いて居るものは僅かに三、四軒に過ぎず電燈は引合はぬため夜間は蠟燭の灯にて凌いで居るが支那軍隊はいづれも丘上から市內に移り各家屋に散宿し文字通り灯の消えた町になつた、勞農機は一昨日三壘國境を通過し馬𦙶河方面に向つたが飛行機の偵察は前敵司令部の列車を一番注意して偵察して居ると

軍縮招請狀 十日前後に發せん 人選は未決

【東京一日發電】山梨海軍次官は三十日午後五時半、再び外務省に幣原外相、吉田次官を訪ひ一時間にして辭去したが山梨次官は三十日朝の海軍參議官會議につき外相に説明をなしたもので、その際軍縮會議隨員人選にも觸れた模樣である會見後、幣原外相は語る

英、米とも日本が軍縮會議開催まで三ケ月が日本に必要なることを知つて居り、また兩國とも會議遲延を望んでゐないから招請狀は十月十日前後發せられるであらう人選問題には山梨次官とちよいと觸れたが未だ決定してゐない

蔣氏暗殺未遂黑幕 柏文蔚氏と判明 軍官學校學生二十名を銃殺に

【南京三十日發電】先般上海における蔣介石氏暗殺未遂の黑幕は柏文蔚氏なること明白となり柏氏に關係策動せる軍官學校生徒二十名昨夜軍法會議で即決銃殺に處せられた當局は引續き反蔣聯盟加擔者を嚴重に取調中である

方振武系 鮑豪氏擊殺 更替披露席上

【南京卅日發電】安慶來電によれば方振武系の鮑豪氏は中央より派遣された新任第四十五師長に事務引繼後、昨夜更替披露宴の席上ピストルで擊殺された、之がため中央軍と鮑軍、安徽巡警隊の戰爭となり目下交戰中、なほ國民政府は方振武氏が南京より脫出せりと非公式に發表したが方氏は現にその部下阮玄武氏らと總司令部に監禁されてゐる

公證制度 關東廳で立案中

關東州內の公證事件は從來、各民政署または支署においてその事務を取扱つて來たが右は公證事件そのものゝ性質上いはゆるお役所式に流れ公證役場の眞の機能を發揮するに至らぬので從來、一般民間では民間私設の公證役場の設置を希望し民政署においてもまた今般の署長會議では右公證役場制度の制定を關東廳に對し要望したるが如く、其必要を認めてゐる、よつて關東廳でも最近に至り更に研究の結果、右新設の要を認めたるものゝ如く目下、地方課において內地における公證役場法に基き立案中であると

太平洋問題調査會にて論議される滿洲……(9)

◆…「モロツコがフランスに對して、インドがイギリスに對して、ペルシヤと支那がロシアに對して戰爭を始めるとしたならば、その戰爭は正當な防衞戰爭なのである」と、これはレーニンの著作集の中にある文字であつて、歐洲大戰爭に對してのロシア社會民主勞働黨の宣言に使用された言葉である。然らば一九二九年の今日、勞農ロシアは東支鐵道をはさんだ露支の葛藤を前にして、この言葉を如何に解釋するか?實は不面目にも、これらの言葉を打ち消してゆかねばならぬ立場となつた、しかし勞農ロシヤはいふであらう「これはツアー時代と、被壓迫國、支那との對立時代に使用した言葉であつて、今や客觀的情勢は一變してゐる」と、而もこの强辯は、野における彼らのなしたる屈伸のきかぬ概念的イデオロギーの破綻を示す以外の言葉ではなかつた。筆者は茲で北滿におけるロシヤの後退と、そして支那の擡頭に對して「なにがそうさせたか」を簡單に摘記しやう。勿論、東支鐵道附屬の前書に記した通り「ロシヤ軍備がそうさせた」といふ結論に過ぎないのだが……

◆…歷史はめぐる、皮肉にも歷史は逆轉した。强剛ロシヤの地位は二十年にして、支那とその立場を正反對に代へた。支那は征服されて、而してそれを征服する歷史を過去に持つてゐる、近代左翼理論になかつたところの「外國の帝國主義を反對に食つて成長する」ところの國であつた。支那の發展は外國の帝國主義の伸張なしには遂げられなかつた。外國の投資なる肥料をふくやかに受け(ロシヤが東鐵に三億四千五百萬ルーブルを投じたのも、その一つ)それを巧に竊取して後、徐ろにその主を逐ひ拂ふといつた過去の支那であつた、おくればせに支那に目をつけた最近のアメリカの資本國はこの事實を知つて、外國の既に踏んだ陷穽に注視してゐる昨今である。而してその外交においても「弱きが故に强き外交」である。

◆…こゝにおいて東鐵を中心として、新進支那の擡頭と、沒落のロシヤを語らしめよ。一八九八年に起工し、一九〇三年に敷設を終へた一千六百哩の大鐵道なる東鐵この敷設を因として入り込んだ支那の苦力と移民は、南北滿洲の未開の天地に鍬を下ろしはじめた、鐵道敷設前の滿洲の農業は、自己消費に止り、また人口の點からしても甚だ微々たるものであつた、(この點は項を新にして述べる)そして三十年以內にして今や世界的な農業の生產地となりおほせたものは、實にこの鐵道の敷成からであつた。この間に、ロシアの鐵道敷設の先驅者は幾多の苦難を經過した、一九〇〇年二月、山東に起つた拳匪の流れは五月に奉天を、六月には既に哈爾賓を圍んだ、勿論ロシヤの先驅者のあるものは曠野に仆れた、一千六百哩の東鐵が持つ尊い人柱として。

◆…拳匪の流れが哈爾賓に、露國は建設中の東鐵を保護し、その野心を伸ぶる好機こそ來た、そして露國軍隊の招來と、その定着を見るに至つた、こゝに日露戰爭の端が發したのである。支那の內亂に乘じて東鐵を奪取した露國、しかし二十幾年にして、その反對をもつて、支那の奪取となつたことも皮肉である。日露戰爭後、南滿洲を拋棄したロシヤは、しかしながら未だ北滿洲における彼らの勢力は、びくともしなかつたのに一度革命!來の飛報つたはるや、三十年の東方經略はこゝに一まづ終焉?を告げるに至つた。

◆…革命後、北滿洲におけるロシヤの沒落は前書の單片において語つた。一九一九年、勞農政府の對支政策の表明、一九二〇年にはユーリンの北京入り、一九二四年には、國民黨の共產黨包含からして勞農政府は東鐵に好意を寄せて奉露協定となり、東鐵は新しく勞農新幹部と支那側幹部との折半共同經營となつた。しかしながら一九二六年には東支鐵道長官イワノフの逮捕事件、一九二七年春には北京サヴエート大使館搜索、同年暮には國民政府の對露斷交、その間に支那側の利權回收が頻りに叫ばれ、次いで今年の七月十日のクーデターとなり、現在の露支國交斷絶が現出するに至つたのである(一記者)

不當の賃銀値上げを機會に總罷業の作戰

持久戰で紡績業者に當る

【上海卅日發電】既報總罷業計畫につきその後、精探するところによれば支那は持久戰でわが紡績業者を苦めんとしその開始時期は双十節直後だとされてゐるが總罷業準備は既に一切成り何時でも紛爭のきつかけあれば、それを導火線として罷業の幕を切つて落す險惡な空氣が各工場に孕まれてゐるがその紛爭の最も端緒となり易きは租界外の吳淞にある邦人紡績工場でこゝでは目下、太番手より細番手に切替へつゝあり職工らはこの機會に不當賃銀値上を要求し容れられずば直に罷業を宣言し漸次、他の工場に波及せしめんとする作戰の如く會社側でも細心の注意を拂ひ警戒に努めてゐる、なほ一說には罷業資金は前反日會の救國基金と不法沒收日貨競賣收入が當てられてゐるといはれ、いづれにせよこの計畫實現せばわが產業に重大影響あるものとして注目さる

國民政府と市黨部が十月十日を期し 紡績總罷業の策動

【上海三十日發電】上海特別市黨部後援のもとに十月十日の國慶記念日直後に在上海日本紡績工場職工總罷業計畫暴露し日本側にセンセーションを起した、市黨部は百二十萬元の爭議費を用意し國民政府と市黨部との連絡も明かになつてゐる、これ國民政府が勞動爭議の假面をかぶり條約改訂交渉を牽制せんとしたもので紡績業者は未然に罷業を防止せんと攻究中である

市政第十四周年 ヤマトホテルにおける祝賀會

大連市政第十四周年記念祝賀會は一日午前十一時よりヤマトホテルにて開會、參會者は田中民政署長代理富田庶務課長、田中市會副議長、村井商工會議所會頭を初め民政署各課長、區長、區長代理、常設委員ら約百餘名、直に開宴し劈頭、石本市長は感慨深い挨拶を述べ村井第二代市長、杯を擧げて之に和し盛會裡に十二時前散會した

篦棒に高い わが航空保險料

危險性を暗示し面白くないと 近く遞信局から戒告

【東京一日發電】去る七月十五日定期旅客輸送を開始した日本航空輸送會社では東京、大阪、福岡、蔚山、京城、大連等の營業所を代理店として東京海上火災保險會社と航空障害保險契約規定を決定したが、その保險航區一區間(例へば大阪、東京間一飛行につき千圓に對し三圓の割)で英國における同保險が五百磅につき五志一千圓につき五十錢なるに比し六倍の高率であり、しかも輸送開始以來一回の事故もない好成績なるに拘らず斯く障害保險料の高率なるはその根據なき事明かであつて、斯くの如きは徒らに我航空事業の危險性を一般に暗示し其の將來の發展上面白からぬ影響を與へる懼れありとして遞信省航空局では航空會社に對し海上保險との保險代理店行爲につき不日何等かの戒告を發する模樣である、然して會社に於ても前記の諸理由に鑑み我航空事業發達のため相當の考慮を拂ふであらうと見られてゐる

關東廳財務部で 林野雜地の整理 林野整理係を特設し

關東廳財務部ではかねて官有林野および雜種地整理に關し具體的事業計畫を立案中であつたが最近右事業計畫要項の成案を得、漸次實施に着手することゝなつた、右事業の目的は土地調査の結果、官有と査定せられたる林野および雜種地中、將來引續き官有として存置を要するもの即ち要存地域と民有に移轉するも支障なきもの即ち不要存地域とを調査區分し後者には先年施行したる土地調査の査定發表前より善意當然に使用收益し來れる緣故關係者に對し之が拂下または貸下をなし以て最も有效なる土地の利用を助長し州內產業の發達に資せんとするもので、なほ土地調査査定發表後において使用收益を開始したるものに對しても使用者の希望ある場合に限り不要存置地域の拂下をなすもので整理の目的たる土地は土地臺帳に登錄せられたる官有林野および雜種地に限定され之が拂下、貸下に關する調査機關としては關東廳財務部長統轄の下に財務課に林野整理係を設置し各民政(支)署と連絡をとりつゝ之を施行し要存置地域と不要存置地域との區分調査および處分調査員の施行したる見取圖により圖根測量點を基準として細部調査を行ひ、さらに細部調査に關しては圖根測量を施行しこれら測量の結果を本廳に移し關係帳簿を作製し要存地域の區分決定の後、貸下、拂下の決裁を終了し之を民政(支)署に移牒して現實に貸下、拂下を施行するのであるが、その施行地域の順序は旅順、大連、金州、普蘭店、貔子窩の順により之を施行する豫定であるが、この貸下、拂下事業の趣旨を土地使用者に徹底せしめ事業進捗の圓滑を期するため區分調査および處分調査直前において概ね一會毎に官有林野および雜種地使用者を集め事業の趣旨につき講演をなす豫定であると

松山商議視察團

伊豫銀行頭取新野伊三郎、松山商工會議所會頭堀內胖治郎、愛媛縣農務課長武政隆一氏ら一行十五名の松山商工會議所主催滿洲產業視察團は二日未明入港照國丸にて來連、遼東ホテルに投宿し旅大各方面の視察をなす筈

柳原、三室戸兩子

【京城特電一日發】近く鮮滿視察の途に上る貴族院議員柳原義光、三室戸敬光の兩氏は來る十月十日

關東廳辭令(廿八日附)

任關東廳 松澤 勇
任關東廳警部補 正八位勳七等 村田 由松
任關東廳警部 田島 滿男
任關東廳中等學校教諭
(卅日附)
關東廳警部 村田 由松
依願免本官(各通)
關東廳公立高等女學校教諭 藤野 タネ
關東廳事務官 日下 辰太
關東廳普通試驗委員を命ず
關東廳文官普通懲戒委員會委員を命ず
旅順工科大學助教授 秋塚 清人
職務俸七百圓下賜
補旅順工科大學々生監

人事

▲田中千吉氏 大連民政署長 太田長官に隨行して貔子窩往復
▲日笠芳太郎氏 一日夜行にて奉天へ
▲橋本戊子郎氏(滿鐵東京支社員) 一日出帆の大連丸にて上海へ
▲養成部生徒支那旅行團一行十七名 中村教諭引率の下に上海へ
▲大連商業學校生徒上海方面見學旅行團一行九十名 樋口教諭引率の下に同上
△熊本市教育視察團一行十二名一日出帆のはるびん丸にて內地へ
△神戸商工會議所視察團一行十七名 同上
△姬路師範學校生徒一行百十二名 伊倉健治教諭引率の下に同上
▲鹿兒島女子師範學校生徒一行二十一名尾崎教諭引率の下に同上
▲岐阜師範學校生徒一行四十七名 天野教諭引率の下に同上
▲三村元助氏(海運業) 同上
▲藤田順氏(關東軍經理部陸軍主計監) 同上
▲橫山源治氏(彌生女學校教諭)同上
▲上田志馬平氏(大連市役所庶務主任) 新任挨拶の爲め市內各所を歷訪

大觀小觀

政友會は後任總裁問題で暗鬪明鬪。こゝもと受難時代。
◇
果して何人を推戴するや。床次氏は、何といふても返り新參。久原の後援は期待されんも、鈴木氏には中橋氏の支柱あることが認められる。
◇
鈴木氏は關東派の大頭目、それに脛に傷がない。ただ缺點とされてゐるところは、軍資金。
◇
犬養老は暫定的に推戴されるにしても、結局は何人かを黨首とせねばならぬ。
◇
政友會としては、更生の第一策として、少數であつても堅實なる實質主義に邁進すべきではあるまいか。
◇
だが、思ひ切りは難く、更生は容易でない。
◇
十月に入り、十日といへば支那の國慶日、國慶日はよいとして、例により排日の氣勢をあげんとは迷惑千萬。
◇
それも例の條約改訂撤廢の魂膽とは厄介。
◇
動くもの風ばかりかは秋の暮。

天氣豫報

二日 南の風 晴れ後曇り
日出 五、四九 日沒 五、三七
滿潮 午前 九、四〇 午後 一〇、二〇
干潮 午前 三、五五 午後 三、五五

潜伏警戒中の吉田巡査 無殘、兇彈に斃る

同僚の野田巡査は右腕に重傷 ゆふべ千代田町の慘劇

大連神社の宵祭で大連市中は街を彩る獻燈で繪巻物のごとく二十萬の市民は歡喜の盃を高らかに擧げて奉祝の意を表した。その夜も更けた——三十日午後十時十分ごろ突如千代田廣場の暗闇に現はれた一怪漢のため潜伏警戒中であつた大連署奥町派出所勤務吉田悌藏(三二)巡査は鼻下上唇より口中を貫通し脊髓骨に止まる盲貫銃創を受けて即死し、同僚西廣場派出所勤務野田茂(二)巡査は右腕上膊部に貫通銃創を受けて重傷を負ふた血腥い事件が突發した

誰何せんとした刹那 矢庭に拳銃を放つ 二人組の支那人兇賊

これより先き大連署では、最近强盗事件が頻出し而も犯人の檢擧を見ず晩秋初冬の犯罪期を迎へて市民は極度の不安に怯へてゐるので四五日前より特別防犯係を組織し朝より日沒まで、更に日沒より

徹宵警戒 に當るべく非番員を以て二十班の防犯係を編成し要所々々に配置して密行、潜伏その他の方法を持つて警戒に當らしめてゐた、偶々奥町派出所勤務の吉田巡査と西廣場派出所の野田巡査は當夜非番であつた爲め防犯係に編入され兩名一組となつて午後八時から千代田廣場の一角に潜伏警戒してゐたのであつたが、同十時十分ごろ大江町の方面より一名の支那人歩行し來るのを先づ

野田巡査 が發見し擧動不審者として誰何のうへ身體檢査中約十間を離れてその後方より雲突くやうな大男が眼光鋭く四方を見廻し乍ら歩いて來るのを吉田巡査が發見し同樣接近して誰何せんとした刹那、件の支那人は矢庭に匿し持つたブローニング拳銃を取り出して同巡査を目掛けて發砲屈せず勇敢にも組み付かんとしたが第二彈は不幸にも同巡査の鼻下上唇より口中を貫通し脊髓骨に止まり

盲貫銃創 となつてバッタリ打ち倒れた。この間髪を入れぬ出來事に振り向かんとした野田巡査にも發砲したので同巡査は右腕上膊部に貫通銃創を受け重傷を負ふたのである

重傷に怯まず 賊を追跡 勇敢なる野田巡査

併し勇敢な同巡査はこの重傷にも怯まず直ちに所持の拳銃を取り出して發砲應戰し肉薄したので賊は千代田町を通り二つ目の街角から淺間町附近まで逃走したが、野田巡査もつひに彈丸つき且つ同所には丈餘の板塀あり街燈もない暗黑な場所とて賊影を見失ひ一面負傷した腕がしびれて自由がきかなくなつた爲めやむなく本署へ急報して元の千代田廣場に引返したが、附近警戒中の岩田、山下兩巡査はこの銃聲に驅付け倒れてゐる吉田巡査を早速滿鐵病院に擔ぎ込み應急手當を施したが間もなく驅付けたハナ子夫人に看護られ乍らつひに絕命した、尚野田巡査は山縣通唐澤病院で應急手當を受けたが治療二週間を要する重傷である

賊彈に斃れた吉田巡査

市内外に亘り 虱潰しの大捜査 高山署長自ら出馬 捜査本部を汐見町に移す

急報に接した大連署では高山署長自ら出馬し星司法主任はじめ泉、大津、原田、寺尾各係主任總出となり直ちに署員の非常召集を行ひ市中各派出所に手配すると共に星司法主任を指揮とする刑事隊は自動車、オートバイ等に分乘し現場に急行し犯人捜査に努めると共に特別隊を組織し寺兒溝一帶より老虎灘にかけて第一線、第二線、第三線の警網を張り包圍の上、嚴重捜査した結果、一日朝まで三名の嫌疑者を逮捕したが、而し確證を擧らぬので有力な被疑者としてはまだ取扱はれてゐない、目下捜査本部を汐見町派出所に移し、星司法主任詰め切つて各捜査方面よりの情報を綜合して活動を

指揮して ゐるが、捜査は獨り寺兒溝方面のみならず市內外の支那人密集地帶に亘つて虱潰しに行れ更に水上、小崗子、沙河口各署は勿論旅順、金州方面にも手配し逮捕に努めてゐる、尚三十日夜大連憲兵分隊でも捜査應援した

吉田巡査略歴

吉田悌藏巡査は福岡縣三池郡駛馬村大字駛田三九四亡父菊太郎の四男として明治三十年十一月三日生れ、大正六年十二月一日久留米工兵第十八大隊第二中隊に入隊、同九年四月十七日伍長勤務上等兵に進級し、同年十一月三十日退營、同十三年十二月十日關東廳巡査を拜命し翌十四年三月九日から大連署勤務となつたもので、同時に西廣場派出所勤務を命ぜられ、楓町、敷島廣場、日本橋、神明町各派出所勤務を經て本年六月十三日から現在の奥町派出所勤務となつたものである、その間職務格別勉勵に付き表彰された事七回、昭和二年の二月一日には精勤證書も授與されてゐる、嗜好は煙草身長は五尺三寸、宗旨は眞言宗

主を失つた吉田巡査の家族

未亡人花代さん(向つて右)と遺兒長男司君、長女挑子さん(下)は重傷の野田巡査

遺兒ふたりを抱ふ 健氣な吉田巡査の妻女 取亂した風もなく亡夫を守る樣 弔問者の泪を唆る

非業の最期を遂げた吉田巡査の家族を大和町二三番地に訪ねる、若い妻女の花代(二三)さんは、長女挑子(五)長男司(二)を抱へてとり亂した風もなく二階に安置された夫の死體の傍に座して二人の子をあやしてゐる姿は弔問の人々の泪をそゝつてゐる、而も花代さんが亡き夫の愛を宿してゐると聞いては一入いぢらしい、吉田巡査の死體は黑い布でおほはれて靜かに橫たはり、香煙縷々として風なきにゆらぐも悲しい、階下には同僚や同僚の妻女達がみんな人事でないと云つたそぶりでしめやかにお手傳ひをしてゐる、妻女花代さんは語る「大連へ來てからもう五年にもなります、挑子が五つになるのですから……」哀愁をこめたこの家午前中は警察や知人の見舞ひも多くあわたゞしい樣子を見せてゐた

太田長官の弔意 大連驛に立ち寄り

太田長官は貔子窩管內視察のため一日朝赴貔の途次大連驛に下車したが迎送に出た高山署長より事件の報告を受け深甚な弔意を表し特に中谷警務局長を通じて出來るだけその功勞に報ひたいと語つた由である

遺族を弔慰

富田民政署庶務課長は署長代理として、また須田大連市役所庶務係員は市長代理として殉職した吉田巡査の遺族を弔慰した

「吉田巡査は惜しい事をした」 けふ實地檢證に立會つた 野田巡査病院で語る

唐澤病院で應急手當後、本署に出頭、高山署長に事件の顛末を報告し再び實地檢證に立ち會つて一日午前一時半滿鐵病院に入院した野田巡査は往訪の記者に對し「吉田巡査は惜しい事をした」と前提し當時の模樣を左の如く語る

私達二人 は最初千代田廣場の山手町に接近した暗闇に潜伏し午後九時ごろはその反對側の電柱の蔭に潜伏して警戒してゐた、兇行のあつた當初私は山手町方面から白い支那服を來た一名の支那人を發見し誰何したが兩手を擧げて立ち止つたのでその身體檢査をしてゐる時又その後から十間許りの間隔を置いて一人の大男が歩いて來た、ソレを認めた吉田巡査は私と同樣接近して誰何した處件の曲者は矢庭に拳銃を發射した、何發射したか判つきりしないが

釣瓶落し に射つたので振り返らんとした刹那その一彈は私の右腕上膊部に命中した始めは只ヒヤリと感じた丈けであつた、見ると吉田巡査は紅に染つて倒れてゐる、賊は尚も私に向つて發砲せんとするので私も拳銃を取り出して應戰し逃ぐるのを追擊して千代田町を拔け淺間町附近に差し蒐つた時最後の一發まで發射して了つた、折悪しく同所には一丈も高い板塀がありその上街燈もない眞闇な場所であつた爲め遂ひ賊を

見失つて 了つた、その頃から右腕がしびれて自由がきかなくなつたので始めて射擊された事に氣付いたが誠に殘念な事をした、夜中ごろまでは隨分痛んだが今朝は餘り痛みません

勇敢な行爲 全く感謝の至り 實に模範的な犠牲 高山警察署長談

右に關し高山大連署長は頗る沈痛な面持で語る

最近の强盗事件頻出に鑑み防犯檢擧のため密行潜伏をなし誰何取調を奬勵してゐる際吉田巡査は最も忠實に眞面目にその職務を遂行し、たまたま目的を達することが出來なかつたにせよ、その勇敢なる行爲は感謝おく能はざるものがある、同僚の野田巡査はまた拜命の日淺きに拘らず機敏に賊と應戰し裝彈のつきるまで負傷にも屈せず追擊しなほ手當後といへども健康者と同樣に檢證その他に立ち會つて呉れた勇敢な行爲は實に模範とするに足る嘆賞すべき行爲である署員一同もこの尊い犠牲者に對し力のつゞく限り同僚の弔合戰をする意氣込みで捜査に努めて呉れてゐることは署長として全く感謝に堪えない次第である

殉職巡査の葬儀 警察署葬と決定 四日午後三時半

殉職した吉田巡査の葬式は四日午後三時半署葬によつて執行されるに決定した

昇級申請 功勞記章も共に

大連署では吉田巡査の殉職に對し一日、關東廳に對し特に巡査部長に昇進し功勞記章を贈るべく申請の手續をとつた

弔電と見舞電 中谷警務局長 大連署に寄す

關東廳中谷警務局長心得はこの悲報に接し一日大連署宛左の如き吉田巡査に對する弔電と野田巡査に對する見舞電を寄せた

吉田巡査の勇敢なる殉職痛惜に不堪遺族に宜敷御傳乞ふ 警務局長心得

◇野田巡査の負傷速に快癒を祈る 警務局長心得

肺病を苦に 剃刀自殺を圖る ゆふべ霞町で五十爺

市內霞町特六號ノ十六北川吉兵衛(五〇)は三十日午後十時ごろ家人を使ひに出しその留守中同家裏にて剃刀にて左首左動脈を切斷して自殺したのを家人が歸宅して發見したが、既に絕命して居つたのでこの旨沙河口署に屆出でたが原因は三年來の肺結核病を悲觀して右の始末に及んだものであると

大連神社の本祭賑ふ

大連神社秋の本祭は一日午前十時より例年の如く嚴肅に執り行はれ田中民政署長代理、石本市長代理、仙石滿鐵總裁代理等の玉串奉獻ありて式を終つたが、參列者は藤根滿鐵理事、富田民政署庶務課長、瀬谷大連市助役、氏子總代佐藤至誠、神成季吉等の諸氏其他百餘名此外市內各小學校生徒は教師に引率され、中學校生徒は自由參拜で一般氏子の參拜も多かつた

沙河口神社秋祭り

沙河口神社秋季大祭の本祭は既報の如く一日午前十時から執行、石本市長、船田工場長、稲栢區長、氏子總代役員等の玉串奉獻ありて同十時四十分終了したが、境內には柔劍道の奉納試合、芝居等の餘興あり大賑はひを呈した

又も高壓電線に觸れて人事不省 危險な埠頭待合所 けさ定期船出帆時の騷ぎ

一日午前九時五十五分大連埠頭待合所ベランダより幾百本のテープを引張つてはるびん丸が今や出帆せんとする時一人の見送り客のテープが欄外の溝に引掛つたのを傍に居た埠頭事務係構內助手增永幸雄(一七)が取らうと手を伸ばしたところ運惡く下に架け廻してある高壓電線に觸れアッと驚く間に

三丈許り 下の石の上に落ち人事不省に陷つたので大騷ぎとなり直ちに滿鐵病院に擔ぎ込んだ增永は幸ひ最初車の上に落ちたので腰部に輕微な打撲傷を負つたのみで間も無く意識を回復したが、既に二ヶ月前に落したハンカチを拾はんとして感電怪我をした者があり、彼の幾百本のテープが觸れる眞下に高壓電線を引廻したまゝ何等危險豫防の設備無きに對して非難の聲が高い

對獨競技で 我選手追加

【東京一日發電】陸上競技聯盟は日獨對抗競技選手中に左の五名を追加した

▲八百米 矢柴晴雄(中央)▲高障礙 島三郎(早大)▲走巾跳 富山一郎(帝大)▲棒高跳 望月倭夫(高師)▲槍投 伊藤金太郎(早大)

海賊捜査に 遼海丸出動

二十九日午後九時拳銃を所持せる二十七名の海賊團を乘せたる七十石積の戎克船が安東より山東に向ふ途中、貔子窩沖の哈仙島に立寄り同島九十四番戶雜貨商于長貴方に立寄り阿片を吸飲し飲料水を補給して同島の西南方面に立ち去れる旨三十日午後二時大長山島派出所より大連水上署宛無電報告があつたので、一日午前八時遼海丸を出動せしめ脇山警部補以下七名賊船捜索に向つた

全滿軟球選手 三日發朝鮮へ

朝鮮博覽會開期中朝鮮體育協會主催にて開催せらるゝ軟球庭球戰は五、六兩日京城にて擧行せらるゝ旨、滿鐵へ入電あり滿洲代表選手一行は三日十五時半奉天發急行にて壯途に上ることゝなつた

監督 川原貞夫

(臼木久雄 (吉丸美德 (大高錄郎 (關谷政一 (下重滿二 (溝口悟一 (前澤文司 (大串常次 (川久保勝 (大石強 (中村仁 (高木周治 (落合兼明 (石川儀太郎 (北堀誠 (太田尾忠次

大連商業學校の 南支見學團 けふ出發す

大連商業學校生徒上海方面見學團一行九十名は樋口、森上、進藤三教諭に引率され一日出帆の大連丸にて上海に向つたが、同團は上海、杭州、青島を見學し十二日間の豫定だとなほ同校卓球選手も同行し同文書院ほか各地において戰ふと

競馬狂の樓主

市內沙河口西町八五料理店常盤樓こと森本藤次は極度の競馬狂にて馬四、五頭を所有するところより常に競馬に熱狂し家庭を顧みず便所及び抱へ妓の各部屋の掃除もせず雨降りの際等には客部屋が雨が漏るなど料理店としての衞生觀念がなく再三注意するも應ぜないため、沙河口署保安係では一日樓主を呼び出し嚴重なる警告を發し清潔にする樣注意するところがあつた

琴城丸船員の 死體十個發見

【東京一日發電】東京灣外で沈沒した琴城丸の犧牲船員十四名中十名の死體は三十日中に發見された

正誤

昭和四年九月廿九日本紙夕刊二面揭載南滿洲電氣株式會社抽籤番號中十等の內四二三四八は(二三四二)十等の內四六七八號脫落に付訂正す

金解禁座談會 (本社主催第二回)
滿洲經濟界の影響と對策(二)

出席者(イロハ順)
今中洋行 今中 良氏
南滿鐵道 井手正壽氏
五品取引 原田耕一氏
國際運輸 平田驥一郎氏
滿鐵囑託 渡邊精吉郎氏
錢鈔業 柄澤幸男氏
正隆銀行 山本豐吉氏
關東廳 山中岩次郎氏
大連商議 山口啓三氏
其他 本社記者

原田。解禁のための銀安は一割位だ、以前はもつと安くなつて困つた事があつたのでないか

銀高の豫言

渡邊。在滿邦人は解禁による銀安の影響に頭を惱まさなくともいゝ、來年は恐ろしく銀が暴騰する、豫言めいたことを云ふやうだがこれから半年位したらキット騰るネ
記者。その理由は?
渡邊。理由は長くなるから一口には云へません
原田。それは聞き度い所だ(その他二三同樣の發言があつたが渡邊氏默して答へず)
柄澤。そもそも日本が金輸出の禁止をしたことが間違つてゐる
一同。それは勿論だが、根本的の問題に立ち戻る……(この間官銀號の活躍と特産取引に關する種々の雜談あり)

銀安時の投資

渡邊。この際我々が内地資本家に希望したいことは、今は金銀の比價が銀安であるから滿蒙に投資する絶好の機會と云ふべく出來る限り金を以て銀に投資する事が必要だ、それだけ日本は高い金で安い物資を取つて置くことだて——

議論と實際と

山中。それは毎時も渡邊氏や神成氏から聞くお説だが、少くとも議論としてはいゝが實際問題として果して何うかナ
山本。解禁に依つて銀が低下るのは當然の現象だ、現在の銀安は未だ必らずしも底を打つてるとは見られまい

銀價のドン底

渡邊。イヤ銀は既にコストを破る程度に低下つて居る、解禁をやればその時の現象がドン底と考へていゝ

銀のコストは

山本。銀のコストは何から割出して規準にするか
渡邊。ロンドン銀塊相場二十三片半から二十四片までの所に銀のコストがあると思ふ
(なほ銀のコスト、生産費その他に就て渡邊氏その他二三氏の間に暫時押問答があつた後)

儲からぬ投資

山中。先頃銀安時代に於ける金投資の話が出たが一般に對し銀が安くなつたとしても儲からぬ事業に投資は出來まい
渡邊。投資口なら幾らでもある

私にも意見が

山本。私も其處に意見がある、金の流出が困まるといふ時代に銀に投資する事が果してよいか何うか、現在の日本の立場から見ると今は成るべく金を海外に出さぬ方法を考へられて居るのではないか

銀資本の投資

山口。銀資本として今直ぐ投資すべきものがあるかネ
原田。以前話があつた銀資本の銀行の如きは今がいゝ時期ではないか

冬期の種蒔き

渡邊。元來投資は種蒔きと同樣であるが是れまでの日本のやり方は冬季に種を播いて居るやうなものだ

金流出の警戒

記者。投資も滿洲のみの立場から考へれば必要だらうが、現在の日本は金の流出を恐れて居る時ですからネ
山本。さうです、現在の滿洲經濟界は内地の事情を切り離しては考へられない

鮮銀券の措置

柄澤。大正六年には鮮銀券を以て上海、青島方面で盛んに金が取りつけられたこともあるが、鮮銀は解禁に關して鮮銀券をどうするかゞ問題だ

鮮銀券の收縮

渡邊。それは全く大きい問題だ
記者。鮮銀では現在のところ收縮をせぬと聞いてゐるが、實際に於ては收縮せざるを得ないと思ふ、どうです
柄澤。そりや收縮するでせう

奉天政府が對米借款
二千萬弗起債説

【ハルビン卅日發電】奉天當局は黑龍江省の産業開發のため二千萬ドルの借款につきアメリカにおいて交渉中である旨の報道當地ロシア側に達した

産業の權利を一切擔保に?

【ハルビン特電一日發】張學良氏は米國と二千萬元の借款を定決する意志を有し、擔保としては黑龍江の産業一切の權利?を條件として居るとあり、奉票整理に充つる意嚮であると

一人一言
鈴木呉服店 鈴木淳二氏

緊縮節約の叫びで内地の呉服業者は非常な痛手を受け相當な商店で整理の已むなきに至つてゐるものも尠くないように傳へられてゐます、勿論滿洲に於てもその影響は免れ得ない所であるが私共の商賣としては矢張り緊縮と共に一面には積極的宣傳紹介に努力すべきものと思つて居ります

△——△

それは、緊縮の叫びで各自が幾分の手心が加へられるにしても滿洲に在住する多くの人々の收入その物には差したる相違はないわけですその意味で可成りの費用を要しながらも陳列會を催しなどして緊縮の意味とは反對の事など企てましたが從來の例から推しても非常に効果あることを自ら信じて居ります要は私共としては緊縮積極で進みたいと思つてゐます

特産保管の改善
工費二十萬圓を投じ グレン、エレベーターの設備

滿鐵々道輸送貨物の大宗たる特産大豆の保管方法については滿鐵各方面で研究されてゐたにも拘らず未だに大部分は野積保管からその域を脱するに至つてゐないが今度鐵道部で、その一保管方法として二十萬圓の工費を投じグレン、エレベーターの保管試驗設備を計畫し近く工事に着手されることゝなつた、この

設備 は高さ二十メートル直徑六メートルのコンクリートビン五個より成り收容力は二千五百二十トンとなつてゐる麻袋より出された大豆はエレベーターでコンクリートビンに送られそのビンが充滿すれば上部に屋根蓋を覆ひ搬出する際はビンの下部より麻袋なり車臺なり搬出數量だけを抽出せしむる方法で、この保管方法が大豆の品質に變化を生ぜず總てに合理的であつたならば今後の大豆その他の穀類はエレベーターによるバラ保管に

改善 し二十年前からの野積制度を漸次廢止することにならうが、この機械設備完成は苦力に相當大きな影響を招致することは免れまいと見られてゐる、因にグレンエレベーターの完成は本年度内の豫定であると

運合會社の發起人決定
資本金は三百七十萬圓

【京城發】豫て鐵道局一任となつてゐた運合會社創立發起人は廿八日午前左記の割當で合計百二十八名を銓衡發表された
國際通運側十名、國際運輸側十名、中立業者内地人五十九名同朝鮮人四十九名
尚午後一時半より鐵道局會議室に於て竹井、河合、本間其他の準備委員より荷主側に對し從來の經過及び合同目論見を説明、諒解を求める處あつたが、總資本金三百七十萬圓、報償金二百七十五萬圓となる模樣で從來よりも資本金四十萬圓、報償金五十萬圓の増加となつたのは東海中部線、全北線、全南線、淸會線及び圖們線の各業者が合同參加の爲めであると因に發起人會は既報の如く十月五日開催創立委員として通運側五名、運輸側五名、中立業者側八名(内鮮四名宛)合計十八名を選定することに内定してゐる模樣である

滿鐵が林檎の貯藏販賣を試驗
去年の冷藏試驗の好績に鑑み 大連製氷の冷藏庫に寄託して

滿洲果樹組合では昨年中滿鐵農務課の指導の下に大連製氷會社の冷藏庫の一部を借受け林檎を摘果後翌年五、六月頃迄摘果同時と同樣の新鮮さを保持して貯藏し得るや否やの冷藏試驗を行ひ好成績を收め得たが、本年は更に實際市場に搬出して販賣上の採算可能なりや否やの貯藏販賣試驗を行ふことゝなり、國光五千貫、紅玉三千貫を大連製氷の冷藏庫(五千三百立方呎、收容能力一千六百箱)に寄託することゝなる模樣であるが、右の林檎はヤマトホテル、消費組合等と特約して販賣されるもので試驗の結果良好で明年六月末迄品質を低下することはなく貯藏し得れば見本品として廣く南支、ハルビン方面へも送る筈であると、因に滿鐵の例の冷藏庫新設計畫が明年度豫算から削除され近き將來に於けるその實現が困難となつてゐる際なので此の試驗の結果如何は非常に注目すべきものとされてゐる

本年度上半期中の鐵道收入は二百萬圓減
露支紛爭の好影響で此の程度に喰ひ止める
下半期は相當增收か

本年上半期(自四月至九月)に於ける滿鐵鐵道收入は四千九百八十餘萬圓で此を前年同期に比すれば約二百萬圓の減收である、其の原因は屢報の如く前年度に於ける

持越貨物 の少なかつた結果によるもので一時は前年度に比し四百五十萬圓の減收を示したが去る七月十五日露支國交斷絶のため東支、ウスリー兩鐵連絡不可能に陥り北滿貨物は殆ど滿鐵線により輸送せられるに至り其の結果連日四、五萬圓の增收を見るに至り漸く二百萬圓程度の減收で喰止めたのである、今後何時まで露支紛爭が繼續するかは豫測し難いが當分解決不可能との見越で貨物主と船主側との間に大連港積出の先物契約が弗々行はれて居り前途は

寧ろ樂觀 すべき狀態にある、此の調子では特産出廻り最盛期の十二月半頃までには此の減收を恢復し、下半期中には前年度より餘程の增收が豫期されて居る、尚上半期中の收入を種別に示せば左の如くである

種別	金額
客車收入	八八〇萬圓
貨車收入	三九三三萬圓
其他收入	一七〇萬圓
合計	四九八三萬圓

紙幣の兌換停止で市場混亂に陥る
反蔣運動で兩廣地方大恐慌
市民の不安は甚し

【廣東三十日發電】反蔣運動の烽火を揚げた張發奎軍が湖南を經て廣西方面に南下しつゝありと云ふ説に當地中央銀行の紙幣は一割方暴落し其の後各地で反蔣運動起るに伴ひ流言蜚語旺となり市場は不安に滿ちてゐたが今朝突如紙幣の兌換停止を發令したので市場は大混亂に陥り市民は驚愕措くところを知らぬ狀態である、なほ廣東政府の態度は今のところ何等變化を見ず廣西方面に防備のため軍隊を集中し警戒を嚴にしてゐるに過ぎないが本日梧州より當地東方面に入つた情報に依れば廣西一帶に改組派と共産黨の運動熾烈にて南寧は其の運動の中心となり軍隊も何時豹變するやも知れず全く恐怖狀態に在る

鮮銀支店長會議
本月下旬に招集して 新貸出方針其他協議

【京城發】朝鮮銀行では今回固定貸附金の整理一段落を機會に今後の新方針協議のため來る十月二十一、二日の兩日京城本店に於いて内地朝鮮滿洲支那浦鹽(ロンドンニユーヨークを除く)各地の大支店長會議を開催すると決定した

貨物拔取防止
一層注意すると回答
大阪商船から全滿商議へあて

第十一回全滿商議聯合會の決議事項であつた輸出入貨物の被害防止に關し哈市商議から各關係筋に決議文を移牒した處、廿一日付を以つて大阪商船から左の回答があつた
輸出入貨物の被害防止に關しては弊社で夙に各店船に嚴重警告し禍根を探求し根本防止に努めてゐるが今後は荷役に際し一層注意を拂ふと

滙申市場に就て (2)
三井銀行出張所長 李家齋

滙申相場

滙申相場は銀圓百圓に付上海兩幾何と建つ、其の基礎は上海兩と銀圓とのパリテイーに存するのである。即ち銀圓百圓は上海兩の七十二兩二匁に相當し滙申相場は之れを中心として上下に輸送點の範圍内で動く筈である、然しながら特殊の事情があつて滙申相場は輸送點即ち七十二兩八匁見當から七十一兩六匁見當の範圍を超へて騰落し得可き可能性がある、即ち仕手關係に依り如何樣にも變化し得る可能性がある、但し現在に於て横濱正金銀行大連支店の適切なる調節策動に依り大體上記パリテイを中心に小幅往來をして居る次第で此點は同行の勞を多とす可きである。

主なる仕事

滙申市場に於ける仕手は大體次の如くである(滙申の賣手とは上海兩賣銀圓買、滙申の買手とは上海兩を取受つて銀圓を賣渡すものを云ふ)
賣手{南支筋 上海筋 油房筋} 買手{奧地筋 官銀號筋 地場輸入商}

南支筋の活動

滿洲方面より上海及南支方面へ輸出する主要品は大豆、豆粕油及高粱が大部分を占めて居る而して其金額は大連港よりの輸出額のみにても年額五千萬圓見當と稱せられて居る而して此等南支向特産輸出を專業とする支那商人は上海よりの注文で採算が立てば特産物を買付けるのであるが其の買付資金たる銀圓は上海に於て受取る可き兩を滙申市場で賣つて調達するのである、斯くて大連よりの南支向特産輸出最盛期は大體毎年十月頃から翌年五月頃に亘る間であるから此間は滙申相場は不絶鼎騰の機運に臨んでおるものと見て差支がない(銀圓高上海兩安)然し南支筋は上海の注文の有無に拘らず大連に於て思惑的に特産物の賣買をなす事が多いから特産を買付けても必ず上海兩を其丈賣るとは限らない且特産物が逆鞘であれば上海で買付け大連で賣る樣な反對取引も行はれるから此場合には彼等は兩の買手として現はれる事も例外的にはあり得るのである

上海筋の活動

上海筋とは前記の通り大連と上海との銀相場の鞘取りの目的とする一團で大連が割高の場合には
上海に於て大連向金圓爲替を賣り(兩買)
大連に於て錢鈔取引所で銀圓を賣り(金圓買)
其決濟の爲め大連に於て滙申市場で兩を賣り(銀圓買)
を行ひ受渡を履行するのである
此反對に大連が割安の場合には上海に於て大連向金圓爲替を買ひ(兩賣)
大連に於て銀圓買(金圓賣)
其決濟の爲め大連に於て滙申市場で兩を買ひ(銀圓賣)
を行ふ次第である、之れから考へると上海筋は滙申市場で始終莫大なる兩の賣買を行はねばならぬ筈であるが事實上は彼等の滙申市場に於ける賣買は意外に僅少である、恐らく彼等の上海市場及大連錢鈔市場に於ける取引高の二割にも達せぬであらう其理由は彼等の出動は鞘取が目的であつて滙申相場は單なる採算の目標たるに止め兩地間の鞘が大なる時に仕掛けて買ひて鞘が縮まつて來れば巧みに轉賣買戻しに依つて玉を手仕舞つて仕舞ふ事が多いのと上海に於て大連向爲替に繋がずに鈔票金市場に繋ぐ場合があるからである、且滙申市場では大口の賣買が不可能で場外で錢莊又は銀行相識に行はれる取引が相當旺んであるのと滙申市場に先物取引がない爲めとであらうが、又彼等は奧地商人と密接な連絡を有し其委託に依る兩の賣買も巨額に上つてる事も其の一原因と思ふ

此處に無駄あり
銀安に御注意
損する邦人、儲ける支那人

金解禁 が滿洲に及ぼす影響は金銀比價の動搖から生ずる經濟的變化が最も甚だしいと言はれてゐるが、邦人側の日常生活においてこれが割合に無關心に見のがされてゐることは寔に遺憾である
金解禁氣構へによる爲替高につれ銀價は低落の一途を辿つてゐる、無論これは世界的銀塊安の大勢にもよるが銀の落潮を急激ならしめてゐるのは爲替高であることは爭はれない事實である

銀が安 いと銀貨國の物價が下落し、在滿邦人などはとりあへず物價安の惠みを蒙るべき筈であるが、實際においては日常生活にこれが現はれてゐない。何故かと言ふに銀が安くなつても邦人は爲替智識に乏しいところから銀價を目安において物を買つたり賃銀を拂つたりしないから銀が安くなつた丈けの利益は支那人に壟斷されてゐるのである

一例を 言へば車馬賃だ、大連市内で人力車夫の數が約一千九百名、一日平均金一圓稼ぐとすると一年約六十八萬餘圓、馬車夫が大連で八百三十名、一日平均約三圓の稼ぎだとすれば一年約九十萬圓、一年中に合計百五十萬圓以上の車馬賃が主として日本人から金拂で車ニーヤ又は馬車ニーヤに支拂はれてゐる

ところ が支那ニーヤは貰つた金を小洋錢に兩替してそれで生活してゐるが小洋錢の相場は日々動搖し、本年一月頃金百圓に對し百十八圓臺の高値から九月三十日には百四十三圓臺と言ふ工合で約二割方も下落してゐる、この相場からみると正月に十錢拂つた車賃は今日では八錢ですむ譯だ、だが日本人としては依然として十錢の車賃を拂つてゐる

一年中 日本人がこんな無駄な消費をやつてゐるとすれば車賃だけでも數萬或は數十萬圓の損をしてゐる、これは單に一例に過ぎないが野菜類、魚肉、鷄卵等支那人から買ふ品物に對しても全てこうした工合に支拂はれてゐるものとすればその損失は可なり莫大な數字に上るであらう

今假に 在滿邦人が金銀相場の無關心から來る損失を一日一人五錢と假定すれば在滿邦人二十萬人の一ケ年の損害は約三百萬圓の巨額となる。こうした關係で吾々邦人は既に既往において數千萬圓の損失を續けてゐる。華商側が着々經濟的地盤を鞏固にし滿洲において共存共榮の實を擧げつゝあるに對し、日本人側が經濟的に漸次衰滅しつゝあるはこうした機微の間にその主因が存してゐるのではないかと思はれる

金解禁 を前にしてあらゆる方面に經濟的立直しが行はれ、その準備として一般國民の消費節約が叫ばれてゐる、殖民地的放漫生活に墮するの嫌ある在滿邦人は特にこの點に戒心する必要があると共に特殊的地域としての經濟事情を理解し、金銀比價の無關心から來る無駄な消費は各人の注意によつて絶對に節約する必要があらうと言はれてゐる

埠頭貨物在高
二十六日現在

二十六日現在埠頭在貨は十五萬三千四百九十六噸でこれを前年同期の十萬五千二百四十五噸に比較すれば四萬八千二百五十噸の增加である

白河泥土洗掘
順調に進行

白河の狀態は漸次改善せられつゝあるが日本郵船天津支店よりの情報に依れば
四呎程度の箇所は何れも五呎以上に洗掘せられて大體第三堀割上流は大沽水準下五呎以上に改善せられてゐる、即ち大沽より上流天津迄は泥も一掃せられた形で當分現在より深くなるとも淺くなる虞は無く假令大沽水準下五呎の所に於ても大潮十呎の時は十五呎、小潮七呎半の時は十二呎半の水深を有する譯であるが從つて今日迄の自然的泥土洗掘進行程度より考ふるに港長の言明せる如く九月末頃には十二呎十月中には十四呎迄遡航可能の告示を見る事も確實なる模樣である

◇…金高銀安時代の滿洲は政府の唱導する消費節約以上に金銀比價の差に注意することが肝要だ。
◇…邦人殊に臺所を守る奧樣方は支那人から物を買ふ際、そのことを特に考慮して欲しい。
◇…大體のことは別項「此處に無駄あり」の記事を讀んで戴き度い、日本人が如何に馬鹿を見て居るかよく判るであらう。
◇…今の銀價から云へば八錢でよい俥代を依然として十錢拂ふなど、此の位阿呆らしい話はあるまい。
◇…俥代と云へば大體「十錢單位」と云ふ制度からして惡くはないか。
◇…これは此の際五錢單位に引下げて距離に應じ一錢、二錢の割增しをするとに改めては如何。
◇…取締當局の考慮を望む。

市場電報 (一日)

銀塊及爲替

銘柄	相場
倫敦銀塊	二三片十六分三
同先物	二三片四分一
紐育銀塊	五〇仙〇分〇
孟買銀塊	五三留比六分五
英米爲替	四弗八分二分九
米日爲替	四九弗八分七
米支爲替	三五弗四分一

棉花

●米棉(換算一五錢高)

限月	相場
現物	一八仙八五
十月	一八仙五四
十二月	一八仙六五
一月	一八仙八〇
三月	一九仙〇〇
五月	一九仙一〇

●印棉

銘柄	相場
ベンゴール	二〇〇留比
ヴローチ	三四〇留比
オームラ	三〇一留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株新	一七七〇〇	一七七〇〇
大紡新	二三〇〇	二三〇〇
鐘紡新	一〇九三〇	一〇九三〇
日糖新	一四八六〇	一四八六〇
郵船新	六〇〇〇	—
東新	一〇六四〇	一〇六一〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株新	一三三七〇	一三三一〇
東新	一〇六六〇	一〇六〇〇
五品 當	一一七〇	一一八〇
五品 中	一一七〇〇	一一七〇
五品 先	—	—
豆新 當	一一〇〇	—
豆新 中	—	—
豆新 先	—	—
同(短期) 寄値	一〇六六〇	一一八〇
引値	一〇六三〇	一一七〇
高値	一〇六六〇	一一八〇
安値	一〇六三〇	一一七〇

大阪期米

限月	前場寄	前場引
當限	二八二〇	二八二〇
中限	二八六〇	二八六〇
先限	二八九〇	二八九〇

東京期米

限月	前場寄	前場引
當限	三〇四〇	三一九〇
中限	二八四〇	二九四〇
先限	二八一〇	二九〇〇

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
十月	二三三九〇	二三四一〇
十一月	二三七〇〇	二三六〇〇
十二月	二二四一〇	二二四〇〇
一月	二二三五〇	二二三八〇
二月	二二一三〇	二二一三〇
三月	二二〇九〇	二二一〇〇
四月	二二〇四〇	二二〇九〇

大阪棉花

寄付 大引

神戸豆粕

限月	前場一節
當限	一六〇〇
先限	一五九五〇

横濱生糸

限月	前一節	前二節
十月	一三四〇〇	一三四〇〇
十一月	一三一九〇	一三一九〇
十二月	一三一四〇	一三一〇〇
一月	一三一三〇	一三一〇〇
二月	一三〇八〇	一三〇五〇
三月	一三〇五〇	一三〇五〇

印度麻袋

銘柄	相場
鐵筋直積	三六留比四分一
青筋直積	四留比六分十一
爲替相場	一三留比三分一

奧地市況(一日前場)
特産

▲大豆

地名	限月	寄付	大引
開原	十一月限	一〇六〇	一〇六五
開原	十二月限	三二〇	三一六
開原	一月限	—	—
長春	十月限	—	—
長春	十一月限	—	—
長春	十二月限	—	—
哈爾賓	十月限	—	—
哈爾賓	十一月限	—	—
哈爾賓	十二月限	—	—
公主嶺	十月限	—	—
公主嶺	十一月限	—	—
公主嶺	十二月限	三六〇	三六〇

▲高粱

地名	限月	寄付	大引
開原	十一月限	三五〇	三五〇
開原	十二月限	[illegible]	[illegible]
開原	一月限	[illegible]	[illegible]
長春	十月限	一四〇	一四〇
長春	十一月限	一三三	一三三
長春	十二月限	一二五	一二五

▲小麥

地名	限月	寄付	大引
公主嶺	九月限	—	—
公主嶺	十月限	—	—
公主嶺	十一月限	六五	六五
哈爾賓	九月限	—	—
哈爾賓	十月限	—	—
哈爾賓	十一月限	—	—

錢鈔

地名	種別	寄付	大引
奉天(奉票)	現物	七二〇〇	七二〇〇
奉天(奉票)	先限	七二〇〇	七二〇〇
開原(奉票)	現物	七二〇〇	七二〇〇
開原(奉票)	先限	七二〇〇	七二〇〇
同(鈔票)	現物	—	—
同(鈔票)	先限	—	—
安東(鎭平銀)	近期	一一二〇	一一二〇
安東(鎭平銀)	遠期	一一二〇	一一二〇
哈爾賓(大洋)	現物	—	—

平安異香（127）

葉多默太郎作　中一彌畫

鳩を賣る男（八）

書翰に師輔はたしかな見覺えがあつた。

夢之助が擴げて見せる二度目の書翰に師輔はたしかな見覺えがあつた。

これがあの夜鍵賣吉次が持つて來て、師輔が手に丸めて燒からとした僞物で、今師輔が必死の思ひで奪つて燭臺に投じたのが僞物だつたと認めぬわけにはゆかなかつた。

僞物を摑まされて、それを燒いて得意になつてゐたと思ふとたまらなかつた。それに、先刻から散々いためつけられてゐる師輔だ。くすぶつてゐた忿懣がカッと迸つてもはや收拾できない。

「うぬ！」

といふとパッと鞘が後へに飛んで、眞向微塵、無反の鋭刀が夢之助の頭上をのぞむ。

切端つまつた切尖は火花に似て敵に逃避の寸隙を與へない――あはれ、と見えたが次の瞬間に夢之助の膝に腕を敷こまれて、師輔は齒を嚙んでゐたのだつた。

「うぬ、うぬ」

といつて、頻りに腰を立てようとするのだが動けなかつた。

夢之助が靜かに宥めるやうにいふ。「氣を靜めるのだ師輔、御身らしくもないではないか、こんなものを振廻して。少しも騷ぐことはないのだ。この書翰は御身に差上る。だから御身らしく默つて一千兩これへお出しなさい。わしとても長居は出來ぬ身體だ。取引は早く濟まさうではないか」

いつて、様子を見ながら膝の力をぬくと、師輔は死んだもののやうにぐつたりとなつてゐた。もうどうする力も殘つてゐないやうだつた。そして默つて一二度背首いて見せるとふら〳〵と立上つて居間の隅の床板を一枚めくつて重さうな金包の袋を四ヶ取出した。

四ヶで黃金千兩だが、千兩の黃金を持つて歩けるものでない。どうするかと見てゐると、夢之助が袋の中を改めて緣へ持つて出ると、緣の下からぬつと手が出て一つ〳〵引つ張りこむ、四五人はゐるらしかつた。

が、三つ目の袋を夢之助が緣の下の手に渡した時だつた。

咄嗟に、さつと襖が開いたのではッと振返つた夢之助、

「やあ」

といふといきなり茶碗を拾つて發止！し燭臺を倒して庭へ躍びおりる。

と、メリ〳〵と瓦を押仆して上意の聲だ、サッと足を拂ふ鎌があるる、跳躍するところを、無言の氣合で打込む太刀がある。

太刀を潛つて、棒を奪つて、背から斬りこむ太刀の主の鳩尾をあて、足摑みを投げた男の肩へ一擊橫へ拂つて太刀を飛ばし、パン！と地を打つたはづみに夢之助得意の跳躍だ、庭樹の枝にひよつこり止まつて、撓んだ枝の反動に乘じて樹から樹へ移る早業、目にも止まらない。

ところが、今夜の捕吏は少しも聲を立てない。追つて來る樣子さへないのが不思議だつた。

樹上から、師輔の居間の前栽のあたりを窺ふと、今の騷ぎが夢であつた如くにしんと靜まつて、斷々の虫の音さへ聞えるのだつた。

眼下の闇は、もとより靜寂だ。

夢之助は微笑んだ。が、油斷の出來ない氣持だつた。凄い相手だ誰の采配だらう――と思ふ。

星明りに透して見ると、眼下の闇は一面の芝生らしく、向ふに黑く闇を凝らせてゐるのが松林、そしてその外側に築地がある筈だつた。とにかくその築地を乘越える他はない。

見定めて、帶を締め直してする〳〵と樹からおりる。そして靜を踏に感じながら行きかけると、右手の灌木の繁みがガサツといふ

來たな――と思ふ。

が、それつきりだ。

で夢之助は行きかける。と二三間行つたと思ふ時、むつといふ氣合を背の方に感じたので、ぴたりと足を止めて兇刃を待つたが、どうしたものかそれもそれつきりだつた。

打こまうとするのだが、夢之助は隙がないので二の足を踏むのだ

らう――が、或ひは徒に夢之助の神經を疲れさせようといふ肚かも知れないのだつた。

少時、夢之助は小首をかしげてゐたが、そのまゝ歩き出す。

と、ポツかり、水に浮く氣泡のやうに、行手の闇に浮んだ黑い影があつた。

聲劇の神品、恩曉峰

黃子明氏談

恩維銘一座來演の招聘斡旋の勞を執つた黃子明氏は恩曉峰に關して次の如く語る

恩曉峰ぐらゐ總べての要素に完全な役者は全く他に比類がない實に稀有の名優で支那女優史を飾る最大巨人といつていゝ

◆　◆

一體女優の舞臺生涯は結婚と同時に終るのを普通とするが曉峰に至つては名花旦として嬌名を天下に馳せた佩賢名老生として新進の人氣を集めてゐる維銘二人の母となりながらも依然として舞臺に立ち二十餘年の間全く他の追隨を許さざる最高位置を保ち續けて來そして女優には有り勝ちな浮名一つ流すことなき只だ藝一筋で大成した眞に藝道の精進者であつた

◆　◆

曉峰の藝風は專ら汪派を學んだものだが譚派や劉派の粹をも探つて巧みに陶溶し一聲一唱聽く者をして恍惚たらしめざるはなく彼れの唱こそは眞に聲劇藝術の神品と謂ふも決して過言ではない其上に今度の出しものはいづれも彼れ獨壇の十八番ものばかりで一世一代の絕技として演ずるさうだから觀る者も亦た一世一代の觀ものであらう

◆　◆

嘗て私は日本の劇を中國に紹介したいと思ふものに菊五郎三津五郎勘彌の舞踊もの支那劇を日本に紹介したいと思ふものに韓世昌の崑曲恩曉峰の老生郝壽臣の花臉などを胸に描いたものだが勘彌既に北京に來演し韓世昌も昨秋滿鐵の招聘で日本に出演して何れも大好評を博し今また恩曉峰が大連に紹介されることになつたのは欣快の極みである

◇◇一殺多生劍◇◇（松竹石太プロ）長らく沈默を守つて居た伊藤大輔がよき伴侶唐澤弘光のキヤメラによりて突如發表した幕末五劍錄の第二篇。（帝國館上映中）

英國巡洋艦サツフオーク號

音樂劇團演奏會

海員慰安事業に寄附

今回入港した英國巡洋艦サツフオーク號の音樂劇團大演奏會を左記により開催する。同音樂劇團はアマチュアの域を脫せるもので優秀非凡の藝術として推稱するに充分なるものである、昨年十月來航の際も、同樣の催しを行ひ純益三百餘圓を海員慰安事業に寄附したのであるが本年も同演奏會に於ける純益は擧げて海員慰安事業に寄附し以て日英交驩の一助とする次第である

一、日時　十月四日（金）午後七時半
一、會場　協和會館
一、會費　白券二圓　靑券一圓　學生券五十錢

主催　英國領事館　大連滿鐵社員倶樂部
後援　滿洲日報社　マンチュリアデーリー・ニュース社

滿洲日報

けふの遷宮の御儀に 神都に顯官名士集る

首相等參列の練習に專念す 奉拜者も入り込む

【山田一日發電】伊勢灣頭では海軍儀禮艦五十鈴が一日未明より投錨滿艦飾を施し御儀當日を待つてゐる外、谷口大將の率ゆる第一艦隊陸奥、日向、山城等三十餘艦も奉祝のためその巨體を列べてゐる一日午前七時五分着列車では安達、俵兩相始め望月前内相、床次竹二郎氏その他參列の顯官名士等が續々到着一般奉拜者も三十日朝から入り込み市内百二十戸の旅館は鮨詰めの狀態を呈してゐる、警察當局では御儀當日の警戒の外特に交通班消防班を組織して萬全を期してゐる、今度の遷宮式に參列の高官連の中には衣冠束帶の着け方を知らぬものも多く濱口首相、安達内相、俵商相等は何れも野人育ちとてとんと勝手が判らず態々京都から衣紋師匠を呼んで遷宮御儀參列の練習に餘念がない内務省よりも宮地考證官が出張して色々差し圖してゐる

神宮式年祭の市民遙拜式 今夕大連神社で擧行

伊勢神宮の式年遷宮の御儀は愈々二日午後六時行はせられるので大連市に於ても大連神社及び市役所の主催にて午後七時半より大連神社に於て遙拜式を擧行する筈で式は修祓、遙拜の辭奏上、玉串捧進の順序にて行はるべく此の御盛儀に際し汎く一般市民の參列遙拜を希望されてゐる

舊政友系の意見で決定か 着色の意見が多く 後任總裁問題混沌

【東京一日發電】政友會の後繼總裁に就いては犬養翁擁立説が優勢であるが、犬養翁自身としては所謂暫定的總裁に甘んじて應諾すべきやは疑問である、殊に斯くの如きは或意味に於て犬養翁の晩節を全うせしむるものにあらずとの意味から寧ろ反對するものもある樣であり、賢明な犬養翁としては餘程愼重に考慮する事であらうから後繼總裁問題は未だ區々の意見が錯綜してゐる有樣である、然し何れも鈴木系、床次系、久原系、中橋系と云ふが如き着色された意見であり果して何れの説が黨内の大勢を制すべきか混沌たる有樣で結局、岡崎、山本(条)山本(悌)望月、前田等舊政友系の中正な意見に依つて犬養擁立とも或は他に適當な候補者を物色するとも決定する模樣である

一日朝奉天北陵見物の拓相一行

岡崎氏は暗に犬養氏反對 山本望月三土氏等共鳴

【東京一日發電】政友會長老岡崎邦輔氏は總裁後任問題につき大政友會を維持して行くには單なる人氣のみではなく人物閲歴識見並に相當の資力をも備へた者でなければならぬとの見解を持ち、暗に犬養翁の總裁説に反對の意志を以て昨今中間勢力間を奔走してゐるが之れには山本(条)望月、三土氏等も共鳴してゐる模樣で注目されてゐる

中橋氏推戴のパンフレット

【東京一日發電】中橋前商相は目下病氣靜養中であるが、氏の周圍は後任總裁を狙ふ床次、鈴木兩派の運動に倣ひ三十日各長老顧問等を始め貴衆兩院所屬議員に對し中橋總裁推薦のパンフレットを配布した

民政黨より弔詞 故田中總裁に

【東京一日發電】民政黨は一日總務會で來る三日故田中政友會總裁の葬儀に際し左の弔詞を贈る事に決した

弔詞

立憲政友會總裁男爵田中義一君の薨去を哀悼し恭しく弔詞を呈す

昭和四年十月三日

立憲民政黨總裁 濱口雄幸

方振武氏銃殺さる 安慶事件の黑幕として 一日總司令部で

濟南事件の當時は總指揮 元は張宗昌氏の部下

【南京一日發電】元安徽省首席方振武氏は安慶事件の黑幕なりとして本日午後四時總司令部内軍法處にてピストルで銃殺された

曾て張宗昌部下として山東軍第六軍第廿四師長たりしが民國十五年獨立して第五國民軍と改稱し同年八月國民軍第二軍長同年九月西北國民軍陝西侵入軍北路第五軍長同十六年六月馮玉祥の下に河南省政府善後委員、同年北伐に參加して國民軍第一路總指揮となり各地に轉戰して功あり同十七年二月國民政府委員軍事委員會委員等の要職に就き同年四月再び北伐に參加し五月濟南に於て我軍と衝突せる當時は第一集團軍第四軍團總指揮で日本人の記憶に新なところである

軍縮會議は明年の一月 ロンドンに於て開く

招請狀の發送近し

【ロンドン三十日發電】マクドナルド首相を乘せてアメリカに向ひつゝあるベレンガリア號乘組特派記者よりの電報に依れば日、英、米、佛、伊五國海軍々縮會議の招請狀は今や正に發送されんとしてゐる、會議期日は明年一月第二週より開始せられ、場所はロンドンに於て開催の事となつてゐる

濠洲の反對で招請狀は遲延す 日本の脅威を感じて

【東京一日發電】五ケ國軍縮會議招請狀は遲くも二十七日中に發せらるゝものと豫想されてゐた處であるが、其の遲延理由に就き諸情報を綜合すれば始めマ首相が渡米前に招請狀を發する事に就いてはアメリカ側には何等反對はなかつたが、英帝國自治領特にオーストラリヤはアメリカの巡洋艦廿一隻要求の結果日本が七割保持のため更に四隻の八吋砲巡洋艦を建造するに於いてはオーストラリヤは多大の脅威を感ずるを理由とし英本國が五ケ國會議開催の招請狀を發する事に對し反對して居た爲め斯くも招請狀が遲延したものであるが極めて最近傳へらるゝ處では此のオーストラリヤの脅威に就き英本國との間に諒解成立した如く、愈近く招請狀を發せらるゝものと豫想さるゝに至つた、招請狀は目下大西洋上のマ首相よりの電命によりヘンダーソン外相の名にて發せらるゝやも知れぬと

協定成立か 濠洲と英本國間に

【東京一日發電】濠洲の脅威を除く諒解が英本國との間に如何なる形に於て成立したかにつき、消息通の見る處ではマクドナルド首相は八吋砲巡洋艦二十一隻の米國の要求は過大に失するものであり、五ケ國正式會議に於て制限よりも縮小を欲する日本の強硬なる主張により當然低下せしめらるゝ事になるから、從つて日本の保有勢力を低下し之れによつて濠洲の脅威は完全に除去せらるゝ事により、英本國と濠洲との協定が成立したものと見られてゐる

證言否認 軍縮妨碍のシアラー少將

【ワシントン卅日發電】アメリカ海軍縮小妨害事件に關し其の元兇シアラー少將は本日の海軍査問會が證人の證言を否認し、ジュネーヴに於ける海軍々縮會議を予の盡力に依り決裂せしめたと主張したことはないと否認し、一人の力で會議を決裂せしめ得べしとの考へは滑稽であると述べた

伊太利大使 外相と意見交換

【東京一日發電】駐日イタリー大使アロイジ男爵は一日午後二時外務省に幣原外相を訪問し軍縮問題其の後の經過につき意見の交換をなし併せて露支問題最近の情勢を聽取して同三時辭去した

松田拓相の歡迎晩餐會

支那側から張學良氏も出席 約二時間に亘り會食

【奉天特電一日發】松田拓相一行は一日午後七時頃支那側張學良、翟文選兩氏の答禮を受け會談十數分間で直に總領事館官邸に於て催されたる晩餐會に臨んだが、臨席者は松田拓相を主賓に岸秘書官、齋藤滿鐵理事、古仁所公所長、西山財務部長、鈴木鐵道事務所長、村田聯隊長、三谷憲兵分隊長、守田居留民會長、乾奉天署長それに領事館側林總領事を初め各領事、副領事、支那側は張學良、翟文選、莫德惠、袁金鎧、王家楨、陶尚銘の諸氏それに王交渉署長、宋日本科長等三十餘名に達し七時二十分から約二時間に亘り懇談的晩餐をなし九時過ぎ盛會裡に散會した

對支問題の意見を聽取 二日の拓相の日程

【奉天特電一日發】松田拓相は三日各會社觀察の豫定を變更し午前中有志と會見、各種問題に就き意見を聽取する筈であるが、會議所からは一、不當課税、二、條約改正に關する意見、三、鈔票發行問題等に關し陳情、諒解を求める筈であると

東支鐵道の調査員着哈 鐵道部の代表一行

【ハルビン特電一日發】南京鐵道部派遣代表陸夢熊一行は本日齊哈グランドホテルに入り、明日當地支那側幹部と東鐵問題につき協議を遂げるが、一行は既に津浦、京奉鐵道の調査を終り、來哈の目的は東支經營技術方面の調査をなし其の結果各鐵道を南京政府に於て統制し某國に借款せんとするにあり、露支正式交渉の曉は東支鐵道を買收する腹である、一行は約一ケ月間滯在するが、呼海、洮昂其の他の地方鐵道には手を觸れないと語つてゐる

勝手な熱 鐵嶺外交後援會の力こぶ

【鐵嶺特電一日發】過般の鐵嶺に於ける支那軍隊衝突事件以來氣勢をあげて居る城内外交後援會では三十日各關係幹部を召集し協議會を開催せる結果左の通り決議した

一、鐵嶺事件に於ける日本側の無謀を各省の法團に通知し、大に輿論を喚起する事

一、鐵嶺に於ける日本側軍隊を轉退せしむる事

一、日本側軍隊は絶對に城内に入るを禁止する事

一、鐵嶺事件に於ける支那側負傷兵の慰藉料並びに奪取されたる武器等を返還せしめ、拘禁されたる支那軍警をすみやかに釋放せしめる事

一、若し之等の諸項を日本側に要求し十日以内に聞ふ回答なき時は來る可き双十節を期し大々的に示威行動其の他講演會等を行ふ事

米作豫想高は増收

收穫六千五十七萬石の見込み 農林省第一回發表

【東京一日發電】農林省は一日午後三時左の如く第一回米作豫想收穫高を左の如く發表した

昭和四年度米作豫想收穫高

本年の米作附反別は三百二十萬二千百五十一町四反歩にして前年度作附反別に比すれば一萬四百十五町三反(三厘)を増加せり而して九月二十日現在に於ける豫想收穫高は六千五十七萬八百八十石にして之れを前年收穫高に比すれば二十六萬七千七百八十一石(四厘)前五ケ年平均收穫高に比すれば百五十九萬六千三百四十九石(二分七厘)の増加を示せり蓋し本年の稻作は苗代時期に於ける氣候低温なりしため苗の成育幾分阻滯せられたるものありしも移植時期後は晴天持續し氣温高く日照り亦多かりしを以て稻の成育順調に進みしが地方に依りては旱害又は虫害を蒙りたるものあり、のみならず九月に入りては氣温一般に低下し且つ關東及び東海地方等には降雨多く出穗登熟を妨げられしものあり前記の如き收穫を見るべき豫想である

昭和五年度の米需給概算 持越高は四百八十餘萬石

【東京一日發電】九月二十日現在第一回米收穫豫想額を基礎として昭和五年度米需給狀態を概算すれば左の如し(單位千石)

供給

項目	數量
第一回豫想高	六〇、五七〇
端境持越高	七、〇〇〇
鮮米移入高	五、四〇〇
臺灣米移入高	二、二〇〇
外米輸入高	一、五〇〇
合計高	七六、六七〇

需要

項目	數量
消費高	七一、三三三
損失高	五〇〇
合計高	七一、八三三
端境期持越高	四、八三七

九月の海外貿易 昨年より約四千七百萬圓の入超減を示して居る

【東京一日發電】大藏省發表、九月中に於ける對外貿易は(單位千圓)

項目	金額
輸出	一九〇、七五六
輸入	一三四、四四四
差引出超	五六、三一二

一月以降累計

項目	金額
輸出	一、六一三、六五七
輸入	一、七五八、三九五
差引入超	一四四、七三八

昨年より四千七百六十一萬四千圓

一昨年より六千五百卅三萬三千圓の入超減である

非常な共鳴歡迎裡に緊縮運動の具體化

旅大首腦者及び地方所長を中心に委員會組織

關東廳及び滿鐵が主體となつて大々的の緊縮運動をやるといふ滿洲公私經濟緊縮委員會の創立準備は既報の如く着々として進捗しつゝあり一日永谷地方課長は大連市に出張、山崎滿鐵文書課長、田中民政署長、石本市長、櫻井遞信局長、村井商工會議所會頭及び寳性大連高柳本社長等と會見して委員會の設置に關し協議して歸旅、一方旅順市内には吉本廳をして同樣民政署長市長其他と會見せしめ具體的準備を進め創立第一段の運動を開始したが旅大各地とも右緊縮運動は從前と異り各方面に於て餘程眞劍味を以て考へられて居り委員會の創立は非常なる共鳴歡迎を以て迎へられて居り殊に滿鐵社員會等の氣運が近時頓に之に向へるは最も力強いことで今回の緊縮運動こそは必ずや眞の効果を收むべしと謂はれてゐるが、關東廳では先づその第一段として旅大主腦者を以つて中央委員會を組織し次いで沿線各地に於ける地方事務所長を中心とせる地方委員會その基準となる部落實行會と順次委員會の體系を整へかくて中央、地方相呼應して緊縮の徹底的實行を促す筈であるが中央委員會創立準備會は本月十五日關東廳に於て開會の筈である

救濟資金送付

【哈爾賓一日發電】支那側はハバロフスクに監禁されてゐる支那人千八百名の救濟資金として哈爾賓駐在ドイツ總領事を通して三萬三千元を送金した

十四年振の新安値 ロンドン銀塊

【ロンドン卅日發電】銀相場は連日落潤の餘勢をかつて本日現物廿三片十六分の三新安値を現出した千九百十五年九月一日來十四年振りの安値である

圖書科教科會

第廿九回關東州教育第二部圖書科教科會は二十六日大連土佐町公學堂に於て午前九時から開會の筈であるが、李文徹、牛島、阿佐美、永原諸訓導の講演及び協議問題の討議展覧會等があると

滿鐵の新參事 一日附で十二名任命

滿鐵では一日附で左の通り十二名の新參事の任命を發表した(各通)

△總裁室文書課林顯藏△監察役林田精一△鐵道部(哈爾賓在勤)高畑誠一△鐵道部工作課、石尾茂△大連埠頭副長宮井隆次△地方部地方課長中西敏憲△興業部農務課長井租平△同上販賣課金田純一△東京支社運輸課長平山敬二△撫順炭礦庶務課升巴倉吉△鞍山製鐵所工務課仲義輔△哈爾賓事務所運輸課長石原重高

模範從事員をきのふ表彰 彌生高女校で盛大に

大連市第三回商工業從事員表彰式は一日の吉辰を卜して來賓、被表彰者約二百五十名彌生高女講堂に參集して午後一時より盛大に擧行された、式は瀬谷助役の開式の辭に開かれ石本市長式辭を述べ模範從事員表彰者(十年以上勤續)卅五名(代表中村甚太郎氏)二十年勤續表彰者一名(張金臨氏)二十年勤續表彰者十八名(代表日吉雅藏氏)十五年勤續表彰者八名(代表慶田金八氏)十年勤續表彰者百七十三名(代表中家準次郎氏)にそれ〲表彰狀を授與した次で來賓內務局長(山中屬代讀)大連民政署長(吉野同地方課長代讀)滿鐵總裁(武部同商工課長代讀)村井商工會議所會頭、張大連公議會々長、新聞社代表寳性大連新聞社長の祝辭終つて被表彰者總代中村甚太郎氏の答辭あり、盛會裡に同二時式を閉ぢた因に本日表彰の榮譽を擔へる從事員總數は二百三十五名(内支那人百三十六名)で表彰メダルは近く交附の筈である

地委當選者

鞍山

【鞍山特電一日發】鞍山地方委員選擧は一日午前八時より演藝館に於いて執行されたが午後四時投票を締切り五時から開票六時十五分終了した、其の結果當選者左の如し

▲一五五票増田直次▲一四四票仲義輔▲一四二票星原實▲一三九票野毛四郎▲一二七票古江茂橘▲一一三票三重野勝▲一一二票三浦源七▲一〇三票山崎英武▲七六票石川義助▲三九票楢藤喜彦

安東

【安東特電一日發】安東區地方委員選擧は既報の如く十月一日午前八時より滿鐵社員、朝鮮人及び中國人は五番通り幼稚園其他は公會堂に於て何れも各保立會の上に執行された、午後四時投票を締切り同六時開票、午後八時四十五分全部を終つた其の結果當選者は左の如く決定した

▲二九七票中島三代彦▲二六八票大津俊▲二一七票金井佐次▲一八〇票高橋貞二▲一七八票千葉凱雄▲一四七票藤平泰一▲一三八票井元德助▲一三一票荒川六平▲一一八票水間讓之助▲八三票金虎贊▲六四票孫玉寶▲五一票馬古鰲▲四四票徐鐵珊▲三七票朴文祚▲二八票櫻井良二

鐵嶺

【鐵嶺特電一日發】當地方委員選擧は開票の結果當選者左の如し

▲七六票小野健治▲六一票大倉友次郎▲六〇票磯谷新吉▲六〇票末廣榮二▲四八票山田梓藏▲四〇票宗石▲三四票大關鐵夫

神都の天候 漸次回復

【山田一日發電】神都山田は一日[illegible]の天候であつたが、午後になつてから漸次回復して來た此の分では明日の御祭典は晴と豫想されてゐる

視學講習會出席

文部省主催第四十二回視學講習會は來る七日から十六日まで東京市に於て開催の筈であるが滿洲からは關東廳視學村上元吉氏出席することゝなり三日朝鮮經由出發し本月末歸任の豫定である

坪上氏等視察

滿洲各地を視察中の外務省對支文化事業部長坪上貞二氏同第一部長伊集院兼清同屬松村雄藏氏の一行は昨一日來旅、關東廳市橋視學の東道で工大師範學堂第二中學校等を視察したが正午には日下秘書、三浦外事課長、田學務各課長並に井上工大學長、横佩第二中學校長其他出席の上歡迎午餐會を開き滿洲に於ける教育外事問題につき種々協議するところがあつた

三菱商事新築披露

山縣通に新築の三菱商事が落成した、此の披露のため、一日正午同新築社屋に地方官民を招待し、重役の顔も見えて、歡待はなはだ努むるところあつた

司法官辭令

【東京一日發電】

大審院判事 宇野要三郎
補横濱地方裁判所長(二等)
横濱地方裁判所長 横山鐵太郎
命退職

關東廳辭令(三十日付)

内務事務官從六位 石川銀藏
兼任關東廳事務官
敍高等官五等
内務事務官兼關東廳事務官 安部源基
免兼官
關東廳事務官 石川銀藏
警務局勤務を命す
同(一日付)
大連聾啞學校長を命す 今泉慶明

・・・・・うらる丸無電 二日午前七時半港外着の豫定、乘客はロータリー倶樂部員二十名、天勝一座五十一名外合計四百十九名

人事

▲エッチ、ダブリウ、ケニー氏(滿鐵囑託)一日入港の奉天丸にて上海より歸連
▲旅順管內普通學校長北平山東視察團一行十一名 土方視學に引率され一日入港の天潮丸にて天津より歸連
▲秀村得一氏(東亞煙草重役)同上
▲倉地鐵吉氏(貴族院議員)ヤマトホテル投宿中
▲三好重道氏(三菱重役)同上
▲松村雄藏氏(外務省官吏)同上

社告

十月二日は内宮式年遷宮祭につき二日夕刊(三日付)を休刊す

滿洲日報社

安樂椅子

ユーゴスラヴィア國王アレキサンダー陛下にはヨーロッパに於ける最も壯麗なる宮殿を造營さるゝ御計畫で今回その相談役にはフランスの歷史及び戰爭畫家として著名なジョージ、スコット氏を選定された▲これが爲め國王は特に最近スコット氏を首都ベルグラードにお召になり宮殿内の回廊を裝飾すべき繪畫を書上ぐるやうに命ぜられた、これらの畫は現在ユーゴスラヴィアの武士道を象徴するものといふ御註文▲そしてこの宮殿は内容外觀共にルーマニアの故帝ミカエル陛下のそれと匹敵するものでその建築設計等の點では優に英國のバッキンガム宮殿を凌ぐであらうといはれて居る

神戸特産(一日)

銘柄	後場引
大豆現物	七七[illegible]
大豆先物	六七[illegible]
豆粕現物	二一[illegible]
豆粕先物	四四[illegible]
滿洲小麥	六九[illegible]
豆油現物	二一四[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七七六〇	七七七[illegible]
大新	六三〇〇	六三三[illegible]
鐘紡	二四八〇〇	二四七四[illegible]
鐘新	一〇九二〇	一〇九五[illegible]
日糖	不申	六〇五[illegible]
郵船	不申	不[illegible]
東新	一〇九〇〇	一〇九〇

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
十月	二三四九〇	二三四九[illegible]
十一月	二一七九〇	二一八〇
十二月	二一四九〇	二一五五
一月	二一四〇〇	二一四四
二月	二一二〇〇	二一二五
三月	二一一四〇	二一一五
四月	二一〇八〇	二一一四

大阪期米

限	後場寄	後場引
九月	三〇六九	三一〇[illegible]
十月	二八七〇	二八九[illegible]
十一月	二八七九	二八八[illegible]

神戸期米

限	後場寄	後場引
九月	三〇八六	三一二[illegible]
十月	二八九七	二九一[illegible]
十一月	二八七八	二八八[illegible]

東京期米

限	後場寄	後場明
九月	三一二〇	三一二[illegible]
十月	二八五五	二八九[illegible]
十一月	二八六六	二八九[illegible]

滿洲日報

皇大神宮遷御

昭和四年十月二日午後八時、第五十八回の式年遷宮を擧げさせらる。明治四十二年、第五十七回に次ぐ滿二十年の國家的、國民的の崇高森嚴なる古儀である。

下津磐根に大宮柱太敷立て高天原に千木高知りて、とはわが大日本帝國の國體を、如實に具象化した言葉であらねばならぬ。千代八千代に渝りなき常磐の上に、いとも神聖なる忌柱の齎くところ、清淨潔白、わが國民性を強調する忌みを祓ふ神域でなくてはならぬ。滿二十年にして造替遷御せらるゝも、穢れを祓ふ國體の精華を表徵したものである。この穢れを忌み嫌ふといふことは、とりも直さず、正義の觀念であらねばならぬ。而してまた同時に、平和と幸福とを建設するものでなくてはならぬ。忌みを祓ふは、物質的なる潔癖のみを指すにあらず、實に精神的なる清淨潔白、すがすがしき神ながらの心身を、五十鈴川の清き流れに比べ參らすことであるすなはち平和を建設し、この清淨潔白が、幸福を將來するのである川原大祓、要するに形而上的に解釋すべきである。

かくの如き清淨潔白、簡素莊嚴なる國體は、皇室の御守神たる皇大神宮を中心として、擧國一致を以て奉齋する、今次の國家的、國民的、重大儀典として發露したるものである。神代ながらの國家的祭典であるのみならず、實に八千萬國民の民族的祭典であらねばならぬ。國家的祭典が、とりも直さず國民的祭典、而して國家的祭政が、直ちにそのまゝ國民的祭政であることも、またわが大日本帝國の精華でなくてはならぬ。祭典の極致は、同時にまた政治の極致であらねばならぬ。祭政一致、これを形式的に解釋すれば、進歩せる現代政治と妥當せざるが如きも、これを精神的に解釋せば、政治の極致は祭典に歸するのである。殊にわが國體の精華にして、君民同治の根本たる立憲政治は、平和を愛し、幸福を齎らす清淨簡素なる國民精神に立脚せねばならぬのである。そこに祭典一致の妥當がある。君民同治の共鳴があるのであり、今次の式年遷宮、實にこの根本義の發露として、國家的祭典たると共に、國民的古儀であらねばならぬのである。

八千萬の國民を擧げて捧げ參らす忠君の赤誠は、今日しも皇大神宮の遷御に當り、國家的、國民的精華の發露として披瀝せらるゝ次第である。この忠君敬神の一致合體は、普通の宗教的信仰を超越しまた一般の道德的範疇を括納したる古典的、神祕的なる國家的、國民的の信念であらねばならぬ。すなはち信仰以上、道德以上に、國家國民の絕對的なる洽融狀態を構成したるものに外ならぬのである。この神聖なる國民精神の境域が、とりも直さず神ながらの森嚴崇高清淨潔白の精華なのである。されば今日の式年祭典は、實にわが日本國民の緊張せる最尖端を、最も具象的に發露したものと解釋せねばならぬのである。われわれ國民は、皇室を中心とする、わが國體の精華を、世界萬邦に宣揚し、人類の平和と幸福とを、下津磐根に大宮柱太敷立て高天原に千木高知らさねばならぬのである。

古典的にして神祕的なる數々の古儀は、それからそれへと嚴修せられ、今日しも午後八時を期せられ、いとも莊嚴簡素に、わが國家的、國民的大典は執り行はせられる。われら八千萬民衆は、國內外を問はず、ここに虔みて、皇大神宮の式年遷宮を遙拜し奉る次第である。

式年遷宮畫報

—本日遷御の新內宮

支那側の態度一層强硬となる

現狀永續すれば東支鐵道問題の解決は見込がない

【ハルビン發】東支鐵道管理局長代理范其光氏は津浦、京漢、京綏等の各鐵道から驛長格の人物を約四十名採用しハルビン工科大學の卒業生三十名も亦任用することになつたが、露支交渉の解決に就いては支那側としてソウエート側から屈服して來ぬ限り現狀を以つて飽くまで保障占領に出る考へで、軍事方面に關しても積極的の防禦をする態度を執るに至り奉天政權の態度は南京政府の支援を受けて一層强硬となつて來た、この現狀が永續すればソウエートの東支解決は全然見込ないものと悲觀されてゐる

國境方面調査 羅沈の兩氏

【ハルビン發】モデル滯在中の郭同氏は南京政府の代表として東支問題の調査中であるが、張學良氏の招きにより來哈した羅文幹、沈瑞麟の兩氏は主として國境方面における勞農の襲擊に關する調査を遂げつゝあると、尚廿九日郭同氏のもとに范其光管理局長代理が訪問し長時間に亘つて東支問題に關する協議をした

國境における支那軍の配備

第一線には吉林軍

【ハルビン發】吉林軍は依然として第一線のボグラ方面の守備に當り遼寧第一軍五個常部下蘇澤生の旅團は東寧、綏芬山、寧安方面を固め一面坡を後方とし王樹常はハルビンに司令部を設け萬一の場合に備へてゐるが、最前線には當分の間露支關係が左程緊迫しておらぬため移動する考へはないと、司令部は參謀部、軍機、醫務、秘書、軍需、軍法、顧官の七部に分れてゐる、尚支那軍隊側の觀測では戰爭は全然ないものと斷定し各軍の守備は鐵道と地方の叛亂に備へる目的であると語つてゐる、因に吉林軍副總司令部は馬橋河に設けてゐたが、下城子に移駐した

出境露人處罰

【ハルビン發】張作相氏は東鐵沿線に居住せる露國居住民で假令居住證明書は有してゐても特別區から出境するものは赤露のスパイであるとして處罰する旨を布告した又東支管理局では列車交通防害に關する取締規則を發表し施行することになつた

偉大なる白露人の潜勢力

これを無視したのはカラハン氏の失敗

【ハルビン發】ソウエート聯邦の對支政策中、武漢、南京への進出は第二として直接利害關係を有してゐる東北政權との交渉に於て奉露協定への締結運動までは巧に支那の內政爭鬪を利用して成功をした、然し支那が曲りなりにも青天白日旗の統制下に其の色彩を改めることによつて

東北政權の

みによる地方的交渉は遂に不成功に終つた、一千九百廿四年の奉露協定によつて東支鐵道にソウエート化の實現を得るやうになつてからソウエートは積極的に支那の勢力を抑制しやうとしたことが遂に今回の紛爭を惹起する溝を造つたものである、東支商業部のソウロ化等には巧に職業同盟、勞農國營機關の進出、支那の力を見縊つたものであつた其れよりも尚一千九百十七年の革命來、極度の反感を懷いてゐる白系露人——この勢力は全然政治的には何等の力はないだらうが——の存在を否定しやうとしたことは

カラハン氏

の大失敗であつたことを現實に暴露してゐるのである、支那側では白系露人が支那內部に於て政治的工作をしないと確信してゐる、そしてロシヤ人に對する智識の不充分を補ふために支那ではこの白系ロシヤ人を巧に操縱してソウエート聯邦の缺陷を探知し彼の弱點の虛を突くことを知つてゐるのである其れだけ白系ロシヤ人は支那—彼等の生活保全のために保護する—の有力なる味方としてソウエート極東政策の反對運動を絕えず試みてゐるのである、哈爾賓監獄の看守門衞から看守長、消防隊の消防手から消防隊長、巡査から巡査部長に至る

下級官吏の

階級より行政長官公署の飜譯生土地局、郵便局、電話局、教育廳、交涉署、東支鐵道等々の官公吏等總ゆる方面に渡つて支那人の指揮のもとに全く支那化して生活のために活動してゐる彼等白系の實在の力、これはカラハン氏が無氣力だとして葬り去つた點にソウエート聯邦の對支政策東北四省への運動に大なる錯誤と失敗の根本原因が伏在してゐるのである、現にさうした機關に關係し生活してゐる白系露人は約五千名に達し特に探偵局に活動せるものは共產黨に對しては飽くまで反對であつて各方面に散在せる白系移住民と聯絡し

細胞組織の

もとにアンチソウエート運動を實行してゐるのである、この潜在的勢力が東北政權內に存在してゐる限りソウエート聯邦の對支運動は絕對に成功しないと云はれてゐる

勞農が北滿擾亂

哈爾賓で計畫

【奉天發】哈爾賓に於て計畫された勞農ロシアの北滿擾亂計畫は、先づ東鐵沿線に於てパルチザン的の行動を採り第三インターナショナル指導員を支那各部に侵入せしめ、更に第三インターナショナルを滿洲及び支那內地に侵入せしめ各地の工場その他に擾亂を起さしめる筈

朝鮮總督府來年度豫算

編成を急ぐ

【京城發】總督府の昭和五年度豫算は各局部とも出揃ひ目下財務局に於いて本年度實行豫算二億三千六百四十三萬餘圓を標準豫算として編成を急いでゐるが、草間財務局長は去る二十五日兒玉政務總監と共に査定方針に就き打合せをなし、財務局で各局部と直接折衝の上本月中に第一次査定を終了の筈である、各局部の要求額は大體前年度豫算を踏襲し新規事業は前年度の倍額に上り主なるものは火田民整理の三百萬圓、國境道路の新設漢江河川の浚渫修築等を計上されてゐるが悉く削除の運命を見る模樣である、尚林理財課長は十月四五日頃豫算書を携帶上京、說明まで議會開會前まで滯在の豫定であると

滿洲寫眞美術展評【上】

滿洲寫眞聯盟主催になる滿洲寫眞美術展覽會は全滿一流寫眞家の力作を網羅して去る二十八九兩日大山通り三越樓上に開催されたが、出品點數三百五十數點の中より滿鐵社會課が本展覽會のため特に招聘した日本一流寫眞大家の審査によつて百三十點を嚴選したものであるだけに、いづれも粒選りの傑作のみで滿洲寫眞家の大いに氣を吐くに足りる空前の藝術寫眞展であつた、次に各審査員諸氏の印象評を列記しやう

著しき進歩　榊原青葉

數年前の日本寫眞美術展及日本寫眞サロンで拜見した當時の當地の作品と比較して著しき進境を示して居ります、全般を通して甚しく見劣りするものも無く鑑別外の作品にも相當價値のあるものも多數ありましたが、陳列に制限があるとの事で其れを入れられなかつたのは殘念でありました、又離れた傑作もありませんでしたが之は全般が同じ歩調で堅實な向上に努力して居られる證據を事實に現はした事で或る意味に於ける喜ばしき傾向と思ひます、將來我寫壇の一角に恐るべき勢力を保持する一大グループの出現する事を期待して居ります、ブロムオイルの手法が殆んど同じ行き方をして居るのも前記の樣な結果でありませう、題材の豐富な所だけに面白い內容も澤山見受けましたが、其の表現法が今一歩洗練されない爲折角覗つたものの價値を充分發揮する事の出來なかつた多數の作家の爲に今一層の努力を希望致します、私の首席に推薦した「ロバの居る風景」は今回の作品を通して內容と技方の最も合致した優れた作品と思ひました

多數の好い作品　山本牧彦

滿洲寫眞美術展の出品畫には却々勝れた好い作品が多かつた、私は「初夏風景」奉天田畑英三「風景」奉天加藤精一、「長沙風景」天津中川好助、「パプシカの像」奉天山本晴雄、「蓋平城外その二」大連榊原正一が最も勝れてゐると思つた、「初夏風景」は自然の瞑想的な深い感じが現はれてゐた、樹木と畠の起伏と、傾斜をゆく人と白馬とには云ひ難き一種の沈鬱かあつた深い味をもつた佳作である「風景」は美しい田園のアトモスフイアが明快に描寫されて得難いものと思つた「長沙風景」には靜溢な自然風語がつゝましく描き出されてゐる、疏材を通じて見る高樓と山のアウトラインの美しさ、人物の自由てそしてつゝましさ、最も長い鑑賞に堪える畫である「パプシカの像」は異常な强さをもつて迫るところの作品であつたが、質感の描出が足りない事を深く惜しんだ、「蓋平城外その二」は餘韻に富んだ作品であつた、唯前景の影の描寫の力なさが作品の價値を落したとおもふ、その他「少女のゐる風景」撫順志波鐵次、「春」大連水野正利、「雪風景」大連榊原正一、「支那部落情景」天津田中節等は內容技法ともに夫れ夫れの特色をもつ佳作であつた、

大進展を認む　結城眞之輔

私は初めて滿洲の風光に接して多大の感激を與へられてゐる際に滿洲寫眞聯盟の作品を審査することは非常の興味を感ずる、是まで滿洲地方より全關西寫眞聯盟のサロン又は競技會等に出品された寫眞から見て在滿の作家がこの兩三年に大なる進展されし事を明かに認めてゐたがこの審査に當つてそれが益々確實になつた殊にブロモイルの技巧に於て驚異に値する作家を多數有することは滿洲の誇である、けれどその獨特のテクニックともいふべき荒目、强き濃淡、ローキー等總ての作品に用ひて果して好果あるや否や、今後考慮すべき點である、內地の出品に比して靜物人物の少いのは自然の風物に惠まれてゐる爲めであらう

けふの放送　支那語會話

第二十六回　秩父固太郎

1 他是你帶來的麼
2 是我送來的
3 給我們找的麼
4 是給您雇的
5 麻煩你
6 不麻煩
7 他是那兒的
8 是我們隣居
9 這孩子很乾淨
10 他很聰明
11 今年多大了
12 今年十五歲
13 給人家做過事麼
14 沒有，還是頭一回
15 我們的話懂不懂
16 他沒學過
17 小孩子學的快
18 請您教給他
19 好、要多少工錢
20 您看着給罷

譯文

1 ありや貴方が連れて來たのですか
2 私が遣つて來たのです
3 私共に探して下すつたのですか
4 貴方の所へ雇つて上げたのです
5 御厄介でしたね
6 厄介な事は有りません
7 こりや何處の者です
8 私共の近所の者です
9 この子は大層綺麗ですね
10 この子は非常に利口です
11 今年幾つですか
12 今年十五です
13 餘所に奉公した事が有りますか
14 イイエ、これが初めてです
15 私共の言葉が解りますか
16 この子は習つた事が有りません
17 子供は覺えるのが速いですよ
18 何卒貴方敎へて遣つて下さい
19 エ、給金はどれ程望みますか
20 お見計らひでお遣り下さい

(新字)。隣 居。聰。敎。

滿日地方版

沿線各地における内親王御降誕奉祝

奉天 皇后陛下御慶事の吉報が卅日朝各方面に傳はるや全市民擧つて各戸に國旗を掲揚し慶賀の意を表し奉つた、同日午前十時半から森岡領事、乾署長、倉橋地方事務所長代理、守田民會長等官民多數奉天神社に參集の上御慶事奉告祭が執行された、獨林總領事は居留民一同を代表して宮内大臣宛左記賀詞を言上した

當地帝國官民を代表し謹んで内親王殿下の御誕生を賀し奉り併て天機を伺ひ奉る、右御執奏を請ふ

金州 内親王御降誕の報一度傳はるや日本人居住家屋は勿論支那側も一齊に國旗を掲揚して祝意を表すると共に、午後正四時より金州小學校々庭に於て官民合同の遙拜式並に祝賀の宴を開き、共に大日本帝國竹の園生の萬歳を三唱して奉祝した

鐵嶺 内親王殿下御降誕の報は當地商通支局によつて各方面に傳ぜられ機關區では既報の協議に基き二分間の汽笛によつて市民に速報したが、音響低くして一般に徹底せず各戸に國旗の掲揚せられたので始めて知られた程であつたが、正午頃までには全部國旗を掲揚奉祝した

營口 内親王御降誕の報領事館に公電ありたるにより地方事務所にては直に市内に通知し、各戸は直に國旗を掲げて奉祝の意を表した

長春

盛況を極めた市民運動會 秋晴の西公園に於て

長春市民の陸上競技大會は二十九日午前九時半から秋晴の西公園トラツクで擧行された、先づ永井領事の挨拶あつて直ちに競技に入り盛況を極めて午後五時半散會した記錄左の通り

トラックの部

一、千百米突決勝 一着千田正名(四分四〇秒五分ノ二)二着磯邊年作、三着仲偉成
二、八百米決勝 一着千田正名(二分十七秒五分ノ一)二着白澤金太郎、三着新村五平
三、ローハードル決勝 一着永島勝見(二十八秒五分ノ一)二着中川文三郎、三着佐藤行明
四、八百米町內會リレー 入賞第四區町內會
五、百米決勝 一着松崎勇(十一秒五分ノ四)二着山本幸、三着末永繁正
六、八百米リレー 入賞地方事務所(一分四十一秒五分ノ二)
七、小學生百米決勝 一着久通豐(十六秒)二着中井キヨ、三着塚本ヤエ
八、同右 一着副島一男(十三秒五分ノ四)二着田崎正巳、三着細井正徹
九、四百米決勝 一着末永繁正(五十七秒五分ノ一)二着杉澤仁吉、三着張慶和
十、ハイハードル決勝 一着永島勝見(十九秒五分ノ一)二着ゲオルギー
十一、二百米決勝 一着松崎勇(二十四秒五分ノ一)二着山本幸、三着佐藤行明
十二、千六百米リレー 入賞長春驛(四分十秒五分ノ三)
十三、四百米リレー 入賞長春驛(四十九秒五分ノ三)

マラソンの部

一、一萬米 一等板倉末次郎(三十五分四十秒五分ノ一)二等白澤金太郎、三等多田敏雄(以下十五等まで)

フイールドの部

一、砲丸投 一等寺澤禮三(十一メートル五八)
二、三段跳 一等グリトニエフ(十一米九一)
三、ハンマー投 一等グワズジヨーフ(三十二米五五)
四、走巾跳 一等山本幸(六米一五)
五、槍投 一等中川三郎(四十二米六七)
六、走高跳 一等宮本友一(一米四八)
七、圓盤投 一等寺澤禮三(二十七米八九)
八、棒高跳 一等中川三郎(二米七〇)

一夜に二名の巡警を射殺 物騷極まる附屬地外

長春縣下は目下匪賊の跳梁時期であるにかてゝ加へて露支紛爭以來守備が手薄となつたので、昨今附屬地外は匪賊が出沒し城內までも夜は通行を嚴禁してゐる程の物騷さであるが、去る二十八日夜公安局巡警が一夜に二名も賊の爲め射殺された事件があつた、一件は城內第四區公安局第三分處附近に於て二十八日午後十時頃巡警が擧動不審の一支那人を誰何した所こ奴は矢庭に巡警目がけて發射しその場に即死せしめた、又一件は同日午後十時三十分頃第四區公安局巡警唐永生が西二道街に立番中同じく擧動不審の通行人を誰何した所、同樣の手段にて巡警を射殺し逃亡した

中谷局長來長

沿線巡視中の中谷警務局長一行は三十日午前十一時長春着、長春警察署內を巡視、道場に於て署員を集め訓示を爲し、それより守備隊及び卅八聯隊に挨拶を爲し、十四時二十分發哈爾賓に向つた、尚歸長は二日午後二時十分の筈

阿片密輸犯人列車に轢る

去る二十八日午後八時二十分、長春驛構內に於て一支那人が折柄進して來た列車に觸れて轢き倒され、前後頭部骨膜に達する重傷を負ひ腦震盪を起して昏倒したので滿田醫師を招いて應急手當を加へ蘇生せしめたが、當時同人は多量の阿片を所持してゐたので不審を抱き長春警察署で取調べた所、三笠町二丁目五高殿墨(一)と云ひ同類としめし合せて車進行中に阿片の受渡を爲さんと危ふい藝當を演じやうとしたが、誤つて列車に觸れたものであることを自白した

故田中男追悼會

當地山口縣人會は來る十月三日西本願寺に於て故田中政友總裁の追悼會を催すと

北關夜話

吉野町二丁目に同時出來たかの料亭八千代館が本通にはみ出した▲驚いたとには警察も知らなかつたと云ふ▲許可警察の料理店が吉野町の眞中へ然かもその筋の許可もなく▲そこで警察當局が赤くなつて怒り出した▲困つた揉んだの揚句、警察側でも宿舍なら人目に見やうと云ふことゝなつたらしい▲當の八千代館主龍竹三郎君も申分けなしとして料理店組合長や國粹會幹事をやめるさうだ▲ひたすら泣きを入れるらしいが吉野町の眞中でドンチヤンやられらア大いに市街美を傷けるネ

吉林

寧安縣で水電事業 闞朝璽氏が

前熱河都統闞朝璽氏は先般吉林に來り數日滯在の後歸奉したが、右に就き傳へらるゝ所に依れば闞朝璽氏及吉林建設廳長孫其昌氏等は吉林省寧安縣鏡泊湖に資本金一千五百萬元の水力電氣事業を起すべ

吉敦列車の食堂車 引受手がない

吉敦列車の食堂車請負入札は此程第二回目の希望者募集を行つたが入札當日一支那人が入札したのみで遂に二度目も流產するの不體裁を演じた、一體吉敦の食堂車は大した利益を擧げる譯がないので本來ならば鐵路側から相當補助金を出さねばならないに、萬事が無定見な吉敦鐵路の遣り方で多額の保證金まで積立てしめて請負人を募集しようなどは甚だ虫がよさすぎると言つてゐる

營口

内親王御降誕慶祝方法協議

關本地方事務所長は内親王御降誕につき市民としての慶祝方法を協議する爲め主なる人々に來所を請ひ打合會を開き市民代表の奉祝電を發すること其他數項を協議し散會した

愈よ虎疫終熄

當地のコレラはいよく\終熄と認め三十日限り牛家屯隔離所は閉鎖し列車乘務、乘降客の檢診、野菜消毒、石油乳劑配船等も同日限り廢止した

營口雜聞

營口在鄉軍人分會後援の下に三日午後六時から營口座に於て國防思想普及に關する活寫ある筈▲營口修養團地方事務所社會係後援の修養講演會は二日午後七時から正念寺に於て開催多數の來場を歡迎す▲自動車及オートバイの車體檢査三十日宇和田警部補大井巡查立會ひの下に檢查成績良好であつた

撫順

今年中には總べて竣工 素晴らしい高級道路

新市街移轉後撫順驛を基點として各方面に延びたる道路は急遽全般的に亘る必要から俗に云ふ土道路とか碎石道路で間に合はす外なく市中目拔の場所でも下層用碎石の上ほんの形式に低溫タールをぶつかけたにすぎず日と共にコールタールが消へて了ひ所きらはず

石塊が飛出 し且つ土道路の如きは雨の日は泥濘、旱天續きは吹雪の如き黄塵で眼も當てられなかつたが、四年度に於ては總經費十二萬九千四百圓(事業費、公費全部を含む)を投じて順次右を高級道路即ちターマカダムロードに改修する事となり、市街地道路の分三萬七千五百二十平方米突の內東十條通女學校前西十條通、西公園町一帶、東七條通永安大街の一部中央大街事務所前の如きは東京の眞中銀座以上の素張らしい道路になつた、雨の日も草履で步ける位で多くの觀光團が

こんな滿洲 の山奧に斯も文化的道路あるかと舌を捲いてゐる、右步道の部は上層用碎石十糎を敷均しローラーを以て是を轉壓し後高溫タールを數回撒布したもので、自動車道路は右以外下層用大碎石厚さ十五糎を餘分に敷込んである現在豫定の約九割完成目下工事中なのは東西四條通の四百五十米、南大街の八百十米等で市街地道路は本年十月末には殘らず完成する見込である、尚郊外道路の內大官屯と

製油工場間 の新設道路二萬四千七百五十平方米突は二萬九百〇七圓の豫算にて延長千六百五十米、幅員十五米、千金川にはコンクリート橋梁を架設し在來の線路跡を切盛し鋪裝するものにして、道形は既に本年五月完成、鋪裝は本年十二月上旬完成の筈、老虎臺附近より龍鳳間新の設道路二萬九千八百平米方は一萬五千二百八十圓の豫算で萬達屋龍鳳間の幅六米の道形築造は去る六月十日竣成、鋪裝は十月十五日迄に完成する見込み、永安臺東鄉、老虎臺間の

馬車道路に 補修工事二萬〇四百平方米突は二萬一千六百圓の豫算で從來の下層碎石二十糎、目潰厚さ三糎ローラー轉壓を行ふもので本年十二月十日迄には必らず竣成する見込である、右悉く竣成の曉は總ての點に於て頗る便利である

京城

全國教育大會愈よ始まる 出席者は内鮮合せて約二千名の多數

既報全國教育大會の第一日々程たる總會は廿九日午前九時より京城師範學校に於て開催された參會者は內地各府縣より六百餘名、鮮內より千三百餘名に達し帝國教育會、全國教育會、各道府縣市教育會、臺灣、樺太、南滿教育會、文部省、朝鮮總督府、各道府縣學務部長、臺灣、樺太、關東廳、各府縣師範學校長其他全國教育界の權威を網羅し提出問題部門は道府縣其他各地方より保育、初等、中學、女子中等、專門、師範、實業、社會各教育及體育衞生、教育行政の細微に分れ各部會を催す豫定であるが、總會は先づ開會式に始まる齋藤總督、朴泳孝侯、熊木督學官以下參列、國歌合唱、勅語捧讀松浦學務局長代理の開會の辭、事務報告に次ぎ總督、文部大臣(代讀)朴泳孝侯諸氏の祝辭朗讀あり、終つて宣言朗讀、續いて議事に入り文部大臣諮問案を附議し甲論乙駁の末委員附託となつて第一日々程を終了した、第二日以後は既報の日程により續行の筈である

庭球試合 金門倶樂部と全京城軍

帝都に覇を唱へる金門倶樂部と京城の强剛を網羅した全京城軍の第一回庭球試合は、二十八日京城運動場に於て擧行、全京城軍の慘敗となつた、戰績左の如し

全京城		金門
洪承武・朴龍	〇—四	依田・石橋
孫鍾相・洪觀星	二—四	清水・高島
張元珍・鄭士道	一—四	川端・清水
鍵谷・中川	四—二	清水・富達

城大總長 志賀博士が昇任に內定

松浦城大總長の九大總長就任は既報の如く內定濟で來月初旬正式發表を見る模樣であり、殊に學生大會に於て總長留任懇請を協議した學生も總長自らの聲明によりこれを諒としたが、後任總長としては現城大醫學部長志賀潔博士に內定してゐる、元來城大總長推薦に關しては法規上文部省にその實力なく、松浦總長初め教授全體の意嚮としても此の際同學內よりの總長推薦を希望してゐるので、東電の傳へる後任總長の銓衡はいづれも臆說に過ぎず、法文學部、醫學部兩教授會を通じて志賀博士の總長就任を希望しつゝあり、同博士の就任は決定的とされてゐる

飛行機と漁船連絡して鯖の漁 近く慶南の沖合で

日本で最初の飛行機とラヂオの連絡をとつて鯖漁——十月十日頃から月末まで慶尙南道方漁津沖合で行はれる、飛行機上から魚群を搜索し監視船に報告すると直にラヂオで漁船隊に速報して出動させるといふ仕組で、現在のところでは飛行機と監視船との連絡は舊式連絡法であるが將來は無電を用ゐる計畫だといふ、今回の試驗の結果に徵して明年から全鮮的にこの方法を奬勵する總督府の意嚮で遞信局から千五百圓、組合聯合から三千圓の補助金を交附する、魚群にとつて恐い相談が總督府松本水產課長、秋山技師、遞信局新貝監理、飯倉工務兩課長及び佐藤航空官の間に打合せられた

連日の好天氣に惠まれる朝博 次から次へと珍趣向 會場内の各特設館

逐日油の乘つて來る朝博は連日の好晴に惠まれてその賑やかなこと廿七日は團體見物百廿四で開會以來のレコードをつくつたが、會場內の各特設館でもそれぐ\珍趣向を凝らして宣傳と觀客吸收に大車輪である、我社第二回觀察團が入場する三十日は咸鏡北道の咸北デーで名物松の實の大廉賣、特產品即賣二割引、同館の休憩室ではツルチユクシロツプの饗應をする、慶南館では同じく鮮魚デーで釜山の鮮魚料理を同館食堂で安價に試食、石炭館では十月二日に石炭デー、同日の同館入場者には福引券を進呈し一等ストーブ以下十等迄空籤なし、畜產館では去る二十七日から十月十一日まで動物出品として牛と豚を五十三頭づゝ綿羊十五頭の大ものから鴨、鷄、鮮に至る迄自慢の逸品を揃へる、十月十二日から三日會場內で畜犬競進會も開催される、既報の汽車競馬踊臺踊が繰り廻るのも二十九日から——次から次と間斷なしに目先の變つた珍しいものづくめで、朝博會場內は時ならぬ歡樂の春である

清浦伯歸東

新聞協會大會に出席し更に金剛山探勝を終つて歸城し備前屋旅館に旅裝を解いた清浦奎吾伯は、二十九日午前十時京城發列車で一路歸東の途に就いた

第二回 滿日勝繼碁戰(北川氏一回勝 二回目) (6)

先番 秋元豐二郎氏 先相先 北川新平氏

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

●一〇一ヲ十三 ●一〇五ヲ十一 ●一〇九ヲ十一 ●一一三チ十五 ●一一七カ十七
○一〇二ル十四 ○一〇六リ十一 ○一一〇ヌ九 ○一一四ソ十七 ○一一八ワ十八
●一〇三ヲ十四 ●一〇七ヲ九 ●一一一リ十四 ●一一五カ十八 ●一一九ヨ十九
○一〇四カ十二 ○一〇八ワ十 ○一一二リ十三 ○一一六ヨ十八 ○一二〇タ十九

中川(二)—四 林(今)
渡邊(二)—四 岩崎
鍵谷(二)—四 石川
中村

開原

遷宮祭遙拜式

皇大神宮遷宮祭當日たる二日午後七時(日本時間八時)開原神社々頭に於て遙拜式を嚴肅に執行さるゝ由、一般市民多數參拜されたいと、尚當日は國旗掲揚の事

青年團早起會

開原青年團では例月の通り一日より七日まで一週間及び十五日に早起會を擧行し毎日午前六時開原神社々頭に集合し參拜の上奉仕運動をなすと

太平洋上空 横斷の回顧(五) 白井特派員

素敵な日出

廿五日午前一時我等のツエ伯號は桑港を去る千二百哩の上空を東進してゐる、此分では今日中にロザンゼルスまで一飛びに飛んでしまふかも知れぬと思はれたが四時になつて今夜桑港の上空を通過し明後日朝ロサンズルスに着陸の見込みだとウイーガンドが聞いて來た、記者も一休みと船室に入る、ウトく\と假睡して眼を醒ますと船室の下方の窓(これは開かぬ樣になつてゐる)が明るくなつてゐる、あはてゝ食堂に飛び出してみるとハーストのカメラマン、ハートマン君が飛行服に飛行帽といふ物々しいいでたちで活動寫眞撮影機を擔いでウロく\してゐる「早くから働くね」と聲を掛けると「とても素敵な日の出だ窓から見給へ僕はもう二百五十呎ばかり撮つてしまひました」と得意顏だ既に水平線を離れた大きな太陽は朝の大空と大海とに笑ひかけてゐる、此の輝かしい日の出を左手の前方にみて我がツエッペリンは約二百米の高度を保ちつゝ刻々加州海岸に近づいて行く

我汽船に遭ふ

八時廿分「汽船が見える」と誰やらが叫ぶ、乘客は皆左手の窓に集つた確に汽船だ此方に向つて進んで來る「日本の船だ國旗をたてゝゐる」と双眼鏡を手にして又たれやらが叫ぶ、記者も三倍の双眼鏡を取り出して眺めると確に日の丸の國旗を船尾に翻へし荒波を蹴立てゝ進んで來るのは日本の荷物船らしい記者の双眼鏡は弱くて船名は讀めない操縱室にゐた草鹿少佐の處へ飛んで行つて行つて聞くと「白龍丸」と書いてあるといふ、食堂に戾ればウイーガンド君は記者の肩をたゝいて「あれは吾等が遭つた唯一にして最初の船」だと力を入れて言ひ嬉しさに昂奮してゐる、海と船と空の船はだんく\接近して來た汽船が我等のツエ伯號の眞下に來た時ボーツと鳴らして挨拶し右の後方に外れて行つた、船員が甲板に出て此方を見てゐるに相違ないと思つて眼をみはつたが朝霧にへだてられて人影らしい物も見へない、思はず窓から手を出して振つてみた、こゝにも日本人が乘つて居るぞと云ふ積りだが勿論先方に見へた筈はない

最後の朝食

明日は早朝ロサンゼルスに着陸の筈だ、もうツエ伯號で朝飯を食ふのはこれつきりだと考へなかなか食卓につく、溫容のうちに嚴しい威嚴を備へてゐるエッケナー博士も太平洋を九分通り飛び越した嬉しさを流石に包みかねた樣子、微笑を湛へて靜かに同卓のものと語り合ひつゝ朝食の簡單な料理を口に運んでゐる、記者の卓子や右側のリーズ君のグループでは盛んにワインの盃が重ねられる、十二、三の可愛らしい食堂ボーイ、フイツシユ、バツハ君といづれも笑を失はぬ彼のボスとは忙しく酒瓶や盃を運ぶ、窓外は最早霧も晴れて空と海はあくまで蒼く我がツエ伯號の巨體は追風を得て水天の間を快走する

天國から放送

正午頃になると氣の早い來客は早くも荷物を取纏めパツキングを始める、中には繪葉書に故鄉への音信を認めるのに沒頭してゐる者、メニユーに署名を求めて歩いてゐるもの等もある、船の無電室はロサンゼルスと着陸の打合せを初めたらしいウイーガンド君も同市の歡迎委員とさかんに無電を交換してゐる、ラ府着陸直後にエッケナー博士及び來客の代表者數名が挨拶の放送をすることになりウイーガンド君から日本人來客の代表者として草鹿少佐に何かマイクロフオンの前で喋つてくれとの事だ、草鹿少佐は大いに頭を捻つて「我等は過去數日間天國に居りました、此の天國では各國人が皆仲良く暮して居りました、此の天國はドイツで作られたものです」といふ樣な柄に似合はぬやさしい原稿を作る、之は日本語で放送するのだが新聞には譯文を載せたいとウイーガンド君から要求があつたので記者が之を英文に直してウ君に渡す、愈々アメリカ近しとの感が切實になつてくる。

日本へ挨拶

丁度エッケナー博士が食堂に來合せたのをつかまへ「アメリカに着く前に日本に何かメッセージを送つてはどうですか」と突付くと「日本を出て直ぐ關係各大臣や世話になつた人達に感謝の無電を發して置いたから」と餘り氣乘りのせぬ樣子「では簡單に日本國民全體に宜敷くと挨拶なさつては」と云ふとそれはよい思ひ付だと贊成する、そこで記者が「アメリカ到着に先だちエッケナー博士はニッポンデンポウを通じ日本國民全體に對し彼の最善のウイシエズを送る」と電文を作つて見せると「よろしい打電してくれ」と大きくうなづく、これでもう記者もアメリカへ着いた樣な心持ちになつた。

安東

市中の桃組遂に榮冠を握る 好天氣に惠まれて 盛會だつた市民大運動會

全市の人氣の焦點であつた市民大運動會は天高く馬肥ゆる二十九日六道溝運動場に於て盛大に開催された、朝來風强く寒さをおぼへたが正午頃より風も凪ぎ運動には絶好の日和となり觀衆續々と押掛け安東全市民が集つた感があつた、午前八時二十分會長宇佐美珍彥氏の挨拶あり二百米突一般競技より

競技は 開始された、赤黄白、桃、紫五組の應援團はそれぞれ一般競技といへども最後の得點に關係するため熱狂した、五千米選手競技に紫組が二位になつたがインタフエヤーにて失格を宣言され交渉一時間餘り遂に各組の主腦者集まり紫組の二位を認め競技を續行、最後のリレーを殘すに至つて白組が五千米突に紫組を認めた爲め選手競技得點が狂ひ桃組と第一位を爭ふのに不利になつた爲め選手及び應援團一同は旗を卷き獲得したる賞品を全部

返還し 引揚げた、競技係に於ては最後リレーを如何に處置すべきかを協議の結果白組選手を除いて行ふ事となり大會最後を飾るリレーを行つた、初は桃組優勢であつたが遂に赤組一等の榮を得た、獲得點は左の如く市中軍桃組の頭上に下り大朝寄贈の優勝旗は桃組木村主將の手に大津副會長より授與され安東縣長寄贈の銀製楯も共に獲得した時六時、待ちに待たれて居た市民大運動會も

大盛況 裡に閉會をつげた因に當日選手責任競技得點左の通

種目	赤	白	黄	紫	桃
百米	四	二	五	一	三
走高跳	二	五	〇	四	三
四百米	五	四	一	二	三
砲丸投	四	三	一	五	二
千五百米	二	三	一	四	五
走巾跳	一	五	二	三	四
二百米	四	二	五	一	三
棒高跳	二	三	一	四	五
八百米	二	三	一	五	四
圓盤投	一	[illegible]	二	五	四
五千米	二	三	一	四	五
槍投	二	五	三	一	四
リレー	五	〇	二	四	三
一般競技	二、五	二、五	一	四	四
總計	三八、五	四三、五	二六	四八	五二

滿鐵醫院傳染病舍を改增築

安東滿鐵醫院傳染病舍は頗る不完全である上に附屬建物の死體收容室もまた狹隘のため市中にて兎角の評さへある程で至急改增築の必要に迫られてゐたるも豫算の都合で今日迄に及んで居たが、どうしても改增築の必要を感じ病院當局より再三滿鐵本社に對し陳情提案中此程に至り最も至難といはれて居る重役會議を通過した模樣である工費其他は決定を見る迄は判明せぬが近く實現の運びに至るであらうと

奉天

來る五日に發會式擧行

内地よりも名士出席　ロータリー倶樂部

奉天にロータリー倶樂部設置に關しては關係者によつて種々計畫が進められてゐたが、愈々之を設置することゝなり來る五日盛大な發會式をヤマトホテルに於て擧行する筈であるが、内地から京都市長土岐嘉平氏三井信託の米山峰吉等總て卅名來奉しその他大連朝鮮等から多數出席する豫定で、その日程は大體左の通りである

▲第一日（十月五日）午後二時までに參集のものはヤマトホテルに勢揃ひ敎事（大賀博士の四百年土中に埋れた蓮の實の發芽に就て實驗的講話あり）醫大（屋上に登り同大學教官太田大佐の醫大樓上より見たる奉天會戰についての講話あり）を見學それから晩餐迄自由散策、チヤターナイト要項（オーデイトリアム）一同着席ロータリーソングス（ヤマトホテルオーケストラ）開會の辭（佐原會長）祝電祝文披露（武田幹事）來賓紹介（佐原會長）告辭（カパーナー米山）第一次閉會の辭（佐原會長）晩餐會（大食堂午後七時）一同着席奏樂食事各倶樂部代表卓上スピーチ（約四分間宛、東京、大阪、神戸、名古屋、京都、横濱、京城、大連、奉天各倶樂部代表）全興（オーデイトリアム）

▲第二日（同六日）午前八時ヤマトホテルに集合自動車で案内人一人宛陪乘し北陵、市内見物午後一時十五分發列車で撫順行き、午後八時奉天着驛頭でロータリー萬歲三唱解散

▲第三日（同七日）各自々由行動で此は公主嶺、哈爾賓、南は大連、東は本溪湖、安東等

滿鐵消費組合總代會

奉天における滿鐵消費組合では卅日午後三時半から總代會議を開き現金並に掛賣兩制度の採用可否につき協議する處あつたが、更に大連に於て開かれる理事會議に於て一切を決定する筈である

人事

▲張鑑氏一行二名　卅日朝來奉
▲太田奉天地方事務所長　卅日朝大連より歸奉
▲白井奉天鐵道事務所營業長　卅日四平街へ
▲大阪朝日新聞京都販賣局主催觀察團一行百六十名　十月十二日來奉十三日撫順往復同夜周水子へ
▲福岡列車新聞社主催觀察團二百名　八日來奉十日撫順往復十三日大連へ

哈爾賓

安住地を得白系露人一安心

萬主席が保障した

支那側の招待を受けて東支沿線の狀況視察の途中にある露字紙記者團の一行に對して萬福麟黑龍江省主席は

「昨年黑龍江省に移住して來たものは約十分で其のうち六割は定住したが、本年は前年同樣の人數を移住せしめる方針である白系露人に關する問題は露支交涉の一つとなつてゐるが、政治的に何等盲動するものでないから現在三流河地域の居住者を嫩江、納河其他に移し地方の開發に當らしめる筈である」

と白系露人の保證を與へたので、哈市及東支沿線の白系露人は定住地を得ることになりいづれも安心してゐる

四人組の强盜露婦人を慘殺

廿數個所斬りつけて

支那軍隊が東支沿線に增派されてから地方的に治安は寧ろ危險になり一般露支人は頗りと害を蒙りつゝありハルビン市内に於ても時々慘忍な暴虐が行はれ市民は不安に驅はれ、一ケ月に十數件に亘る殺人犯が行はれてもまだ一回も犯人は檢擧されず全く無警察狀態であつて支那側警察の機能が疑はれてゐる、廿八日午前十時新市街メツシヤンスキー街東支電信課に勤務してゐるアレキサンドル、エフセーフの妻が四名の匪賊の爲に廿箇所の重傷を負はされ慘殺された事件があつた、エフセーフは其日市場に買物に行き歸宅すると支那人四名が既に不在中を狙つて潛入してゐる姿を瞥見し直に街路に逃げやうとしたのであつたが、頭部を五ケ所賊のために小刀で刺され瀕死の狀態となつた、其の外二十數ケ所の負傷で絕命したが賊は金品を强奪してウエーシミール劇場附近に逃げた際、巡警が逮捕せんとした處、拳銃を擬して威嚇したので遂に犯人は捕縛するに至らなかつた、他の三名中一名は公園方面に逃げたが遂にロシアの巡警のために逮捕された

奇怪な露人の銃賣

廿六日午後一時頃市内東工廠街日本人藥補店に十二、三歲のロシア少年が尋ね來り機關銃の分解せる一品を持參して哈大洋の十元で買つて與れと言ひ、全部で多數あるから四百元で買はぬかと交涉したので當該商店では不思議がつてゐると、午後四時頃に至り一名のロシア人を捕縛し自動車で探偵局の刑事巡警が同家に乘りつけ前後の事情を聽取し引揚げたが、一時は野次馬連で黑山を築いた、探偵局では時局柄赤派のテロリ團の一味が武器、輸入して來たものでないかと大騷動をした、最近支那側は彈藥武器類に對しては非常に神經を尖らしてゐるが、武裝したる兵士の逃亡するもの多く自らの警戒に惱まされてゐる

濱江雜俎

東拓對高田ボロヂンの口答辯論は十月卅日に開廷と決定した

◇

モストワヤ街の櫻湯、布袋外九軒の立退問題に就いて先に共同便所を破壞し糞攻めにしたが今後は立退を强要せぬと明言した舌の乾かぬうちに井戸水を止めやうと家主は井戸に蓋をした

◇

廿九日夕からモストワヤ街の邦人は町内會を組織して公會堂で發會式を擧行

◇

十月二日の神宮式年遷宮當日は總領事館を始め各銀行會社は休業

◇

對露損害調査委員會では會長を張景惠、副會長を呂榮寰に推薦した

◇

對露打倒委員運動のためハルビンの支那側各團體が聯合したが會長を張景惠氏に祭り上げた

◇

航務局ではアムール河航行の支那汽船が勞農のため拿捕され船員一千二百餘名は監禁されてゐるので二萬元を獨逸領事の手を經て救濟資金として送付した

◇

二十八日午後七時から補習學校の修了式擧行ロシア語科三十七、支那語科四十四名で成績良好であつた

◇

日本寫眞界の大家秋山轍輔外七氏は三十日來哈し寫眞界方面の觀察を行ふ

◇

競馬倶樂部の谷口淸氏は三十日午後六時からモストワヤ街來々軒に於て在哈新聞記者を招待し一夕の歡を盡した

松江餘滴

露支時局の生んだエピソートの一つ▲東鐵管理局では支那國籍白系露人の就職希望者の殺到で忙殺されてゐるが▲若し就職のできた時は仲介人は二ケ月分の俸給を手數料に徵收する契約▲これで俄成金となつた官吏がゐるから世は樣々である▲處が其の二ケ月内に露支交涉が成立すれば白系は壓迫を受けねばならぬ▲帆は風まかせで動いてゐる露支紛爭ではいつ就職しても解雇されるか知れない▲さうした場合は無賃勞働と云ふことになる▲然し就職すれば雜貨屋から借金が出來、信用があるから生活には困らぬとある

鞍山

榮えある優勝旗

再び製造課の手に歸す

製鐵所創立十周年記念運動會

鞍山製鐵所創立十周年記念大運動會は既報の如く二十九日午前八時より陸上競技場に於て擧行された赤、紫、白、黃、綠の順序に設備された家族席は裝飾遺憾なく實に鮮かであつた、定刻八時千秋會長開會の挨拶をなし製造課より優勝旗を返還し競技は大車輪で展開された、十二時の假裝行列は安產、木工、印度人等十數種の團體行列で一時半に亘り踴り廻つた、午後は又プログラム通り進行され午後五時終了した、榮ある優勝旗は再び製造課に授與され、梅野カップは事務課に授與され大會萬歲を三唱し閉會した各課の得點は次の通りである

製造課八六、五　工務課七七、五　事務課七六、五　地聯　六一、五　市中側五五、

鞍中陸上競技會あす擧行

鞍山中學校本年度陸上競技大會は三日午前八時より同校々庭に於て開催されるがプログラムは左の通りである

一、百米徒步競走　一、二百米徒步競走　一、四百米徒步競走　一、八百米徒步競走　一、千五百米徒步競走　一、五千米徒步競走　一、砲丸投　一、圓盤投　一、走高跳　一、走巾跳　一、三段跳　一、槍投　一、ハードル　一、全員リレー

中谷警務局長あす鞍山巡視

新任中谷警務局長は沿線各地初度の巡視のため三日十五時八分着急行列車で來鞍・各所視察のうへ十九時五十三分發列車で湯崗子に向ひ一泊の上北行する筈であるが、鞍山在住有志は小學校に於て歡迎會を催すと

志村局長送別會

鞍山郵便局長志村重二氏送別會は都合により三日午後六時より柳町一樂樓に於て開催される事に變更した

人事

▲千秋製鐵所長　二十九日歸鞍
▲矢野工務課長　同上
▲增田直次氏　三十日歸鞍の筈
▲奈良縣吉野材木組合員一行十一名は滿洲視察の途次來鞍の筈

鐵嶺

蔬菜品評會

出品を希望

來る十五、六の二日に亘つて開催される蔬菜品評會は奉天開原間在住者より多數の出品ある模樣なるが出品數量を左の如く定めたるにつき規定に從ひ多種の出品を望む

甘藷十個、大根十本、牛蒡十本、葱十本、南瓜三個、キヤベツ三個、馬鈴薯十個、白菜五個、人參十本、蕪十個、其他雜菜十個

因に出品物は家庭園藝作品を除き他は返却せぬ由、優良品には三等までを賞、四等には褒狀を贈る

弓術段級試驗

滿鐵運動會の弓術段級試驗鐵嶺志願者に對しては來る二十六、七兩日に亘り鐵嶺射場に於て執行されるが三段以上の受驗者は大連に於て試驗すると

漬物講習會

盛に第一回を催して非常な好評を博した講師大原政一氏の漬物講習會は出席婦人の切望もあり未出席者もあるので來る四日午前十時より滿鐵クラブに於て第二回を開催する由多數の出席を望むと

今日の案内（二日）

◇遷宮遙拜式　午後七時神社に於て行ふ市民は擧つて列席すべし國旗並に奉祝提灯を忘れぬやう揭揚すべし
◇守屋東女史講演會　午後二時より小學校講堂に於て開催演題は「婦人運動の急務」
◇A組カツプ爭奪庭球戰　午後一時より松島町コートに於て擧行

家庭科學　（九・四）

色のついたテレヴイジヨン

テレヴイジヨンと云ふのは、眼のラヂオであります。眼で樂まれる景が、電波として空間に放射されます。すると受ける方では之を空中線でうけて、一種の受信機を通じて室内のスクリーンの上に、送られた景が見えると云ふものであります。

これが發表されたのは一九二六年のことであります。

その時のものは未だ單色のものでしたが、最近これが、ほんものの色で映る樣になると云ふことでほんたうらしさがずつと增して來た譯であります。

此の最近の成功には、何も特別な新裝置が要らないと云ふことであります。普通のテレヴイジヨンと同じ光源、同じ電動機、同じスカ盤、同じ擴大法等で宜しいのであります。

只新しい特色は、傳送の尖端にある光電管の型と配列とであります。此の成功を得た代表的な貢獻は、此の新式の光電管さ、像の再現に役立つ新しい瓦斯管とこれ等に關係する設備とであります。エー、アール、オルビンとジー、アール、スチルエルの活動で、此方面の研究は進んで、新種の光電管が發達しました。

單色テレヴイジオンの光電管は、眞空の硝子球で、內部の大部分が、銀光りになつて居ります。これが、ボツタシユウムの膜から出來て居ります。此硝子球の一部に圓窓の樣になつて、膜のかゝらない硝子面があつて、此處から光が入る樣になつて居たのであります。自然色テレヴイジヨンでは此のボツタシユウムの代りに、ナトリウムを用ふのであります。以前のボツタシウムの管は、只分光の靑にだけ感應したものでありますから、黃ばんだ色のものはそのものが當然持つ筈よりは、暗く見えます。ですから再現された姿が、その調子正確と行きません。斯う云ふ不便は特に日に焦けた暗い顏色の際に起ります。新しい管は、以前のテレヴイジヨンの裝置をした上で、丁度寫眞で靑い空を寫す時に、適當な暗さにする爲にスクリーンと云はれて居る膜を用ゐますが、それと同じ樣に、黃色の濾光器を備へつけます。すると、ものゝ色彩なり、寫される人の顏色なりが如何あらうと、光と陰が正確な値になつて來ます。

これが新しい光電管の有効な點で、此管が、天然色テレヴイジヨンを成立させるのであります。

眼の關係して居る範圍では、どんな彩色でも、紅と綠と靑との基本三色の適當な配合で表されると云ふ事實で、天然色テレヴイジヨンの發達は非常に簡易化されたのであります。

此の方法を天然色テレヴイジヨンに應用する爲に、以前の單色テレヴイジヨンでは一揃だけ用はれて居た光電管が、三揃用はれることになります。此三揃とも、色のあるゼラチンの膜で出來た、濾光器が用意されます。

その中の一揃は、光電管が、赤に感じる網膜の神經が見る樣に、ものを見せる橙光色の濾光器を持つて居ります。も一揃は、綠色が見える樣な黃綠色の濾光器を備へて居ります。も一つは視力での靑色の構成に當る機能を營む綠がかつた靑の膜であります。

スカ盤と光源とは單色テレヴイジヨンに用はれる配列と同樣でありますが、光電管が違つて居るだけであります。

斯う云ふ風に研究は出來たのでありますが、ラヂオの樣に各家庭にまで普及するには日があることだらうと云ふことであります。

いきな石鹼盆

流しの棧にもならうと云ふゴムの圓盤があります。これが石鹼を置く盆として至極いきなものであります。表面が圓の樣に、畑の畝みたいになつて居りますから、石鹼を置くには滑らずに具合のよろしいものです。緣は厚めの圓になつて居りますから、反つてまくれる樣なことがありません。少し高い加減になつて居りますから、石鹼が滑り出ることもありません。又普通の石鹼容の樣に緣が出來て居りますと、取出す時指が入らない爲に態々石鹼容を取上る樣な手數もあつて、顏を洗ふ時なぞは大層不便ですが、これはその儘されて、便利です。緣の高い石鹼容器の樣に水がたまる爲に石鹼の表がぬる〱に溶けて居る樣なこともありません。

□浴後の淸爽感□

石鹼を用つて見ますと、おりのよ過ぎる石鹼と、必要なだけうまく加減して溶く事の出來る石鹼とあります。

入浴なり洗面なりに此のおりのよ過ぎる石鹼を用ひますと、用つた後で、如何にも石鹼を用つたと云ふ風にぬる〱したり、それをよく洗ひ落すと、皮膚が、かさかさしたりする感じが殘つて、淸爽な浴後感のないものです。

ミツワ石鹼は、溶く加減がうまく出來て、洗ひ流した後に、石鹼分が殘らず、一雨過ぎ靑空の樣な滑らかな爽快感があります。

よく用ひ比べた方には當然御經驗になつて居る事でございませうが、此の浴後感のいゝ惡いは、石鹼としては大きなことですから、お用ひになる時注意をして、石鹼を選ぶ時に、此の標準を忘れずにお定めになることでございます。

お髮を洗ふにも、此の石鹼分の殘らない石鹼が當然お髮のために宜しい譯であります。

石鹼もおりのよ過ぎる石鹼は、途中で溶崩れしてしまふ傾がありますが、ミツワ石鹼になりますと必要だけ加減して溶く事が出來ますので、經濟でもありますし、又洗ひ流したあと、さつぱりとして石鹼分が殘らず皮膚の衞生にもよく、途中で溶崩れがなくて、三倍以上も保ちますからお德用です。

發賣品目錄御申越次第送呈
東京市下谷區二長町五一
◎ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店

コドモページ

童話 愛の力（一）

武藤一枝

朝から曇つてゐた陰氣な空は、夕方になるとやがてポツリ／＼と、降り出しました。

放課後の教員室です。明け放してあつた窓から、ザーッとつめたい風が雨のしづくをとばして來ます。今迄、隅つこの机で、今日の算術の考査の答案を調べて居られた、吉田先生は、机の上をぬらした雨のしづくに驚いて窓をしめました。もうどの先生もお歸りになつて、誰も居りません。カーテンを下すと、室は一層暗くなつて、お化でも出さうに陰氣になりました。だが吉田先生は一寸時計を見上げては又せつせと調べ續けて居ます。雨は愈々ひどくなりました。

先生は急いで、今點をつけたのを右手に重ねると又一枚出しました「上野俊夫」と書いた答案で、五つの問題は、みんな間違ひだらけで、然も三番のなどは、式も計算も違つてゐるのに、答へだけ正しく書いてあるのです。

「フーム……」先生の顔は見る見る曇つてきました。こんなに出來ないのも先生は悲しかつたが、それよりもつと困つたのは此の間「先生、上野君が、隣の人のお答へを見て書きますよ」と、或る生徒が言つた事があつたことでした。

「困つたものだ……」先生は、悲しさうにつぶやくと、もう歸らうと思つて立ち上りました。

「さう／＼、今日の掃除をまだ見てなかつた」先生はふと、思ひ出して、自分の教室へ入つてゆきました。扉をあけて見渡すと、ちやんとお掃除は濟んでゐて、きれいに片附けてあります。先生は滿足して歸らうとする時、誰も居ない筈の教室の隅に一人の生徒が、しよんぼりと腰かけてゐるのを見つけたのでした。

「誰だれ？そこに居るのは……」先生は驚いて歩み寄つて見ると、それは、上野といふ、いつも淋しさうにしてゐる生徒でした。

「上野君か？こんなところに何をしてゐるの？」先生は、何となく不安な氣持になつてあたりを見廻してたづねられました。

「えゝ？上野君。何うしたの？さあ歸らう。家の人が心配するよ」

先生は又、言葉をかけましたが、俊夫は、その青白い顔をあげもせず、おど／＼した樣子で先生を、ぬすみ見てゐるばかりでした。

「さあ／＼。上野。歸らう。先生が送つて行つてあげるから」吉田先生はかう言つて、俊夫の肩に手を廻して優しく手を取つてやりました。俊夫は相變らず、びく／＼しながら、先生の後からついて來ました。小使室ではもう、二人の小使さんが薄暗い電燈の下で、夕飯を食べて居ました。先生は小使から、番傘を一本借りると、二言三言何か言ひながら、俊夫を傘に入れて、雨の降りしきる、道路へ出ました。

風は冷たい、しぶきを飛ばして、俊夫の肩を抱へてゐる先生の洋服の袖をびつしよりぬらしました。

「上野君。今日の算術の出來は惡いね、君は勉強したの？」先生はあの答案の事を思ひ出したのでかうききました。だが俊夫はだまつておそろしさうに先生をチラと見上げてうつむいてしまふのです

「上野君、先生は何もおこるのぢやないよ。だが、あれはちと困るね」それでも、俊夫は愈々默り込む許りです。

「しつかりやつてくれ。それとも何かい？家の事情で勉強する事が出來ないのではないかね？」先生は、親切味のあふれた言葉をかけてたづねました。

「えゝ……いえ」すると俊夫は、どぎまぎして、赤くなる許りで、返事も出來ないのです。

「なあ上野君……自分は頭が惡いから駄目だと、やけになつては駄目だよ。しつかりやつてくれ、一生懸命に勉強すればきつと、出來るんだ。いゝか？」先生は力をこめて、かう言はれると、俊夫の頭をクルリと撫でて、

「おや、もう先生の家だ、この傘は貸て上げるからさしておいで、そら、ぬれるぞ」先生はそのまゝ家の中へとび込んでしまひました俊夫は小さい身體に似合はぬ大きな傘の柄をしつかり握つて、とぼとぼと歩いて居ました。

今日の算術の考査の事や先生の言はれた言葉などを考へると、何となく悲しくなつて、大粒の涙が、ポタ／＼と出て來ます。

俊夫は家に入ると、ひとりぼつちで夕飯を食べました。俊夫には、お父さんはないし、お母さんは、病院で働いてゐるので、めつたに家に居ないのです。

「あゝ、淋しいな。」俊夫は一人言を言ひながら、カバンを引きよせて、つとめて、一生懸命に勉強を始めました。然し俊夫は、どうしても、色々な事で胸が一ぱいになつて、いくら勉強しやうとしても、頭が目茶苦茶になつて少しも出來ないのです。そしてもう二時間にもなるのに一題の問題すら出來ては居ない。俊夫はもう、氣がぼうつとなつてしまつたので、氣狂ひの樣に、頭を叩いたり押したりして、ためいきばかり、ついてゐるのでした。あゝ、去年の冬、お父さんが病氣で亡くなる前に、一生懸命に勉強して偉くなれとおつしやつた。

そんな事を考へると、胸が押しつぶされて、のどがしめられるやうな、苦いせつない心持になつて來ます。

「あゝ、どうしたんだらう、どんなにしても僕は勉強することが出來ない。どうして僕はこんな者になつたのだらう……。僕はお父さんがなくなる前迄は、あんなに好く出來たのに……。あゝ。お父さんにもお母さんにも濟まない。吉田先生にも……」俊夫はとう／＼本も帳面も投げ出して泣き出して終ふのでした。

アメリカに生れた全金屬製の軍用飛行船

ツエッペリンの兄弟が盛に生れます。これはアメリカに生れたグラフツエッペリンの弟でその名はゼツトエム、シー二號、アメリカ海軍の飛行船で、船體は全部金屬で出來て居ります。そして全金屬製の飛行船としてはこれが最初のものださうです。寫眞は今ゼツト、エム、シー二號がデトロイトの繋留場から將に出發しやうとしてゐる光景です。

ニドメノ 大チヤンノタンケン （111）

ハルミチ作　ジラウ畫

シバラクシテ タコハ デキアガリマシタ。シカシ オヂサンガ ナンノタメニ コンナ オホキナタコヲ コシラヘタノカ 大チヤンハ フシギデ タマリマセンデシタ。

「オヂサン コンナ タコヲコシラヘテ ドウスルノ？」大チヤンハ フシギニオモツテオヂサンニ キイテミマシタ。オヂサンハ ニコニコ ワラヒナガラ。

「マア ミテ オイデ コノタコヲ デンキヲ コシラヘル キカイニ ナルノダカラ……」シカシ オヂサンハ ソノ タコヲ サツサト コヤノナカニ カタヅケテ シマヒマシタ。

十月二日に行はせられる 正遷宮に就いて（五）

◇翌日の御儀◇

明三日は 翌日の儀が行はれます。此の日は朝早くから大御饌をそなへ、勅使は新宮におまゐりして奉幣の儀を行ひます。之は昔から一社奉幣と申しまして遷御と共に最も重い御儀式で、先づ午前十時に勅使が幣帛をささげて祭主以下神官と一しよに

御祭文を 申し上げ、幣帛を納め、それが終ると勅使以下參列の人々に對し御ごちそうが出ます。さて御儀式が終ると引續いて午後二時に「古物渡」といふ行事があります。これは大宮司以下の神官がもとのおやしろに奉納してある幣帛神寶の類を新殿におうつし申し上げる儀式です。これで遷御の祭儀は終りとなるのですが、尚

奉幣の夕 に御神樂及び秘曲奉奏の御儀式があります。これは明治大帝の思召によつて明治二十二年度の遷宮の時に初めて行はれた儀式でありまして宮内省から差しむけた樂師がおかぐら及秘曲を奏し奉るのです。以上は

皇大神宮 の御儀でありますが、豐受大神宮遷御の御儀式も全くこれと同じやうに行はれますが、前日の御儀は十月四日、當日の儀は十月五日、翌日の儀は十月六日に行はれることになつてゐます。前にも申し上げた通り神宮御遷かへの御儀式は

我が皇室 の御先祖をお祭する最も大切な儀式でありましてそれは神宮の大祭であるばかりでなく我が國家の重大なる儀式なのであります。（完）

綴方と批評

日曜の朝

枀林小學校六年　高取千津加

朝七時頃フト目をさました。「あゝ今日は日曜だ」と、氣がつくと又ねむくなつた。店の人は、もうおきてゐるらしい表の方で「ワイ／＼」と子供のかけまわつてゐる聲がする。「もうおきようかしら」と、考へて見たが、どうも床をはなれるのが、名殘りをしい。「もう少しねとこう」と思つてゐると、向側にねてゐた勝がむく／＼とふとんを動かし、ひよつこりとすわつた。まだ目はねむたそうである。「又ゝぼけたな」と思つて、うす目をあけて見てゐると、立上つて、たほれそうな足どりで下の方に下りていつた。

お母さんの聲がする「上つてお父さんと、姉さんに、もうおそいから、おきなさいつて」「はい」勝がどた／＼と上つて來た、先にお父さんをおこしはじめた。「お父ちやん、おそいからおきなさいつて」「うん」お父さんの聲がする、今度は「私の番だ」と、思つてゐると「姉ちやん／＼おきなさい」私は、ふとんの中にもぐつてねたふりをしてゐた。勝は二三度おこしてゐたが、あきらめて洋服を着初めた。

私はかい卷の袖からのぞいて見た。シャツが着にくそうである、じつと見てゐると、お父さんが此方にねがへりを打つた。あわてゝかい卷の袖を引つ込めた。しばらくして勝も洋服を着てしまつたのか、下に下りていつた。

まもなくお母さんが上つてこられて、「チーちやん、もうおきなさい。いつまでねてゐるの、今日はお天氣がよいから勝と一つしよに電氣公園でも行つて來たらいゝ」とおつしやつた。まだねたふりをしておこうと思つたけれどもうふとんの中がいやになつた。ぽーんとふとんを、はねのけておきたら「なんですか、又ねたふりをしてゐたの」とお母さんに笑はれた。

評　いかにも日曜の朝らしいよい文です

ネンドザイク

大廣場小學校一年　田中政子

ユフベ、ウチノオネエサント、エンタニサンノオバサント、ミエコネエチヤント、ワタシト、四ニンデ、ネンドザイクヲシマシタ。オバチヤンハ、サツマイモヲコシラヘマシタ。オネエサンハ、ドングリノヤウナモモヤ、バナナヲコシラヘテ、ミンナニ、ワラハレマシタ。ミエチヤンハ、モモト、ヒヤウタント、ドビント、ナスビヲツクリマシタ。ミエチヤンハトツテモヨクデキマシタ。ワタシハイクラコシラヘテモ、ヨクデキナイデヘンナモノバカリツクツテ、オネエサンニ、シカラレタリ、ワラハレタリシマシタ。チンチンチント十ジヲウチマシタノデ、ミンナビツクリシテヤメマシタ。

評＝ヨクカケマシタ

閑院宮を迎へ奉り 莊重な鮮博開會式
きのふ景福宮勤政殿で擧げらる
半島民光榮に感激す

【京城特電一日發】畏くも御名代の宮を迎へ奉る曠古の盛典朝鮮博覽會開會式は十月一日景福宮勤政殿に於て擧行された、此日午前九時本府各部長、内閣代理、飯田佐世保鎭守府司令長官、李王職長官、中村参謀長、川島十九、上原二十の兩師團長、朴泳孝侯、南軍司令官、中村参謀長、鮮内勅任官以上内地同府縣知事、市長代理外國使臣博覽會關係者等二千名の來賓參集同九時二十分閑院宮殿下には佐世保海軍軍樂隊の

「君が代」吹奏裡に兒玉事務總長の御先導、御附武官、齋藤總督以下を從へさせられ式場に台臨あらせられる、兒玉政務總監の事務報告、齋藤總督の式辭朗讀に次ぎ濱口首相、松田拓相、宇垣陸相、江木鐵相、小泉遞相、阪谷中央朝鮮協會長（以上代讀）朴泳孝京城協贊會總裁、富田出品人總代の祝辭朗讀ありて議員最敬禮「君が代」吹奏裡に殿下御退場あらせられ九時五十分端麗莊重裡に式を終つた、此日

紺碧の空高く澄み半島二千萬民衆の光榮と感激は勤政殿裡に凝つて搖曳するかと思はれ有難き極みであつた

捜査は第二段に移り 大連署必死の活動
巧みに警戒網を潜り逃亡する
警官射殺事件犯人

千代田廣場に於て潜伏警戒中の吉田巡査を射殺し更に野田巡査に重傷を負はせて逃走した兇賊に對して大連署では一日午後三時一部の警戒を解き出動警官に

睡眠時間を與へる一方星司法主任は同六時小崗子署猪俣司法主任と刑事室で地圖を擴げながら約一時間に亘つて密議を遂げ刑事および刑事巡捕を召集し炊き出しの夕食後人を避けて何事か秘命を授くる處あり、その上同八時から再び全署員の非常召集を行ひ自動車、トラック、オートバイ等を飛ばし皆緊張した面持で決死の活動を開始した

三十日夜事件突發と同時に寺見溝より老虎灘にかけて十重、二十重の

包圍をなし一日午後三時迄にかけて寺見溝より老虎灘にかけ背面一帶の山林捜査の結果事件は第二段の捜査に入つたもので、高山署長も自ら出馬して署員を激勵する處あり、萩野谷小崗子署長も大連署に高山署長を訪問、捜査上種々打合する處あつたが午後十一時迄にはまだ逮捕に至らなかつた

尚貔子窩管内視察の太田長官を見送つた普蘭店牧田警務課長は態々大連署を訪れて

殉職巡査に對し弔意を表して同夜普蘭店に引返した

四十分着列車で來連、大連署高山署長より右事件に關し詳細なる狀況顛末を聽取した後、高山署長の案内で兇行の現場を踏査し大和町二十三番地に殉職吉田巡査の家族を慰問し弔意を表し歸途滿鐵醫院に立ち寄り更に重傷の野田巡査を慰問して署に引き揚げ、刑事室に於て星司法主任より捜査の狀況報告を聽き刑事一同を督勵する處あつた

尚同課長は貔子窩管内視察から二十時卅分着列車で歸連する太田長官を驛まで出迎ひ事件の發生顛末並に捜査狀況を報告し長官一行と共に自動車で歸旅した

旅順潜入を 嚴重に警戒
瀧署長が大連から歸旅し
旅順署俄かに活動

旅順署では三十日夜の大連市に於ける警官射殺事件に關して一日瀧旅順署長は桑村司法主任、島貫刑事部長を隨へ赴連し實地檢證を行つた結果、果然最近旅順刑務所を出獄せる某支那人に對する疑ひ濃厚となつたもの如く一行の歸旅後、旅順署では市の内外に所謂三段構への水も洩らさぬ警戒網を張り多數の私服を伏せて嚴重警戒を行ふことゝなつたが、右は容疑者が旅順附近の地理に精通し居り大連より脱れて旅順に潜入する可能性多分にある爲めであると

法政雪辱す
明法第二回戰

【東京一日發電】明法野球第二回戰は一日午後二時より神宮球場に於て擧行、池田兩氏審判法政の先攻で開戰四回法政二死後刈田四球に出で久保の二壘打に刈田生還久保三盜佐藤四球に出で二盜大槻の遊撃越テキサスを田部好捕せるも倒れて落球する間に久保佐藤生還三點を奪ひ五回法政は滿壘に刈田安打して一點を得たるに反し明大は遂に得點なく四對零で法政雪辱す、閉戰四時二十分

バツテリー
明大　赤木、中津川、戸來、手塚、井ノ川
法政　若林、藤田

御産衣を 御下賜
皇太后陛下

【東京一日發電】皇太后陛下には新宮殿下の御誕生を殊の外御喜び遊ばされ來る六日の御七夜御命名の儀當日新宮殿下の召させらるゝ御産衣一襲ねを御下賜に相成る旨仰出された、御産衣は白綾羽二重の御襲ねで當日谷湯の儀後御召あらせられ輝く御命名の儀に臨ませらるゝのである、尚七八日ごろ皇太后陛下は新宮殿下と初の御對面遊ばさるべく宮城に行啓皇后陛下をも御慰め申し上げ遊ばさると承る

和田課長 來連弔慰
現狀を踏査

關東廳和田保安課長は一日十四時

警官の昇給 案外少なかつた
巡査は平均一圓五十錢
巡捕は一圓四十錢見當

關東廳では三十日附管下各警察署に於ける巡査及巡捕の定期昇給を行つたが、今期の昇給者は巡査千九百二十五人中八百十九人昇給總額千二百十九圓一人平均一圓五十錢で巡捕は七百一人中昇給者百九十七人總額二百八十五圓平均一圓四十錢であるが、一般に今期の内申數から見れば千二百人位は昇給あるものと見られてゐたのに意外に少く漸く千人に過ぎなかつた

朝博觀光團 京城出發
歸連の途へ

【京城特電一日發】我社第二回朝博觀察團は一日朝九時旅館出發、朝鮮神宮、京城神社參拜後丁字屋……

日英交驩の 音樂劇團演奏會
英艦サ號乘組員を迎へて
四日夜協和會館で

英國巡洋艦「サツフオーク」號音樂劇團演奏會は昨年十月その第一回を協和會館に於て開催したるが海の勇者達の全くアマチユアの域を脱せる興趣橫溢、秀非凡の藝術は來會者に多大の賞讃を博したると同時に其の收益三百餘圓は擧げて之を海員慰安事業に寄附し、しかも此寄附が動機となりて最近關東廳及滿鐵會社の援助の下に大連在住内外人有志の手に依りて國際海員クラブの設立を見るに至つた、今回再び同艦の入港を機とし同艦長の快諾を得て其の第二回演奏會を來る四日午後七時半より協和會館で開催し英國生ッ粹の藝術を大連市民に紹介することゝなり純益金は前例により全部海員慰安事業に寄附し以て日英交驩の實を擧げやうといふ趣旨に賛同し多數の來會を希望してゐる

增田次郎氏 保釋出獄

【東京一日發電】大同電力社長昭和電力社長增田次郎氏は二十六日以來市ケ谷刑務所に收容されてゐたが、一日保釋を許された

平田氏の光榮

平田洋行主平田包定氏は豫てより……

太平洋問題調査會書記長
カーター氏家族きのふ來連す

太平洋問題調査會書記長カーター氏家族一行三名は奉天より北京行きのキルパトリツク博士等一行と別れ一日十時着列車で來連した、滿鐵からは情報課の豆鷹託出迎へ直に星ケ浦ヤマトホテルに入つた、尚キルパトリツク博士の來連を傳へたが同博士は急遽豫定を變更し北平に赴いた（寫眞はカーター氏一行）

最新式の 汽船入港
諾威のべ號

一日午前九時頃大連港に珍しい商船が入つて來た諾威オスローからの汽船でベルゼーン號（七二〇二噸）と言ひ最近各國で製造される所謂モータシープでディーゼルエンジンを使つて電氣動力で船が動き煙突も艫の方にある甲板には滿鐵に納める汽車及び機關車を滿載して二十番バースに橫付になつてゐる

朝鮮博覽會の水族館の水槽二十個の海魚構改造方を總督府より命ぜられてゐたが、九月卅日滿々出來上り一日の開會式には畏くも總裁閑院宮殿下より有難きお言葉を賜はり身に餘る光榮に感激した

愈よけふ乘り込む 前人氣湧く天勝娘子軍
今夕五時から歌舞伎座において
はなぐしく開演

既報の通り我が魔奇術界の女王、松旭齋天勝は一座七十餘名を引連れていよく二日午前八時入港のうらる丸にて、來連するが、三十餘名の娘子連は、直ちに埠頭より十數臺の自動車を連ねて御目見得町廻りをなし、少憩の後、午後五時より本社後援のもとに華々しく歌舞伎座に開演して肉と美の交響樂を奏でる事となつた、いつもお馴染の娘子連の外に、本邦舞踊の名手として驪名を一身に集めし澤モリノを加へし事は錦上更に花を添へるもの殊に澤モリノは大連には始めての

御目見得の事なれば各方面に異常の期待と興味とをつながれ前人氣は頗る盛んである、時節柄を得たる天勝一座の來演により團體及び連中見物の申込は非常に多く申込殺到し係はその受付に忙殺されてゐる、初日に大連三業組合の美形連その他連中三百名、六日の日曜日の晝には關東廳土木課出張所家族會の七百名等、個人少數の申込其他多數あり與に、大連興業界として近來稀有の盛況振りである

サフオーク號 歡迎ラグビー戰
けふ午後三時から
大連運動場で擧行

英國軍艦サフオーク號歡迎ラグビー蹴球戰たる司艦チーム對大連聯合軍第一回戰は今二日午後三時より大連運動場に於て擧行される事と決定した、兩軍メムバー次の如し

レフエリー　トム、シヨウ
主將　聯合軍有出、英艦ヂヤゴー

聯合軍（滿は滿鐵、大は大連倶樂部）

	聯合軍	サフオーク
FW	（滿）上月、（滿）高倉、（大）野口、（滿）渡邊、（大）木咲、（滿）金川、（大）北原、（大）西山	ゴーイ、ヤフロイ、チクオール、レツクベイ、ビーザー、ハブロツク、スタニスラス、デニンガム
HB	（大）桂田、（滿）有永	スカイト、カライト
TB	（大）長川、（滿）i野、（滿）？高、（大）栗川	ラミス、スリチヤードソン、リーフ、レフロイ
FB	（滿）鶴川	チヤムバーレン、ウエスト

尚第二回戰は四日午後四時半より同運動場に於て擧行されるが、一、二回戰とも入場無料にて豪雨にあらざる限り試合は決行すると、因……

子供の命取病

に就て入大博士が親切に指導されました、これだけ知つて置けば大安心、婦人倶樂部十月號を御覽

みに二日午後二時より行はれる筈になつてゐた實滿紅白試合は中止となつた

支那女優劇賑ふ
在連支那名士も續々と來會

中日文化協會主催、北京坤角老生界の泰斗恩曉峰、同明星恩維銘、青衣品艶琴一座の「支那劇の夕」は既報の如く一日午後七時半から其第一日の蓋を開けた一行の名聲に憧る、在連日支人は開演前一時間といふに早くも自動車馬車を連ねて入場しその中には前州務總理潘復氏一家族を始め在連支那名士の顔も見え、定刻先づ恩維銘の幕内に唄ふ西皮搖板の美しい歌聲に妙なメロデーに早くも恍惚とし歌維銘の扮する薛平貴の美聲と抑揚の妙、品艶琴の王寶川の美しい姿に喝采裡に之を終り、次いで同じく兩名主演の「烏龍院」あり、最後に恩曉峰の「李陵碑」は流石支那劇界の名老生と謳はれた訥譚鑫培と並び稱されただけに唄といひ藝といひ全く堂に入つたものであつた、かくて割るゝやうな熱狂裡に華やかな第一日の幕を閉ぢた

陪審法の記念式
實施一周年を迎へて
全國裁判所にて擧行

【東京一日發電】十月一日は陪審法實施滿一周年に當り全國裁判所で記念式を行ふたが、東京地方裁判所では司法省大審院區裁判所合同で一日午後四時より記念式を擧行花野法相官有志も列席し渡邊法相は昨年今日賜はつた詔勅を捧讀兩陛下の萬歲を三唱して閉會午後五時半より工業倶樂部で祝宴を張つた

標語入りの 莨の包裝
水上署で發見

一日入港の奉天丸船客の上海より乘船せる當時住所市内乃木町七番地王壽棋（三）の手荷物トランク中に多數の上海製の煙草を所持してゐるので、水上署員が取調べた處該煙草は上海中國三友煙草公司の製造で包裝紙に「努力」「國貨提唱」「挽利權」等のスローガンが記してあり王は自店で此煙草を小賣する爲見本に持參したのみで別に排日的意義はないと述べたが、州内に於て此の如き品を販賣せしむるのは面白くないので該文句入の包裝紙を乘却せしめた

滿電家族會

滿電では二日午前九時より沙河口水源地淨水場構内に於て家族會を催すと

公學堂運動會
五日に擧行

大連奬學會教育部では來る十月五日午前九時半より大連運動場に於て大連市内公學堂聯合第二回陸上競技會を開催する由

警察官高等科生 筆記試驗を施行

關東廳では本年の警察官高等科生筆記試驗を八日各警察署に於て施行することゝなつたが、科目は算術、讀方、作文、地理、歷史、法令、支那語で當日は右順序で午前八時開始午後五時終了の筈である

ロータリー クラブ員來連

大平滿鐵副總裁を會長とする大連ロータリークラブは二日の同クラブ誕生日を期し日本内地より同日うらる丸にて來着する京、阪、神方面の會員二十七名それに同朝、奉天より參加する七名を迎へ在連の會員三十二名は自動車を連ねて市内を視察し星ケ浦ヤマトホテルにて中食し同夜七時、大連神社の式年祭遙拜式に參列し同十一時半より大連ヤマトホテルにて約七十名の宴會をなし三日は旅順を訪問しヤマトホテルにおける太田長官の招宴に臨み午後歸連して同六時より滿洲館における滿鐵の招待に與り終つて協和會館における支那劇を觀覽し同日朝奉天に向ふと

帝展出品受附

【東京一日發】第十回帝國美術展覽會の出品受附は一日午前九時より各部一齊に開始された流石に大家の作品は未だ見えぬがルパシカ長髮の美術家やパラソル片手の女流作家連が夫れぐ一年間の力作を携へて搬入し九時過上野秋葉原兩驛からは地方作家の出品約三十點を送り屆けた

上海競馬犬觀 光團を募集

桃源臺一五五の馬車之友社では支那產馬の研究馬車思想普及のため上海大競馬並に競犬觀光團を募集中であるが、申込希望者は十五日までに市内西通り安東新報支局まで申込まれたいと

牛標陳列會 市内浪速町紙城町角の桔梗屋商店では新柄流行の牛標陳列會を一日から五日迄開催すると

けふのラヂオ

昭和四年十月二日（水曜日）
自午後零時三十分ニユース
自午後三時三十分ニユース
自午後七時（遷宮記念放送）
一、ニユース
二、祝歌　神宮奉頌唱歌　大連羽衣女學院生徒、伴奏村岡樂童
三、講話　皇大神宮遷御祭に就て　松山珵三
四、八雲琴　イ、岩戶開、ロ、六段　御獄教、中教義　庄司道子
五、三曲　御山獅子　尺八草崎主山、三味線福永大勾當、琴森川とし子
六、筑前琵琶　伊勢の神風　法拘品山兒玉旭靜
十、料理獻立
八、天氣豫報

愛慾の窓（117）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

結婚（一六）

實際、その手紙にも書いたとほり、美知子には、小森と倭文子の結婚を妨げる最後の手段は、死より他にはないやうに思はれたのだつた。

彼女は、結婚の當夜、披露の宴會場へ、自殺の亡骸を晒してやらうと考へた。英輔に弄ばれた顛末を書いた遺書を懐にして、帝國ホテルの玄關先で、自殺を企てゝやらうと思つたのである。すればきつと大きな騒ぎが惹き起されるにちがひない。多分、新聞紙はセンセーショナルな一事件として、書き立てることであらう。小森英輔の倭文子に對する面目は丸潰れになつてしまふ！そんな騒ぎまで起つたら、この結婚はもう滅茶々々になるにきまつてゐる！

だが、世間では、小森に弄そばれて棄て去られた悲しみの極、一人の女事務員が自殺を遂げたと見るであらう。或ひは面當にわざわざホテルの玄關先に自殺の身體を横たへたのだと思ふであらう。たゞ、ほんとうの理由を知つてくれるものは、久彦一人……。

——あの人は、わたしの死を憫んでくれるにちがひない！多分、あの倭文子さんといふ方も、生前の誤解を解いて下さるだらう。そして何故わたしが自分の身を犧牲にして、死を賭してまで、この結婚の妨げを企てたか、それもわかつて下さるだらう！久彦さんと倭文子さんとは、わたしの死を、犬死にはなさるまい……あの人たちは、此度こそ手に手を執つて、勇敢に愛の甦生の途へと足を踏み出してゆくであらう！あゝ、この豫想だけが、わたしを勇氣づけてくれる！わたしを慰めてくれるんだわ……！

美知子は死を決することの易いのにむしろ驚きを感じた。一旦死を決すると、亂れがちであつた感情も鎭まり、一筋目の前の暗のなかを貫いてゐる白い路を見出したやうな氣がした。その一筋の白路は、自分を永遠の彼岸へ導いてくれるにちがひない……。

彼女はしかし死ぬ前に久彦に一寸でもいゝから會ひたいと思つた。一目でもいゝ、久彦に會ひたかつた。餘所目ながらでもいゝ、永別の挨拶を久彦の顔に告げたく思はれた。だが、それも思ひ諦めなければならなかつた。徒らに未練を增すばかりではないか。もう一人他に會ひたい人に弟の龍吉があるが、遠い三保にゐる龍吉には、もとより會へる筈がなかつた。

美知子は、意外に平靜な水のやうな氣持で、牛込の筑土八幡の高い境内の片隅のベンチに腰をおろしながら、薄暗いなかで、チョコレート、クリイムを二つ食べた。三つ目はどうしても咽喉を通らなかつた。そのチョコレート、クリイムのなかには「猫いらず」がくるみ込んであつた。チョコレートの濃い香とクリイムのねつとりした甘い味覺とが、二つ目までは辛うじてこの強烈な燐の毒素の悪臭を誤魔化してくれたが、三つ目になるともう胸がむかついてきて、我慢してそれを呑み込みでもしたら、先に食べた二つまでも、げーいと嘔き出してしまひさうな氣がしたので、彼女は眼を閉ぢ、唇を嚙んで堪えながら、三つ目の死のチョコレート、クリイムを棄てた。

すでにもう夜であつた。高臺から瞰すと、町にはもう灯がともつて、おゝ、すでに〳〵都會の秋であつた！中空に輝く廣告塔の紅い灯の文字にも、または屋根々々を綴づけてゐるちりばめられた寶石のやうな數々の灯影にも、秋氣がしめやかにちるんでゐる。

——これが見納めだわ！きれいな町の灯！

美知子はベンチから起ち上ると大きく眼を瞠つて、最後の景色を一杯に眼から胸へと吸ひ込んだ。すると不思議なスクリーンの上の銀色の繪のやうに、その一瞬を掠めて、都會の夜景を背景に、半生の果敢ない過去の生活の幻影があはたゞしく通り過ぎていつた。悲喜を超えた涙が、美知子の眼からは止め度もなく溢れて來た。氣のせゐか、胃部が火照つてきた。咽喉もひどく渇いてきた。

——さてそろ〳〵死場所へまゐりませうか、可哀さうな美知子さん！

彼女は胸の底でさう呟くと、高い石段をゆる〳〵と降りはじめた。

滿日文藝

滿日柳壇

「盲」鳥原陸足選

時之助

文盲は逆さに本が讀めるなり　大石橋　鈴子

停電のさはぎに盲うろたへず　大連　如海

盲人に自動車遠慮して通り　同　飄京

突く杖の哀れ盲のはかどらず　同　鳥狂人

ちゝ首をかしげて琴を彈く盲　同　スミ子

盲鬼手はこは〴〵と宙を撫で　ハルビン　蒼海

盲愛の祖母に夫婦は困り抜き　大連　雍堂

盲さへとて失業者はげまされ　愛甲

蓄音機盲の親を慰める　普蘭店　みさを

檢校の一番弟子も盲なり　同　火呂志

下手相撲盲滅法ついて出る　旅順　夏山

黒眼鏡見えない儘にかけはかけ　牛風子

親の手を引いて座頭の子はとめ　大連　牧童

三味彈いて盲は細い煙立て　旅順　雀吼

失明の子に保已一を讀み聞かせ　泉頭　北斗

盲の子に今日も講談讀み聞かせ　沙河口　一星

にせ盲賣金をば陰で見る　鞍山　觀月

盲同志手を引き合ふた仲のよさ　大連　不孤

盲啞學校の教師の所作は物言ひ　大連　意郎

珍らしい物手探りで滿足し

十月川柳課題

十月五日〆切

「火」　高橋月前選

十月十日〆切

「佛」　片岡西迷子選

「腹」　小倉蜂助子選

一◇用紙はがき各題別記◇一人一題五句限◇〆切守ること

滿日社文藝係

夕刊 滿洲日報 十月一日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

皇后陛下から親しく御母乳を受けさせられ御健かに

【東京一日發電】皇后陛下、御産後の御經過は極めて順調に拜され一日午前九時、磐瀨御用掛の拜診によると御異狀なく至極御順調に渡らせられてゐる旨、一日午前十時高木書記官が謹話した新宮樣は殊のほか御發育よろしく昨夜は皇太后陛下、御心盡しの白メリンス御召物を召され御產殿にて皇后陛下から親しく御母乳を受させられた、卅日夕刻、參内した乳人竹村玉惠夫人も未だ御局跡官舍に控へて御用を御待ちするだけである、一日午前十時半、乳人奧野千惠子夫人は長女眞弓（五）長男政也（一）を伴ひ參内し河井皇后宮大夫から正式辭令を拜授したうへ官舍に下つた、なほ奧野夫人の伴ふ眞弓は久邇宮正子女王、三條西伯令孫ヨシ子さんら照宮樣の御從弟らと御一緒に照宮樣の御遊戲相手を申上げることゝなり奧野家は重ね〴〵の光榮に感激してゐる

林總領事の東道で北陵に張氏を訪問
二十分にわたり挨拶歡談す
奉天における松田拓相

【奉天特電一日發】現職大臣として初めて滿洲を視察する松田拓相はその第一夜を奉天ヤマトホテルに明し一日は午前九時ホテルを出で先づ奉天神社ならびに忠靈塔に參拜後、滿洲醫科大學に立寄り稻葉學長より沿革、現狀等の説明を聽き一先づホテルに歸り小憩後、日本總領事館に立寄り北陵の秋色を探勝し同地にある張學良氏の別莊を訪ひ陶尙銘氏の通譯にて約二十分に亘り挨拶歡談した後、城内省政府公署にて翟文選主席を訪問正午滿鐵公所にて午餐を認めた午後は宮殿および四庫全書を觀て三時半ホテルに歸つた、なほ午後六時より總領事館における林總領事の歡迎晩餐會に臨む筈本日の東道役は林總領事であつた

勅使御差遣
田中男邸弔問

【東京一日發電】天皇、皇后兩陛下は一日午後一時勅使として土屋侍從、御使として黒田事務官を田中男邸に御差遣、故田中義一男の逝去につき御弔問あらせられた、なほ午後一時十分同邸を弔問した皇太后陛下御使西村事務官は來る三日の葬儀には特に天皇陛下より御沙汰書を賜るはずである

閑院宮殿下
朝鮮御視察日程

來る十月三日の赤十字社總會々場は本府社會課で選定中の處いよ〳〵本府第一會議室を總會々場に充てることに決定した、なほ當日臺臨を賜ふべき閑院宮殿下の御日程は左の如くである

▲九月三十日 午前八時釜山棧橋御着、同九時十分釜山棧橋御發、午後七時京城驛御着、同七時二十分御旅館御着（龍山總督官邸）

▲十月一日 午前朝鮮神宮御參拜博覽會開會式に台臨、同會場御巡覽、午後陸軍伺候式、官民有力者御接見、總督主催晩餐會に台臨（龍山總督官邸）

▲十月二日 午前總督府に於て赤十字社關係者御接見、有功章特別社員章御親授、參列者御接見

▲十月三日 午前秘苑に於ける赤十字朝鮮本部總會及び赤十字社朝鮮本部主催茶話會台臨、午後步兵第七十八聯隊にて在鄕軍人會第二回全鮮大會に台臨

▲十月四日 練兵場に於ける少年赤十字團其他御親閲、午後偕行社に於ける軍司令官主催午餐會台臨、恩賜科學館、赤十字社朝鮮本部病院御巡視、朝鮮ホテルに於ける赤十字社朝鮮本部總長主催晩餐會台臨

▲十月五日 朝鮮京城驛御發平壤へ

太平洋問題調查會にて論議される滿洲……（9）

◆…「モロッコがフランスに對して、インドがイギリスに對して、ベルジャと支那がロシアに對して戰爭を始めるとしたならば、その戰爭は正當な防衞戰爭なのである」と、これはレーニンの著作集の中にある文字であつて、歐洲大戰爭に對してのロシア社會民主勞働黨の宣言に使用された言葉である。然らば一九二九年の今日、勞農ロシアは東支鐵道をはさんだ露支の葛藤を前にして、この言葉を如何に解釋するか？實は不面目にも、これらの言葉を打ち消してゆかねばならぬ立場となつた、しかし勞農ロシヤはいふであらう「これはツアー時代と、被壓迫國、支那との對立時代に使用した言葉であつて、今や客觀的情勢は一變してゐる」と、而もこの强辯は、野における彼らのなしたる屈伸のきかぬ槪念的イデオロギーの破綻を示す以外の言葉ではなかつた。筆者は玆で北滿におけるロシヤの後退と、そして支那の擡頭に對して「なにがそうさせたか」を簡單に摘記しやう。勿論、東支鐵道解職の前書に記した通り「ロシヤ革命がそうさせた」といふ結論に過ぎないのだが……

◆…歴史はめぐる、皮肉にも歴史は逆轉した。强剛ロシヤの地位は二十年にして、支那とその立場を正反對に代へた。支那は征服されて、而してそれを征服する歴史を過去に持つてゐる、近代左翼理論になかつたところの「外國の帝國主義を反對に食つて成長する」ところの國であつた。支那の發展は外國の帝國主義の伸張なしには遂げられなかつた、外國の投資なる肥料をふくやかに受け（ロシヤが東鐵に三億四千五百萬ルーブルを投じたのも、その一つ）それを巧に搾取して後、徐ろにその主を逐ひ拂ふといつた過去の支那であつた、おくればせに支那に目をつけた最近のアメリカの資本團はこの事實を知つて、外國の旣に踏んだ陷穽に注視してゐる昨今である。而してその外交においても「弱きが故に强き外交」である。

◆…こゝにおいて東鐵を中心として、新進支那の擡頭と、沒落のロシヤを語らしめよ。一八九八年に起工し、一九〇三年に敷設を終へた一千六百哩の大鐵道なる東鐵この敷設を因として入り込んだ支那の苦力と移民は、南北滿洲の未開の天地に鍬を下ろしはじめた、鐵道敷設前の滿洲の農業は、自己消費に止り、また人口の點からしても寥寥たるものであつた。（この點は項を新にして述べる）そして三十年以内にして今や世界的な農業の生產地となりおほせたものは、實にこの鐵道の敷成からであつた。この間に、ロシアの鐵道敷設の先驅者は幾多の苦艱を逡巡した、一九〇〇年二月、山東に起つた拳匪の流れは五月に奉天を、六月には旣に哈爾賓を脅んだ、勿論ロシヤの先驅者のあるものは曠野に仆れた、一千六百哩の東鐵が持つ尊い人柱として。

◆…拳匪の流れが哈爾賓に、露國は建設中の東鐵を保護し、その野心を滿ぶる好機こそ來た、そして露國軍隊の招來と、その定着を見るに至つた、こゝに日露戰爭の端が發したのである。支那の内亂に乘じて東鐵を奪取した露國、しかし餘りにも酷似せる反對の立場をもつて、支那の奪取となつたことも皮肉である。日露戰爭後、南滿洲を抛棄したロシヤは、しかしながら未だ北滿洲における彼らの勢力は、びくともしなかつたのに一度革命！來の飛報つたはるや、三十年の東方經略はこゝに一まづ終焉？を告げるに至つた。

◆…革命後、北滿洲におけるロシヤの沒落は前書の單片において語つた。一九一九年、勞農政府の對支政策の表明、一九二〇年にはユーリンの北京入り、一九二四年には、國民黨の共產黨包含からして勞農政府は東鐵に好意を寄せて奉露協定となり、東鐵は新しく勞農新幹部と支那側幹部との折半共同經營となつた。しかしながら一九二六年には東支鐵道長官イワノフの逮捕事件、一九二七年春には北京サヴエート大使館捜索、同年暮には國民政府の對露斷交、その間に支那側の利權回收が頻りに叫ばれ、次いで今年の七月十日のクーデターとなり、現在の露支國境鬪爭が現出するに至つたのである（一記者）

軍縮招請狀
十日前後に發せん
人選は未決

【東京一日發電】山梨海軍次官は三十日午後五時半、再び外務省に幣原外相、吉田次官を訪ひ一時間にして辭去したが山梨次官は三十日朝の海軍參謀官會議につき外相に説明をなしたもので、その際軍縮會議隨員人選にも觸れた模樣である會見後、幣原外相は語る

英、米とも日本が軍縮會議開催まで三ケ月が日本に必要なることを知つて居り、また兩國とも會議遲延を望んでゐないから招請狀は十月十日前後發せられるであらう人選問題には山梨次官とちよいと觸れたが未だ決定してゐない

輸出入制限
廢止協定
實施會議を開く

【ジュネーヴ卅日發電】イタリー、ユーゴースラヴィアは輸出入制限廢止に關する協定を批准した、之で批准國十七ケ國、實施には一國足りぬため調印國會議を開き實施するや否やを決することゝなつた

英露國交回復
決定成立されん
大使を交換駐在すべく

【ロンドン卅日發電】デイリー、エキスプレス紙の報道によれば外相ヘンダーソン氏は十月一日、露國代表ドブガレフスキー氏とブッシュブルグで密かに會見するとになつたと消息通の語るところによれば英露復交々渉は近來頗る進捗し今次の會見の結果として外交關係復活の決定成立すべく之に從つてロンドン、モスクワに兩國の大使を駐在せしむることになるであらう

ずる〳〵と東支鐵道を回收
せんとする支那側の態度

【ハルビン特電一日發】支那側の東支鐵に對する最近の態度は露支交渉を自ら進んで解決せず現狀により進む考へで、ずる〳〵回收しやうとして居るが問題は露支交渉の如何に拘らず南京政府の勢力が漸次扶植されることであらう

國境都市
火の消えた樣

【ハルビン特電一日發】三十日ポクラニチナヤからの報によると一時八千名以上の人口を有してゐた國境都市が爆彈投下以後、二百名（支那人を除く）ほどに減じ店を開いて居るものは僅かに三、四軒に過ぎず電燈は引合はぬため夜間は蠟燭の灯にて凌いで居るが支那軍隊はいづれも丘上から市内に移り各家屋に散宿し文字通り灯の消えた町になつた、勞農機は一昨日三臺國境を通過し馬欄河方面に向つたが飛行機の偵察は前敵司令部の列軍を一番注意して偵察して居ると

奉天驛における松田拓相一行

蔣氏暗殺未遂黒幕
柏文蔚氏と判明
軍官學校學生二十名を銃殺に

【南京三十日發電】先般上海における蔣介石氏暗殺未遂の黒幕は柏文蔚氏なること明白となり柏氏に關係策動せる軍官學校生徒二十名昨夜軍法會議で即決銃殺に處せられた當局は引續き反蔣聯盟加擔者を嚴重に取調中である

方振武系
鮑豪氏擊殺
更替披露席上

【南京卅日發電】安慶來電によれば方振武系の鮑豪氏は中央より派遣された新任第四十五師長に事務引繼後、昨夜更替披露宴の席上ピストルで擊殺された、之がため中央軍と鮑軍、安徽巡警隊の戰爭となり目下交戰中、なほ國民政府は方振武氏が南京より脫出せりと非公式に發表したが方氏は現にその部下阮玄武氏らと總司令部に監禁されてゐる

公證制度
關東廳で立案中

關東州内の公證事件は從來、各民政署または支署においてその事務を取扱つて來たが右は公證事件そのものゝ性質上いはゆるお役所式に流れ公證役場の眞の機能を發揮するに至らぬので從來、一般民間では民間私設の公證役場の設置を希望し民政署においてもまた今般の署長會議では右公證役場制度の設定を關東廳に對し要望したるが如く、其必要を認めてゐる、よつて關東廳でも最近に至り更に研究の結果、右新設の要を認めたるものゝ如く目下、地方課において内地における公證役場法に基き立案中であると

不當の賃銀値上げを機會に總罷業の作戰
持久戰で紡績業者に當る

【上海卅日發電】既報總罷業計畫につきその後、精探するところによれば支那は持久戰でわが紡績業者を苦めんとしその開始時期は双十節直後だとされてゐるが總罷業準備は既に一切成り何時でも紛爭のきつかけあれば、それを導火線として罷業の幕を切つて落す險惡な空氣が各工場に孕まれてゐるがその紛爭の最も端緒となり易きは租界外の吳淞にある邦人紡績工場でここでは目下、太番手より細番手に切替へつゝあり職工らはこの機會に不當賃銀値上を要求し容れられずば直に罷業を宣言し漸次、他の工場に波及せしめんとする作戰の如く會社側でも細心の注意を拂ひ警戒に努めてゐる、なほ一說には罷業資金は前反日會の救國基金と不法沒收日貨競賣收入が當てられてゐるといはれ、いづれにせよこの計畫實現せばわが產業に重大影響あるものとして注目さる

國民政府と市黨部が十月十日を期し
紡績總罷業の策動

【上海三十日發電】上海特別市黨部後援のもとに十月十日の國慶記念日直後に在上海日本紡績工場職工總罷業計畫暴露し日本側にセンセーションを起した、市黨部は百二十萬元の爭議費を用意し國民政府と市黨部との連絡も明かになつてゐる、これ國民政府が勞働爭議の假面をかぶり條約改訂交涉を牽制せんとしたもので紡績業者は未然に罷業を防止せんと攻究中である

關東廳財務部で林野雜地の整理
林野整理係を特設し

關東廳財務部ではかねて官有林野および雜種地整理に關し具體的事業計畫を立案中であつたが最近右事業計畫要項の成案を得、漸次實施に着手することゝなつた、右事業の目的は土地調查の結果、官有と查定せられたる林野および雜種地中、將來引續き官有として存置を要するもの即ち要存地域と民有に移轉するも支障なきもの即ち不要存地域とを調查區分し後者には先年施行したる**土地調查**の查定發表前より壽意當然に使用收益し來れる緣故關係者に對し之が拂下または貸下をなし以て最も有效なる土地の利用を助長し州内產業の發達に資せんとするもので、なほ土地調查查定發表後において使用收益を開始したるものに對しても使用者の希望ある場合に限り不要存置地域の拂下をなすもので整理の目的たる土地は土地臺帳に登錄せられたる官有林野および雜種地に限定され之が拂下、貸下に關する調查機關としては關東廳財務部長統轄の下に財務課に林野整理係を設置し各民政（支）署と連絡をとりつゝ之を施行し要存置地域と不要存置地域との區分調查に關しては處分調查および圖根測量を施行し處分調查員の施行したる見取圖により圖根測量點を基準として細部調查を行ひ、さらに細部測量を行はせ、これら測量の結果を本廳に移し**關係帳簿**を作製し要存地域の區分決定の後、貸下、拂下の決裁を終了し之を民政（支）署に移牒して現實に貸下、拂下を施行するのであるが、その施行地域の順序は旅順、大連、金州、普蘭店、貔子窩の順により之を施行する豫定であるが、この貸下、拂下事業の趣旨を土地使用者に徹底せしめ事業進捗の圓滑を期するため區分調查および處分調查直前において概ね一會每に官有林野および雜種地使用者を集め事業の趣旨につき講演をなす豫定であると

篦棒に高いわが航空保險料
危險性を暗示し面白くないと
近く遞信局から戒告

【東京一日發電】去る七月十五日定期旅客輸送を開始した日本航空輸送會社では東京、大阪、福岡、蔚山、京城、大連等の營業所を代理店として東京海上火災保險會社と航空障害保險契約規定を決定したが、その保險航區一區間（例へば大阪、東京間一飛行につき千圓に對し三圓の割）で英國に於ける同保險が五百磅につき五志一千圓につき五十錢なるに比し六倍の高率であり、しかも輸送開始以來一回の事故もない**好成績**なるに拘らず斯く障害保險料の高率なるはその根據なき事明かであつて、斯くの如きは徒らに我航空事業の危險性を一般に暗示し其の將來の發展上面白からぬ影響を與へる惧れありとして遞信省航空局では航空會社に對し海上保險との保險代理店行爲につき不日何等かの戒告を發する模樣である、然して會社に於ても前記の諸理由に鑑み我航空事業發達のため相當の考慮を拂ふであらうと見られてゐる

市政第十四周年
ヤマトホテルにおける祝賀會

大連市政第十四周年記念祝賀會は一日午前十一時よりヤマトホテルにて開會、參會者は田中民政署長代理富田庶務課長、田中市會副議長、村井商工會議所會頭を初め民政署各課長、區長、區長代理、常設委員ら約百餘名、直に開宴し劈頭、石本市長は感慨深い挨拶を述べ村井第二代市長、杯を擧げて之に和し盛會裡に十二時前散會した

關東廳辭令（廿八日附）

任關東廳屬 松澤勇
關東廳警部補 正八位勳七等 村田由松
任關東廳警部
任關東廳中等學校教諭 田島滿男
（卅日附）
關東廳警部 村田由松
關東廳公立高等女學校教諭 藤野タネ
依願免本官（各通）
關東廳事務官 日下辰太
關東廳普通試驗委員を命ず
關東廳文官普通懲戒委員會委員を命ず
旅順工科大學助教授 杯塚清人
職務俸七百圓下賜
補旅順工科大學々生監

人事

▲田中千吉氏（大連民政署長）太田長官に隨行して貔子窩往復
▲日笠芳太郎氏 一日夜行にて奉天へ
▲橋本戊子郎氏（滿鐵東京支社員）一日出帆の大連丸にて上海へ
▲養成部生徒支那旅行團一行十七名 中村教諭引率の下に上海へ
▲大連商業學校生徒上海方面見學旅行團一行九十名 樋口教諭引率の下に同上
△熊本市教育視察團一行十二名一日出帆のはるびん丸にて内地へ
△神戸商工會議所視察團一行十七名 同上
△姫路師範學校生徒一行百十二名 伊倉健治教諭引率の下に同上
▲鹿兒島女子師範學校生徒一行二十一名尾崎教諭引率の下に同上
▲岐阜師範學校生徒一行四十七名 天野教諭引率の下に同上
▲三村元助氏（海運業）同上
▲藤田順氏（關東軍經理部陸軍主計監）同上
▲横山源治氏（彌生女學校教諭）同上
▲上田志馬平氏（大連市役所庶務主任）新任挨拶の爲め市内各所を歴訪

大觀小觀

政友會は後任總裁問題で暗鬪明鬪。こゝもと受難時代。

◇

果して何人を推戴するや。床次氏は、何といふても返り新參。久原の後援は期待されんも、鈴木氏には中樞氏の支柱あることが認められる。

◇

鈴木氏は關東派の大頭目、それに脛に傷がない。ただ缺點とされてゐるところは、軍資金。

◇

犬養老は暫定的に推戴されるにしても、結局は何人かを黨首とせねばならぬ。

◇

政友會としては、更生の第一策として、少數であつても堅實なる實質主義に邁進すべきではあるまいか。

◇

だが、思ひ切りは難く、更生は容易でない。

◇

十月に入り、十日といへば支那の國慶日、國慶日はよいとして、例により排日の氣勢をあげんとは迷惑千萬。

◇

それも例の條約改訂要求の魂膽とは厄介。

◇

動くもの風ばかりかは秋の暮。

松山商議視察團

伊豫銀行頭取新野伊三郎、松山商工會議所會頭堀内胖治郎、愛媛縣農務課長武政隆一氏ら一行十五名の松山商工會議所主催滿洲產業視察團は二日未明入港照國丸にて來連、遼東ホテルに投宿し旅大各方面の視察をなす筈

柳原、三室戸兩子

【京城特電一日發】近く鮮滿視察の途に上る貴族院議員柳原義光、三室戸敬光の兩氏は來る十月十日

天氣豫報

二日、南の風 晴れ後曇り
日出 五、四九 日沒 五、三七
滿前 九、四〇 滿後 一〇、二〇
干前 三、五五 干後 三、五五

潜伏警戒中の吉田巡査 無殘兇彈に斃る

同僚の野田巡査は右腕に重傷

ゆふべ千代田町の慘劇

大連神社の宵祭で大連市中は街を彩る献燈で繪卷物のごとく二十萬の市民は歡喜の盃を高らかに擧げて奉祝の意を表した。その夜も更けた――三十日午後十時十分ごろ突如千代田廣場の暗闇に現はれた一怪漢のため潜伏警戒中であつた大連署奥町派出所勤務吉田悌墾（[illegible]）巡査は鼻下上唇より口中を貫通し脊髓骨に止まる盲貫銃創を受けて即死し、同僚西廣場派出所勤務野田茂（[illegible]）巡査は右腕上膊部に貫通銃創を受けて重傷を負ふた血腥い事件が突發した

これより先き大連署では最近強盗事件が頻出し而も犯人の檢擧を見ず晩秋初冬の犯罪期を迎へて市民は極度の不安に怯へてゐるので四五日前より特別防犯係を組織し朝より日沒まで、更に日沒より

徹宵警戒 に當るべく非番員を以て二十班の防犯係を編成し要所々々に配置して警行、潜伏その他の方法を持つて警戒に當らしめてゐた、偶々奥町派出所勤務の吉田巡査と西廣場派出所の野田巡査は當夜非番であつた爲め防犯係に編入され兩名一組となつて午後八時から千代田廣場の一角に潜伏警戒してゐたのであつたが、同十時十分ごろ大江町の方面より一名の支那人歩行し來るのを先づ

誰何せんとした刹那 矢庭に拳銃を放つ 二人組の支那人兇賊

野田巡査 が發見し擧動不審者として誰何のうへ身體檢査中約十間を離れてその後方より突如くやうな大男が眼光鋭く四方を見廻し乍ら歩いて來るのを吉田巡査が發見し同樣接近して誰何せんとした刹那、件の支那人は矢庭に匿し持つたブローニング拳銃を取り出して同巡査を目掛けて發砲屈せず勇敢にも組み付かんとしたが第二彈は不幸にも同巡査の鼻下上唇より口中を貫通し脊髓骨に止まり

盲貫銃創 となつてバツタリ打ち倒れた。この間髪を入れぬ出來事に振り向かんとした野田巡査にも發砲したので同巡査は右腕上膊部に貫通銃創を受け重傷を負ふたのである

重傷に怯まず 賊を追跡 ・勇敢なる野田巡査

併し勇敢な同巡査はこの重傷にも怯まず直ちに所持の拳銃を取り出して發砲應戰し肉薄したので賊は俄に逃げ腰となり發砲しながら千代田町を通り二つ目の街角から淺間町附近まで逃走したが、野田巡査もついに彈丸つき且つ同所には丈餘の板塀あり街燈もない暗黒な場所とて賊影を見失ひ一面負傷した腕がしびれて自由がきかなくなつた爲めやむなく本署へ急報して元の千代田廣場に引返したが、附近警戒中の岩田、山下兩巡査はこの銃聲に駈付け倒れてゐる吉田巡査を早速滿鐵病院に擔ぎ込み應急手當を施したが間もなく駈付けたハナ子夫人に看護られ乍らつひに絶命した、尚野田巡査は山縣通唐澤病院で應急手當を受けたが治療二週間を要する重傷である

賊彈に斃れた吉田巡査

市內外に亘り 虱潰しの大捜査 高山署長自ら出馬 捜査本部を汐見町に移す

急報に接した大連署では高山署長自ら出馬し星司法主任はじめ泉、大津、原田、寺尾各係主任總出となり直ちに署員の非常召集を行ひ市中各派出所に手配すると共に星司法主任を指揮とする刑事隊は自動車、オートバイ等に分乘し現場に急行し犯人捜査に努めると共に特別隊を組織し寺兒溝一帶より老虎灘にかけて第一線、第二線、第三線の警戒網を張り包圍の上、嚴重捜査した結果、一日朝まで三名の嫌疑者を逮捕したが、而し確證を握らぬので有力な被疑者として取扱はれてゐない、目下捜査本部を汐見町派出所に移し、星司法主任詰め切つて各捜査方面よりの情報を綜合して活動を

指揮して ゐるが、捜査は獨り寺兒溝方面のみならず市內外の支那人密集地帶に亘つて虱潰しに行れ更に水上、小崗子、沙河口各署は勿論旅順、金州方面にも手配し逮捕に努めてゐる、尚三十日夜大連憲兵分隊でも捜査應援した

吉田巡査署歷

吉田悌墾巡査は福岡縣三池郡駛馬村大字驛田三九四亡父菊太郎の四男として明治三十年十一月三日生れ、大正六年十二月一日久留米工兵第十八大隊第二中隊に入隊、同九年四月十七日伍長勤務上等兵に進級し、同年十一月三十日退營、同十三年十二月十日關東廳巡査を拜命し翌十四年三月九日から大連署勤務となつたもので、同時に西廣場派出所勤務を命ぜられ、楓町、敷島廣場、日本橋、神明町各派出所勤務を經て本年六月十三日から現在の奥町派出所勤務となつたものである、その間職務格別勉勵に付き表彰されたこと七回、昭和二年の二月一日には精勤證書も授與されてゐる、嗜好は煙草身長は五尺三寸、宗旨は眞言宗

勇敢な行爲 全く感謝の至り ・實に模範的な犧牲 高山警察署長談

右に關し高山大連署長は頗る沈痛な面持で語る

最近の強盗事件頻出に鑑み防犯檢擧のため密行潜伏をなし誰何取調を奬勵してゐる際吉田巡査は最も忠實に眞面目にその職務を遂行し、たま／＼目的を達することが出來なかつたにせよ、その勇敢なる行爲は感謝おく能はざるものがある、同僚の野田巡査はまた拜命の日淺きに拘らず機敏に賊と應戰し裝彈のつきるまで負傷にも屈せず追擊しなほ手當後といへども健康者と同樣に檢證その他に立ち會つて呉れた勇敢な行爲は實に模範とするに足る賞賛すべき行爲である署員一同もこの尊い犧牲者に對し力のつゞく限り同僚の弔合戰をする意氣込みで捜査に努めて呉れてゐることは署長として全く感謝に堪えない次第である

『吉田巡査は惜しい事をした』 けふ實地檢證に立會つた 野田巡査病院で語る

唐澤病院で應急手當後、本署に出頭、高山署長に事件の顛末を報告し再び實地檢證に立ち會つて一日午前一時半滿鐵病院に入院した野田巡査は往訪の記者に對し「吉田巡査は惜しい事をした」と前提し當時の模樣を左の如く語る

私達二人 は最初千代田廣場の山手町に接近した暗闇に潜伏し午後九時ごろはその反對側の電柱の蔭に潜伏して警戒してゐた、兇行のあつた當初私は山手町方面から白い支那服を來た一名の支那人を發見し誰何したが兩手を擧げて立ち止つたのでその身體檢査をしてゐる時又その後から十間許りの間隔を置いて一人の大男が歩いて來た、ソレを認めた吉田巡査は私と同樣接近して誰何した瞬間件の曲者は矢庭に拳銃を發射した、何發射つたか判つきりしないが

釣瓶落し に射つたので振り返らんとした刹那その一彈は私の右腕上膊部に命中した始めは只ヒヤリと感じた丈けであつた、見ると吉田巡査は紅に染つて倒れてゐる、賊は尚も私に向つて發砲せんとするので私も拳銃を取り出して應戰し逃ぐるのを追擊して千代田町を拔け淺間町附近に差し蒐つた時最後の一發まで發射して了つた、折惡しく同所には一丈も高い板塀があり、その上街燈もない眞闇な場所であつた爲め遂ひ賊を

見失つて 了つた、その頃から右腕がしびれて自由がきかなくなつたので始めて射擊された事に氣付いたが誠に殘念な事をした、夜中ごろまでは隨分痛んだが今朝は餘り痛みません

警察署葬と決定 殉職巡査の葬儀 四日午後二時半

殉職した吉田巡査の葬式は四日午後三時半署葬によつて執行される事に決定した

昇級申請 功勞記章も共に

大連署では吉田巡査の殉職に對し一日、關東廳に對し特に巡査部長に昇進し功勞記章を贈るべく申請の手續をとつた

中谷警務局長 弔電と見舞電 大連署に寄す

關東廳中谷警務局長心得はこの悲報に接し一日大連署宛左の如き吉田巡査に對する弔電と野田巡査に對する見舞電を寄せた

吉田巡査の勇敢なる殉職痛惜に不堪遺族に宜敷御傳乞ふ　警務局長心得

◇

野田巡査の負傷速に快癒を祈る　警務局長心得

主を失つた吉田巡査の家族

未亡人花代さん（向つて右）と遺兒長男司君、長女珖子さん（下）は重傷の野田巡査

遺兒ふたりを抱ふ 健氣な吉田巡査の妻女 取亂した風もなく亡夫を守る樣 弔問者の泪を唆る

非業の最期を遂げた吉田巡査の家族を大和町二三番地に訪ねる、若い妻女の花代（[illegible]）さんは、長女珖子（[illegible]）長男司（[illegible]）を抱へてとり亂した風もなく二階に安置された夫の死骸の傍に座して二人の子をあやしてゐる姿は弔問の人々の泪をそゝつてゐる、而も花代さんが亡き夫の愛を宿してゐると聞いては一入いぢらしい、吉田巡査の死骸は黒い布でおほはれて靜かに横たはり、香煙縷々として風なきにゆらぐも悲しい、階下には同僚や同僚の妻女達がみんな人事でないと云つたそぶりでしめやかにお手傳ひをしてゐる、妻女花代さんは語る「大連へ來てからもう五年にもなります、珖子が五つになるのですから……」哀愁をこめたこの家午前中は警察や知人の見舞ひも多くあわたゞしい樣子を見せてゐた

太田長官の弔意 大連驛に立ち寄り

太田長官は[illegible]祭のため一日朝赴奉の途次大連驛に下車したが迎送に出た高山署長より事件の報告を受け深甚な弔意を表し時に中谷警務局長を通じて出來るだけその功勞に酬ひたいと語つた由である

遺族を弔慰

富田民政署庶務課長は署長代理として、また須田大連市役所庶務係員は市長代理として殉職した吉田巡査の遺族を弔慰した

肺病を苦に 剃刀自殺を圖る ゆふべ霞町で五十爺

市內霞町[illegible]ノ十六北川吉兵衛（五〇）は三十日午後十時ごろ家人を使ひに出しその留守中同家裏にて剃刀にて左首左動脈を切斷して自殺したのを家人が歸宅して發見したが、既に絶命して居つたのでこの旨沙河口署に屆出でたが原因は三年來の肺結核病を悲觀して右の始末に及んだものであると

大連神社の 本祭賑ふ

大連神社秋の本祭は二日午前十時より例年の如く嚴肅に執り行はれ田中民政署長代理、石本市長代理、仙石滿鐵總裁代理等の玉串奉獻ありて式を終つたが、參列者は藤根滿鐵理事、富田民政署庶務課長、瀨谷大連市助役、氏子總代佐藤至誠、神成季吉等の諸氏其他百餘名此外市內各小學校生徒は教師に引率され、中學校生徒は自由參拜で一般氏子の參拜も多かつた

沙河口神社秋祭り

沙河口神社秋季大祭の本祭は既報の如く一日午前十時から執行、石本市長、船田工場長、稲植區長、氏子總代役員等の玉串奉獻ありて同十時四十分終了したが、境內には柔劍道の奉納試合、芝居等の餘興あり大賑はひを呈した

又も高壓電線に 觸れて人事不省 危險な埠頭待合所 けさ定期船出帆時の騷ぎ

一日午前九時五十五分大連埠頭待合所ベランダより幾百本のテープを引張つてはるびん丸が今や出帆せんとする時一人の見送り客のテープが構外の構に引掛つたのを傍に居た埠頭事務係構內助手増永幸雄（[illegible]）が取らうと手を伸ばしたところ運惡く下に架け渡してある高壓電線に觸れアツと驚く間に

三丈許り 下の石の上に落ち人事不省に陷つたので大騷ぎとなり直ちに滿鐵病院に擔ぎ込んだ増永は幸ひ最初車の上に落ちたので腰部に輕微な打撲傷を負つたのみで間も無く意識を回復したが既に二ケ月前に落したハンカチを拾はんとして感電昏倒をした者があり、彼の幾百本のテープが觸れる頭上に高壓電線を配置したまゝ何等危險防止の設備無きに對して非難の聲が高い

對獨競技で 我選手追加

【東京一日發電】陸上競技聯盟は日獨對抗競技選手中に左の五名を追加した

▲八百米 矢柴晴雄（中央）▲高障碍 島三郎（早大）▲走巾跳 富山一郎（帝大）▲棒高跳 望月倭夫（高師）▲槍投 伊藤金太郎（早大）

海賊捜査に 遼海丸出動

二十九日午後九時拳銃を所持せる二十七名の海賊團を乘せたる七十石積の戎克船が安東より山東に向ふ途中、貔子窩中の哈仙島に立寄り同島九十四番戸雑貨商于長貴方に立寄り阿片を吸飲し飲料水を補給して同島の西南方面に立ち去れる旨三十日午後二時大長山島派出所より大連水上署宛無電報告があつたので、一日午前八時遼海丸を出動せしめ脇山警部補以下七名賊船捜索に向つた

全滿軟球選手 三日發朝鮮へ

朝鮮博覽會開期中朝鮮體育協會主催にて開催せらるゝ軟球庭球戰は五、六兩日京城にて擧行せらるゝ旨、滿鐵へ入電あり滿洲代表選手一行は三日十五時半奉天發急行にて壯途に上ることゝなつた

監督 川原貞夫

（臼木久雄（吉丸美德（大高錄郎 關谷政一（下田滿二（溝口悟一 町澤文司（大串常次（川久保務 大石弼（中村仁（高木周治 落合兼明（石川儀太郎 北堀誠（太田尾忠次

大連商業學校の 南支見學團 けふ出發す

大連商業學校生徒上海方面見學團一行九十名は樋口、森上、進藤三教諭に引率され一日出帆の大連丸にて上海に向つたが、同團は上海、杭州、青島を見學し十二日間の豫定だとなほ同校卓球選手も同行し同文書院ほか各地において戰ふと

競馬狂の樓主

市內沙河口西町八五料理店常盤樓こと森本藤次は極度の競馬狂にて馬四、五頭を所有するところより常に競馬に熱狂し家庭を顧みず便所及び抱へ妓の各部屋の掃除もせず雨降りの際等には客部屋が雨漏るなど料理店としての衞生觀念がなく再三注意するも應ぜないため、沙河口署保安係では一日樓主を呼び出し嚴重なる警告を發し清潔にする樣注意するところがあつた

琴城丸船員の 死體十個發見

【東京一日發電】東京灣外で沈沒した琴城丸の犧牲船員十四名中十名の死體は三十日中に發見された

正誤 昭和四年九月廿九日本紙夕刊二面掲載南滿洲電氣株式會社抽籤番號中十等の內二三四八は（二三四二）十等の內四六七八號脫落に付訂正す

金解禁座談會
—（本社主催第二回）—

「滿洲經濟界」の影響と對策（二）

出席者（イロハ順）

今中洋行　今中　良氏　錢鈔業　柄澤幸男氏
南滿鐵道　井手正壽氏　正隆銀行　山本豐吉氏
五品取引　原田耕一氏　關東廳　山中岩次郎氏
國際運輸　平田驥一郎氏　大連商議　山口啓三氏
滿鐵囑託　渡邊精吉郎氏　其他　本社記者

原田。解禁のための銀安は一時的だ、以前はもつと安くなつて困つた事があつたのでないか

銀高の豫言

渡邊。在滿邦人は解禁による銀安の影響に頭を惱まさなくともいゝ、來年は恐ろしく銀が暴騰する、豫言めいたことを云ふやうだがこれから半年位したらキット騰るネ

記者。その理由は？

渡邊。理由は長くなるから一口には云へません

原田。それは聞き度い所だ（その他二三同樣の發言があつたが渡邊氏默して答へず）

柄澤。そもそも日本が金輸出の禁止をしたことが間違つてゐる

一同。それは勿論だが、根本的の問題に立ち戻る……（この間官銀號の活躍と時産取引に關する種々の雜談あり）

銀安時の投資

渡邊。この際我々が內地資本家に希望したいことは、今は金銀の比價が銀安であるから滿蒙に投資する絕好の機會と云ふべく出來る限り金を以て銀に投資する事が必要だ、それだけ日本は高い金で安い物資を取つて置くことだて——

議論と實際と

山中。それは每時も渡邊氏や神成氏から聞くお說だが、少くとも議論としてはいゝが實際問題として果して何うかナ

山本。解禁に依つて銀が低下するのは當然の現象だ、現在の銀安は未だ必らずしも底を打つてると は見られまい

銀價のドン底

渡邊。イヤ銀は既にコストを破る程度に低下つて居る、解禁をやればその時の現象がドン底と考へていゝ

銀のコストは

山本。銀のコストは何から割出して規準にするか

渡邊。ロンドン銀塊相場二十三片半から二十四片までの所に銀のコストがあると思ふ（なほ銀のコスト、生産費その他に就て渡邊氏その他二三氏の間に暫時押問答があつた後）

儲からぬ投資

山中。先刻銀安時代に於ける金投資の話が出たが一般に對し銀が安くなつたとしても儲からぬ事業に投資は出來まい

渡邊。投資口なら幾らでもある

私にも意見が

山本。私も其處に意見がある、金の流出が困まるといふ時代に銀に投資する事が果してよいか何うか、現在の日本の立場から見ると今は成るべく金を海外に出さぬ方法を考へられて居るのではないか

銀資本の投資

山口。銀資本として今直ぐ投資すべきものがあるかネ

原田。以前話があつた銀資本の銀行の如きは今がいゝ時期ではないか

冬期の種蒔き

渡邊。元來投資は種蒔きと同樣であるが是れまでの日本のやり方は冬季に種を播いて居るやうなものだ

金流出の警戒

記者。投資も滿洲のみの立場から考へれば必要だらうが、現在の日本は金の流出を恐れて居る時ですからネ

山本。さうです、現在の滿洲經濟界は內地の事情を切り離しては考へられない

鮮銀券の措置

柄澤。大正六年には鮮銀券を以て上海、青島方面で盛んに金が取りつけられたこともあるが、鮮銀は解禁に關して鮮銀券をどうするかゞ問題だ

鮮銀券の收縮

渡邊、それは全く大きい問題だ

記者。鮮銀では現在のところ收縮をせぬと聞いてゐるが、實際に於ては收縮せざるを得ないと思ふ、どうです

柄澤。そりや收縮するでせう

奉天政府が對米借款
二千萬弗起債說

【ハルビン卅日發電】奉天當局は黑龍江省の產業開發のため二千萬ドルの借款につきアメリカにおいて交涉中である旨の報道當地ロシア側に達した

產業の權利を一切擔保に？

【ハルビン特電一日發】張學良氏は米國と二千萬元の借款を定決する意志を有し、擔保としては黑龍江の產業一切の權利？を條件として居るとあり、奉票整理に充つる意嚮であると

滿鐵が林檎の貯藏販賣を試驗
去年の冷藏試驗の好績に鑑み大連製氷の冷藏庫に寄託して

滿洲果樹組合では昨年中滿鐵農務課の指導の下に大連製氷會社の冷藏庫の一部を借受け林檎を摘果後翌年五、六月頃迄摘果同時と同樣の新鮮さを保持して貯藏し得るや否やの冷藏試驗を行ひ好成績を收め得たが、本年は更に實際市場に搬出して販賣上の採算可能なりや否やの貯藏販賣試驗を行ふことゝなり、國光五千貫、紅玉三千貫を大連製氷の冷藏庫（五千三百立方呎、收容能力一千六百噸）に寄託することゝなる模樣であるが、右の林檎はヤマトホテル、消費組合等と特約して販賣されるもので試驗の結果良好で明年六月末迄品質を低下することはなく貯藏し得れば見本品として廣く南支、ハルビン方面へも送る筈であると、因に滿鐵の例の冷藏庫新設計畫が明年度豫算から削除され近き將來に於けるその實現が困難となつてゐる際なので此の試驗の結果如何は非常に注目すべきものとされてゐる

本年度上半期中の鐵道收入は二百萬圓減
露支紛爭の好影響で此の程度に喰ひ止める
下半期は相當增收か

本年上半期（自四月至九月）に於ける滿鐵鐵道收入は四千九百八十餘萬圓で此を前年同期に比すれば約二百萬圓の減收である、其の原因は屢報の如く前年度に於ける

持越貨物

の少なかつた結果によるもので一時は前年度に比し四百五十萬圓の減收を示したが去る七月十五日露支國交斷絕のため東支、ウスリー兩鐵連絡不可能に陷り北滿貨物は殆ど滿鐵線によ り輸送せらるに至り其の結果連月四、五萬圓の增收を見るに至り漸く二百萬圓程度の減收で喰止めたのである、今後何時まで露支紛爭が繼續するかは豫測し難いが當分解決不可能との見越で貨物主と船主側との間に大連港積出の先物契約が續々行はれて居り前途は

寧ろ樂觀

すべき狀態にある、此の調子では特產出廻り最盛期の十二月半頃までには此の減收を恢復し、下半期中には前年度より餘程の增收が豫期されて居る、尙上半期中の收入を種別に示せば左の如くである

種別	金額
客車收入	八八〇萬圓
貨車收入	三九三三萬圓
其他收入	一七〇萬圓
合計	四九八三萬圓

此處に「無駄あり」
銀安に御注意
損する邦人、儲ける支那人

◇—◇ **金解禁** が滿洲に及ぼす影響は金銀比價の動搖から生ずる經濟的變化が最も甚だしいと言はれてゐるが、邦人側の日常生活においてこれが割合に無關心に見のがされてゐることは寔に遺憾である金解禁氣構へによる爲替高につれ銀價は低落の一途を辿つてゐる、無論これは世的銀塊安の大勢にもよるが銀の落潮を急激ならしめてゐるのは爲替高であることは爭はれない事實である

◇—◇ **銀が安** いと銀貨國の物價が下落し、在滿邦人などはとりあへず物價安の惠みを蒙るべき筈であるが、實際においては日常生活にこれが現はれてゐない。何故かと言ふに銀が安くなつても邦人は爲替智識に乏しいところから銀價を目安においての物を買つたり賃銀を拂つたりしないから銀が安くなつた丈けの利益は支那人に壟斷されてゐるのである

◇—◇ **一例を** 言へば車馬賃だ、大連市內で人力車夫の數が約一千九百名、一日平均金一圓稼ぐとすると一年約六十八萬餘圓、馬車夫が大連で八百三十名、一日平均約三圓の稼ぎだとすれば一年約九十萬圓、一年中に合計百五十萬圓以上の車馬賃が主として日本人から金拂で車ニーヤ又は馬車ニーヤに支拂はれてゐる

◇—◇ **ところ** が支那ニーヤは貰つた金を小洋錢に兩替してそれで生活してゐるが小洋錢の相場は日々動搖し、本年一月頃金百圓に對し百十八圓臺の高値から九月三十日には百四十三圓臺と言ふ工合で約二割方も下落してゐる、この相場からみると正月に十錢拂つた車賃は今日では八錢ですむ譯だ、だが日本人としては依然として十錢の車賃を拂つてゐる

◇—◇ **一年中** 日本人がこんな無駄な消費をやつてゐるとすれば車賃だけでも數萬或は數十萬圓の損をしてゐる、これは單に一例に過ぎないが野菜類、魚肉、鷄卵等支那人から買ふ品物に對しても全てこうした工合に支拂はれてゐるものとすればその損失は可なり莫大な數字に上るであらう

◇—◇ **今假に** 在滿邦人が金銀相場の無關心から來る損失を一日一人五錢と假定すれば在滿邦人二十萬人の一ヶ年の損害は約三百萬圓の巨額となる。こうした關係で吾々邦人は既に既往において數千萬圓の損失を續けてゐる。華商側が濟々經濟的地盤を鞏固にし滿洲において共存共榮の實を擧げつゝあるに對し、日本人側が經濟的に漸次衰滅しつゝあるはこうした機微の間にその主因が存してゐるのではないかと思はれる

◇—◇ **金解禁** を前にしてあらゆる方面に經濟的立直しが行はれ、その準備として一般國民の消費節約が叫ばれてゐる、殖民地的放漫生活に墮するの嫌ある在滿邦人は特にこの點に戒心する必要があると共に特殊的地域としての經濟事情を理解し、金銀比價の無關心から來る無駄な消費は各人の注意によつて絕對に節約する必要があらうと言はれてゐる

一人一言
鈴木吳服店　鈴木淳二氏

緊縮節約の叫びで內地の吳服業者は非常な痛手を受け相當な商店で整理の已むなきに至つてゐるものも尠くないように傳へられてゐます、勿論滿洲に於てもその影響は免れ得ない所であるが私共の商賣としては矢張り緊縮と共に一面には積極的宣傳紹介に努力すべきものと思つて居ります

それは、緊縮の叫びで各自が幾分の手心が加へられるにしても滿洲に在住する多くの人々の收入その物には差したる相違はないわけですその意味で可成りの費用を要しながらも陳列會を催しなどして緊縮の意味とは反對の事など企てましたが從來の例から推しても非常に効果あることを自ら信じて居ります要は私共としては緊縮積極で進みたいと思つてゐます

特產保管の改善
工費二十萬圓を投じ
グレン、エレベーターの設備

滿鐵々道輸送貨物の大宗たる特產大豆の保管方法については滿鐵各方面で硏究されてゐたにも拘らず未だに大部分は野積保管からその域を脫するに至つてゐないが今度鐵道部で、その一保管方法として二十萬圓の工費を投じグレン、エレベーターの保管試驗設備を計畫し近く工事に着手されることゝなつた、この

設備 は高さ二十メートル直徑六メートルのコンクリートビン五個より成り收容力は二千五百二十トンとなつてゐる麻袋より出された大豆はエレベーターでコンクリートビンに送られそのビンが充滿すれば上部に屋根蓋を覆ひ搬出する際はビンの下部より麻袋なり車臺なり搬出數量だけを抽出せしむる方法で、この保管方法が大豆の品質に變化を生ぜず總てに合理的であつたならば今後の大豆その他の穀類はエレベーターによるバラ保管に

改善 し二十年前からの野積制度を漸次廢止することにならうが、この機械設備完成は苦力に相當大きな影響を招致することは免れまいと見られてゐる、因にグレンエレベーターの完成は本年度內の豫定であると

運合會社の發起人決定
資本金は三百七十萬圓

【京城發】豫て鐵道局一任となつてゐた運合會社創立發起人は廿八日午前左記の割當で合計百二十八名を銓衡發表された

國際通運四十名、國際運輸側十名、中立業者內地人五十九名同朝鮮人四十九名

尙午後一時半より鐵道局會議室に於て竹井、河合、本岡其他の準備委員より荷主側に對し從來の經過及び台同目論見を說明、諒解を求める處あつたが、總資本金三百七十萬圓、報償金二百七十五萬圓となる模樣で從來よりも資本金四十萬圓、報償金五十萬圓の增加となつたのは東海中部線、全北線、全南線、湖會線及び圖們線の各業者が合同參加の爲めであると因に發起人會は既報の如く十月五日開催創立委員として通運側五名、運輸側五名、中立業者側八名（內鮮四名宛）合計十八名を選定することに內定してゐる模樣である

紙幣の兌換停止で市場混亂に陷る
反蔣運動で兩廣地方大恐慌
市民の不安は甚し

【廣東三十日發電】反蔣運動の烽火を揚た張發奎軍が湖南を經て廣西方面に南下しつゝありと云ふ說に當地中央銀行の紙幣は一時方暴落し其の後各地で反蔣運動起るに伴ひ流言蜚語旺となり市場は不安に滿ちてゐたが今朝突如紙幣の兌換停止を發令したので市場は大混亂に陷り市民は驚愕措くところを知らぬ狀態である、なほ廣東政府の態度は今のところ何等變化を見ず廣西方面に防備のため軍隊を集中し警戒を嚴にしてゐるに過ぎないが本日梧州より當地某方面に入つた情報に依れば廣西一帶に改組派と共產黨の運動熾烈にて南寧は其の運動の中心となり軍隊も何時豹變するやも知れず全く恐怖狀態に在る

滙申市場に就て（2）
三井銀行出張所長　李　家　齋

滙申相場

滙申相場は銀圓百圓に付上海兩幾何と建つ、其の基礎は上海兩と銀圓とのパリテイーに存するのである。即ち銀圓百圓は上海兩の七十二兩二匁に相當し滙申相場は之れを中心として上下に輸送點の範圍內で動く筈である、然しながら特殊の事情があつて滙申相場は輸送點即ち七十二兩八匁見當から七十一兩六匁見當の範圍を超へて騰落し得可き可能性がある、即ち仕手關係に依り如何樣にも變化し得る可能性がある、但し現在に於て橫濱正金銀行大連支店の適切なる調節策動に依り大體上記パリテイを中心に小幅往來をして居る次第で此點は同行の勞を多とす可きである。

金額は大連港よりの輸出額のみにても年額五千萬圓見當と稱せられて居る而して此等南支向特產輸出を專業とする支那人…（以下數字不明）…の注文で採算が立ち特產物を買付けるのであるが其の買付資金たる銀圓は上海に於て受取る可き兩を滙申市場で賣つて調達するのである、斯くて大連よりの南支向特產輸出最盛期は大體每年十月頃から翌年五月頃に亘る間であるから此間は滙申相場は不絕騰の機運に臨んでおるものと見て差支がない（銀圓高上海兩安）然し南支筋は上海の注文の有無に拘らず大連に於て思惑的に特產物の賣買をなす事が多いから特產を買付けても必ず上海兩を其丈賣るとは限らない且特產物が逆鞘であれば上海で買付け大連で賣る樣な反對取引も行はれるから此場合には彼等は兩の買手として現はれる事も例外的にはあり得るのである

主なる仕事

滙申市場に於ける仕手は大體次の如くである（滙申の賣手とは上海兩賣銀圓買、滙申の買手とは上海兩を取受つて銀圓を賣渡すものを云ふ）

賣手（南支筋、上海筋、油房筋）　買手（奧地筋、官銀號筋、地場輸入商）

南支筋の活動

滿洲方面より上海及南支方面へ輸出する主要品は大豆、豆粕油及高粱が大部分を占めて居る而して其

上海筋の活動

上海筋とは前記の通り大連と上海との銀相場の鞘取りの目的とする一團で大連が割高の場合には上海に於て大連向金圓爲替を賣り（兩買）大連に於て錢鈔取引所で銀圓を賣り（金圓買）其決濟の爲め大連に於て滙申市場で兩を賣り（銀圓買）を行ひ受渡を履行するのである此反對に大連が割安の場合には上海に於て大連向金圓爲替を買ひ（兩賣）大連に於て銀圓買（金圓賣）其決濟の爲め大連に於て滙申市場で兩を買ひ（銀圓賣）を行ふ次第である、之れから考へると上海筋は滙申市場で始終莫大なる兩の賣買を行はねばならぬ筈であるが事實上は彼等の滙申市場に於ける賣買は意外に僅少である、恐らく彼等の上海市場及大連錢鈔市場に於ける取引高の二割にも達せぬであらう其理由は彼等の出動は鞘取が目的であつて滙申相場は單なる採算の目標たるに止め兩地間の鞘大なる時に仕掛けて買ひて鞘が縮まつて來れば巧みに轉賣買戾しに依つて玉を手仕舞つて仕舞ふ事が多いのと上海に於て大連向爲替に繫がずに標金市場に繫ぐ場合があるからである、且滙申市場では大口の賣買が不可能で場外で錢莊又は銀行相識に行はれる取引が相當旺んであるのと滙申市場に先物取引がない爲めとであらう、又彼等は奧地商人と密接な連絡を有し其委託に依る兩の賣買も巨額に上つてゐる事も其の一原因と思ふ

鮮銀支店長會議
本月下旬に招集して
新貸出方針其他協議

【京城發】朝鮮銀行では今回固定貸附金の整理一段落を機會に今後の新方針協議のため來る十月二十一、二日の兩日京城本店に於て內地朝鮮滿洲支那浦鹽（ロンドンニューヨークを除く）各地の大支店長會議を開催することに決定した

貨物拔取防止
一層注意することゝ回答
大阪商船から全滿商議へあて

第十一回全滿商議聯合會の決議事項であつた輸出入貨物の被害防止に關し哈市商議から各關係筋に決議文を送附した處、廿一日付を以つて大阪商船から左の回答があつた

輸出入貨物の被害防止に關しては弊社で夙に各店船に嚴重警告し禍根を探求し根本防止に努めてゐるが今後は荷役に際し一層注意を拂ふと

埠頭貨物在高
二十六日現在

二十六日現在埠頭在貨は十五萬三千四百九十六噸でこれを前年同期の十萬五千二百四十五噸に比較すれば四萬八千二百五十噸の增加である

白河泥土洗掘
順調に進行

白河の狀態は漸次改善せられつゝあるが日本郵船天津支店よりの情報に依れば四呎程度の箇所は何れも五呎以上に洗掘せられて大體第三堀割上流は大沽水準下五呎以上に改善せられてゐる、即ち大沽より上流天津迄は泥も一掃せられた形で當分現在より深くなるとも淺くなる虞は無く假令大沽水準下五呎の所に於ても大潮十呎の時は十五呎、小潮七呎半の時は十二呎半の水深を有する譯であるる從つて今日迄の自然的泥土洗掘進行程度より考ふるに港長の言明せる如く九月末頃には十二呎十月中には十四呎迄遡航可能の告示を見る事も確實なる模樣である

黄塵

◇…金高銀安時代の滿洲は政府の唱導する消費節約以上に金銀比價の差に注意することが肝要だ。

◇…邦人殊に臺所を守る奧樣方は支那人から物を買ふ際、そのことを特に考慮して欲しい。

◇…大體のことは別項「此處に無駄あり」の記事を讀んで戴き度い、日本人が如何に馬鹿を見て居るかよく判るであらう。

◇…今の銀價から云へば八錢でよい車代を依然として十錢拂ふなど、此の位阿呆らしい話はあるまい。

◇…俥代と云へば大體「十錢單位」と云ふ制度からして惡くはないか。

◇…これは此の際五錢單位に引下げて距離に應じ一錢、二錢の割增しをするとに改めては如何。

◇…取締當局の考慮を望む。

市場電報（一日）

銀塊及爲替

銘柄	相場
倫敦銀塊	[illegible]
同　先物	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
英米爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]

棉花

●米棉（換算二五錢高）

限月	相場
現物	[illegible]
十月	[illegible]
十二月	[illegible]
一月	[illegible]
三月	[illegible]
五月	[illegible]

●印棉

銘柄	相場
ベンゴール	[illegible]
ヴローチ	[illegible]
オームラ	[illegible]

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品 當	[illegible]	[illegible]
五品 中	[illegible]	[illegible]
五品 先	[illegible]	[illegible]
豆新 當	[illegible]	[illegible]
豆新 中	[illegible]	[illegible]
豆新 先	[illegible]	[illegible]
同（短期）	[illegible]	[illegible]
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

寄付	大引
[illegible]	[illegible]

神戶豆粕

限月	前場一節	前場二節
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限月	前場一節	前場二節
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

限月	相場
十月	[illegible]
十一月	[illegible]
十二月	[illegible]
一月	[illegible]
二月	[illegible]
三月	[illegible]

鐵筋直積　青筋直積　爲替相場 [illegible]

奧地市況（一日前場）

特產

地名	限月	寄付	大引
▲大豆 開原	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長春	[illegible]	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	[illegible]	[illegible]	[illegible]
公主嶺	[illegible]	[illegible]	[illegible]
▲高粱 開原	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長春	[illegible]	[illegible]	[illegible]
公主嶺	[illegible]	[illegible]	[illegible]
▲小麥 哈爾賓	[illegible]	[illegible]	[illegible]

錢鈔

銘柄	寄付	大引
奉天（奉票）現物	[illegible]	[illegible]
奉天（奉票）先限	[illegible]	[illegible]
開原（奉票）現物	[illegible]	[illegible]
開原（奉票）先限	[illegible]	[illegible]
同（鈔票）現物	[illegible]	[illegible]
同（鈔票）先限	[illegible]	[illegible]
安東 鎭平銀 近期	[illegible]	[illegible]
安東 鎭平銀 遠期	[illegible]	[illegible]
哈爾賓（大洋）現物	[illegible]	[illegible]

1
ストーブタタアル中ニ理想的ノモノガアル　ネタ々探シテ見ヨウ

2
成ル程！　成ル程！

君ノストーブナラ　タイハンニ限ルヨー！　類似ノモノニ迷ツタラ駄目ダヨ

3
ナルホドー！　コレダナ

タイハンストーブ　大德洋行

4
煙突ノ掃除ノ手間モ要ラズ　体裁ハ優美　ストーブ中ノ白眉ダ　オ蔭デ室内ハ春ノ如シ！　ドレ一ップクシヨウ

平安異香(127)

葉多默太郎作　中一彌畫

鳩を賣る男(八)

夢之助が擴げて見せる二度目の書翰に師輔はたしかな見覺えがあつた。

これがあの夜藤覺吉次が持つて來て、師輔が手に丸めて燒かうとした僞物で、今師輔が必死の思ひで奪つて燭臺に投じたのが僞物だつたと認めぬわけにはゆかなかつた。

僞物を掴まされて、それを燒いて得意になつてゐたと思ふとたまらなかつた。それに、先刻から散々いためつけられてゐる師輔だ。くすぶつてゐた忿懣がカッと迸つてもはや收拾できない。

「うぬ！」

といふとパッと鞘が後へに飛んで、眞向微塵、無反の銃刀が夢之助の頭上をのぞむ。

切端つまつた切尖は火花に似て敵に逃避の寸隙を與へない——あはれ、と見えたが次の瞬間に夢之助の膝に腕を敷こまれて、師輔は齒を噛んでゐたのだつた。

「うぬ、うぬ」

といつて、頻りに腰を立てようとするのだが動けなかつた。

夢之助が靜かに宥めるやうにいふ。「氣を靜めるのだ師輔、御身らしくもないではないか、こんなものを振廻して。少しも騒ぐことはないのだ。この書翰は御身に差上る。だから御身らしく默つて一千兩これへお出しなさい。わしとても長居は出來ぬ身體だ。取引は早く濟まさうではないか」

といつて、様子を見ながら膝の力をぬくと、師輔は死んだものゝやうにぐつたりとなつてゐた。もうどうする力も殘つてゐないやうだつた。そして默つて二三度肯首いて見せるとふら〳〵と立上つて居間の隅の床板を一枚めくつて重さうな金包の袋を四ケ取出した。

四ケで黄金千兩だが、千兩の黄金を持つて歩けるものでない。どうするかと見てゐると、夢之助が袋の中を改めて縁へ持つて出ると、縁の下からぬつと手が出て一つ〳〵引つ張りこむ、四五人はゐるらしかつた。

が、三つ目の袋を夢之助が縁の下の手に渡した時だつた。

咄嗟に、さつと襖が開いたのではッと振返つた夢之助、

「やあ」

といふといきなり茶碗を拾つて發止！し燭臺を倒して庭へ躍びおりる。

と、メリ〳〵と垣を押仆して上意の聲だ、サッと足を拂ふ棒がある、跳躍するところを、無言の氣合で打込む太刀がある。

太刀を潜つて、棒を奪つて、背から斬りこむ太刀の主の鳩尾をあて、足搦みを投げた男の肩へ一撃、横へ拂つて太刀を飛ばし、パン！と地を打つたはづみに夢之助得意の跳躍だ、庭樹の枝にひよつこり止まつて、撓んだ枝の反動に乘じて樹から樹へ移る早業、目にも止まらない。

ところが、今夜の捕吏は少しも聲を立てない。追つて來る様子さへないのが不思議だつた。

樹上から、師輔の居間の前栽のあたりを窺ふと、今の騒ぎが夢であつた如くにしんと靜まつて、斷々の虫の音さへ聞えるのだつた。

眼下の闇は、もとより靜寂だ。

夢之助は微笑んだ。が、油斷の出來ない氣持だつた。凄い相手だ。誰の采配だらう——と思ふ。

星明りに透して見ると、眼下の闇は一面の芝生らしく、向ふに黒く闇を凝らせてゐるのが松林、その外側に築地がある筈だつた。とにかくその築地を乘越える他はない。

見定めて、帶を締め直してする〳〵と樹からおりる。そして蹠に感じながら行きかけると、右手の灌木の繁みがガサッといふ。

來たな——と思ふ。

が、それつきりだ。

で夢之助は行きかける。と二三間行つたと思ふ時、むつといふ氣合を背の方に感じたので、ぴたりと足を止めて兇刄を待つたが、どうしたものかそれもそれつきりだつた。

打こまうとするのだが、夢之助は隙がないので二の足を踏むのだらう——が、或ひは彼に夢之助の神經を疲れさせようといふ肚かも知れないのだつた。

少時、夢之助は小首をかしげてゐたが、そのまゝ歩き出す。

と、ポつかり、水に浮く氣泡のやうに、行手の闇に浮んだ黒い影があつた。

聲劇の神品 恩曉峰

黄子明氏談

恩維銘一座來演の招聘斡旋の勞を執つた黄子明氏は恩曉峰に關して次の如く語る

恩曉峰ぐらゐ總べての要素に完全た役者は全く他に比類がない實に稀有の名優で支那女優史を飾る最大巨人といつていゝ

◆◆

一體女優の舞臺生涯は結婚と同時に終るのを普通とするが曉峰に至つては名花旦として嬌名を天下に馳せた佩賢名老生として新進の人氣を集めてゐる維銘二人の母となりながらも依然として舞臺に立ち二十餘年の間全く他の追隨を許さざる最高位置を保ち續けて來そして女優には有り勝ちな浮名一つ流すことなき只だ藝一筋で大成した眞に藝道の精進者であつた

◆◆

曉峰の藝風は專ら汪派を學んだものだが譚派や劉派の粋をも採つて巧みに陶溶し一聲一唱聽く者をして恍惚たらしめざるはなく彼れの唱こそは眞に聲劇藝術の神品と謂ふも決して過言ではない其上に今度の出しものはいづれも彼れ獨壇の十八番ものばかりで一世一代の絶技として演ずるさうだから觀る者も亦た一世一代の觀ものであらう

◆◆

嘗て私は日本の劇を中國に紹介したいと思ふものに菊五郎三津五郎勘彌の舞踊もの支那劇を日本に紹介したいと思ふものに韓世昌の崑曲恩曉峰の老生郝壽臣の花臉などを胸に描いたものだが勘彌既に北京に來演し韓世昌も昨秋滿鐵の招聘で日本に出演して何れも大好評を博し今また恩曉峰が大連に紹介されることになつたのは欣快の極みである

英國巡洋艦サッフオーク號 音樂劇團演奏會

海員慰安事業に寄附

今回入港した英國巡洋艦サッフオーク號の音樂劇團大演奏會を左記により開催する。同音樂劇團はアマチュアの域を脱せるもので優秀非凡の藝術として推稱するに充分なるものである、昨年十月來航の際も、同様の催しを行ひ純益三百餘圓を海員慰安事業に寄附したのであるが本年も同演奏會に於ける純益は舉げて海員慰安事業に寄附し以て日英交驩の一助とする次第である

一、日時　十月四日(金)午後七時半
一、會場　協和會館
一、會費　白券二圓　青券一圓　學生券五十錢

主催　英國領事館　大連滿鐵社員倶樂部
後援　滿洲日報社　マンチュリアデーリーニュース社

◇◇一殺多生劍◇◇(松竹右太プロ)　長らく沈默を守つて居た伊藤大輔がよき伴侶唐澤弘光のキャメラによりて突如發表した幕末五劍録の第一篇。(帝國館上映中)

滿洲日報

實用勲章 優勝メダル 記念メダル 表彰徽章 徽章精章 ネームプレート 各種トロフィ
型錄進呈

JERSEY MILK
Neilson's JERSEY FRUIT
JERSEY NUT MILK

三ツ巴となつて總裁の椅子を狙ふ
犬養長老の辭退を豫期して鈴木一派が猛運動

【東京三十日發電】後任政友會總裁の決定については表面政友會は犬養氏を推し立てんとしてゐるが裏面に廻つて些細に點檢するに犬養擁立運動は政友會の傳統的金權政治を放擲し一新を期せんとする純理派、黨内各勢力の抗爭を避けんとする荀利派、犬養氏の辭退を豫期して内心自派領袖の擁立を圖らんとする利田派に類別し得これ等三派が相錯綜してゐる、殊に鈴木一派は犬養氏を推して黨幹部の大勢を制したりと見るや犬養氏の辭退を豫期して鈴木氏を擁立せんと今朝來猛運動を開始し故田中總裁弔問のため入京する代議士を道に擁し或は旅館に待ち受け頻りに運動を行つてゐると稱せられてゐる、更に黨内少壯派中には犬養氏の老軀を以てしては總選擧に臨み且つ黨勢の更始一新を圖り難しとし絕對的に之を排斥し寧ろ新人を黨首に推して捲土重來を期すべしと讓らざるものあり、之等運動の縺れ如何によつては早くも黨内動搖の危機を招來する恐れあり黨幹部は此の際當分黨内の動きを注視する外なかるべしと見られてゐる之れには山本(条)望月、三土氏等も共鳴してゐる模樣で注目されてゐる

中橋氏推戴のパンフレット

【東京一日發電】中橋前商相は目下病氣靜養中であるが、氏の周圍は後任總裁を狙ふ床次、鈴木兩派の運動に倣ひ三十日各長老顧問等を始め貴衆兩院議員に對し中橋總裁推薦のパンフレットを配布した

英國皇帝令妹 御發病靜養中

【東京卅日發電】英國皇帝令妹フアイフ公大妃殿下は御發病目下御靜養中である

監禁支那人に救濟資金送付

【哈爾賓一日發電】支那側はハバロウスクに監禁されてゐる支那人千八百名の救濟資金として哈爾賓駐在ドイツ總領事を通して三萬三千元を送金した

招請狀發送は
英米兩首相の會見後

【東京卅日發電】山梨海軍次官は卅日午前十一時外務省に幣原外相吉田次官を訪ひ軍縮問題に關し種々意見の交換を爲したのち英國政府より來るべき招請狀に對する政府の回答につき懇談する處あつて同十一時半辭去した、會談後山梨次官は語る
マクドナルド首相卅日發前發せらるべき筈であつた招請狀に就ては今明日に發送さるゝとも傳へられるが、矢張りマクドナルド、フーヴアー兩氏會見後と見るが至當であらう

黨の平和と將來の發展の爲
犬養翁も結局受諾か

【東京三十日發電】政友會最高幹部間に於ては後繼總裁に犬養長老を推戴する事に諒解成り既に其の内諾を求めつゝあるが犬養翁推戴の急先鋒は鳩山一郎、内田信也氏等を中心とする關東團其他であるが犬養翁の最も懸念さるゝ處は高齡と健康上の問題の點である、若し犬養翁がこのため就任を拒絕するに於ては第二の方策として總裁の下に委員制を設け床次、鈴木、久原、中橋、山本(条)望月氏等を委員として總裁を

補佐す べしとの委員補佐制度を持ち出して是非とも犬養翁に總裁を押しつけんとするものゝ如くである、一方犬養翁推戴反對論をなすものは總選擧は必然の狀勢にあるに拘らず犬養翁を總裁に推戴するよりは寧ろ鈴木、床次、中橋氏等のうち活動力ある人物を推して陣容を整へ政友會の更生を圖るべきであると主張してゐる、併し之等の反對論者と雖も三氏中果して誰が良く黨内を纏め得べきやについては何等確信なき模樣であるから今日の場合黨内の狀勢に見て犬養氏を推すを最も

無難と し且つ政友會更生策上當を得たものとされてゐる、併し犬養氏推戴說には既に床次氏も諒承濟であり、昨二十九日舊新黨系議員に對し絕對に其の策動を戒めた由である、只舊革新系が氏の推戴に關し何等相談を掛けられなかつたことを不滿とし反對を唱へてゐる模樣であるが、黨内を纏めて行くには犬養氏以外適當な人物がなく犬養氏も結局黨の平和と將來の發展に備ふるため遂に受諾するものとされてゐる

舊政友系の意見で決定か
着色の意見が多く
後任總裁問題混沌

【東京一日發電】政友會の後繼總裁に就いては犬養翁擁立說が優勢であるが、犬養翁自身としては所謂暫定的總裁に甘んじて應諾すべきや疑問である、殊に斯くの如きは或意味に於いて犬養翁の晩節を全ふせしむるものにあらずとの意味から寧ろ反對するものもある樣であり、賢明な犬養翁としては餘程愼重に考慮する事であらうから後繼總裁問題は未だ區々の意見が錯綜してゐる有樣である、然し何れも鈴木系、床次系、久原系、中橋系と云ふが如き着色された意見であり果して何れの說が黨内の大勢を制すべきか混沌たる有樣で結局、岡崎、山本(条)山本(悌)望月、前田等舊政友系の中正な意見に依つて犬養擁立とも或は他に適當な候補者を物色するとも決定する模樣である

岡崎氏は暗に犬養氏反對
山本望月三土氏等共鳴

【東京一日發電】政友會長老岡崎邦輔氏は總裁後任問題につき大政友會を維持して行くには單なる人氣のみではなく人物閱歷健康並に相當の資力をも備へた者でなければならぬとの見解を持ち、暗に犬養翁の總裁說に反對の意志を以て昨今中間勢力間を奔走してゐるが、

財部海相が陸海軍首腦招待
軍縮對策諒解を求む

【東京三十日發電】財部海相は三十日午前十時半海相官邸に海軍軍事參議官及び陸軍首腦部を招待、陸軍側から上原元帥をはじめ白川井上、金谷各軍事參議官、武藤教育總監、南、阿部兩次官、杉山軍務局長、畑、岡本參謀次長、林中將、松浦高級副官、海軍側から東鄉元帥をはじめ竹下、岡田、安保各軍事參議官、加藤軍令部長、末次同次長、矢吹、山梨兩次官、左近司中將、栗山參與官、百武軍令部第一班長、堀軍務局長、古賀副官出席、財部海相の挨拶に次ぎ左近司中將から軍縮の經過殊に英、米最近の交涉並に英首相渡米事情を詳細に報告の後、帝國海軍の軍縮對策につき諒解を求め午餐を共にし一時散會した

英自治領全部承諾の報告

【ロンドン一日發電】ベレンガリア號便乘特派記者の電報に依れば英國自治領全部は軍縮會議招請狀發送に總て承知の旨マグドナルド首相に報告があつた斯くて招請狀は何時でも發せらるゝ狀態となつた

證言否認
軍縮妨碍のシアラー少將

【ワシントン卅日發電】アメリカ海軍縮小妨害事件に關し其の元兇シアラー少將は本日の海軍査問會が證人の證言を否認し、ジユネーヴに於ける海軍々縮會議を予の盡力に依り決裂せしめたと主張したことはないと否認し、一人の力で會議を決裂せしめ得べしとの考へは滑稽であると述べた

軍縮成功のため我國の選ぶ途
考慮中でナンともいへぬ
三十日西下の首相談

【興津卅日發電】濱口首相は西下の車中に於て左の如く語つた
昭和五年度豫算は大體査定を終へたさうであるが未だ報告はない、約四千萬圓の新規要求が認められると云ふのは必要やむを得ぬものや當然の增加であらうが政府は純然たる新規要求は認めぬ方針である、義務教育費の事は豫算編成の結果を見ねば何とも極められぬ、

軍縮會議招請狀 は未だ來てゐないさうである遲れてゐるのは英米間に倚打ち合せがあつた爲めであらう、或はマグドナルド首相がフーヴアー大統領と會見してからになりはせぬか、全權は考慮中で財部海相に極つたとの說もあるが、さう極つた譯ではない、然し閣僚が全權になつても差し支へはない、軍縮の成功を期し技術的解決よりも政治的解決を選ばんとの機運あるに對し我國として何れを希望するかは目下考慮中で何れとも云へぬ、政治的解決難から技術的解決に落ちて行くのではないかと思ふ、二十八日山本男と會つた際隔意なく色々話した男は

金解禁 に就いて時期を明示すべしとの意見を持つてゐる、二十八日にも明示してはどうかと云はれたが僕の意見はどうなるかは云へない、男の意見の論據は國民が眞劍に解禁準備を行ひ財界を安定し得ると云ふのだがそれは一利一害がある、樞密院顧問官補充は伊勢から歸つてから遣る積りだが歸つて直ちに之れに着手し得るかどうかは未だ判らない

軍縮會議は明年の一月
ロンドンに於て開く
招請狀の發送近し

【ロンドン三十日發電】マクドナルド首相を乘せてアメリカに向ひつゝあるベレンガリア號乘組特派記者よりの電報に依れば日、英、米、佛、伊五國海軍々縮會議の招請狀は今や正に發送されんとしてゐる、會議期日は明年一月第二週より開始せられ、場所はロンドンに於て開催の事となつてゐる

濠洲の反對で招請狀は遲延す
日本の脅威を感じて

【東京一日發電】五ケ國軍縮會議招請狀は遲くも二十七日中に發せらるものと豫想されてゐた處であるが、其の遲延理由に就き諸情報を綜合すれば始めマ首相が渡米前に招請狀を發する事に就いてはアメリカ側には何等反對はなかつたが、英帝國自治領特にオーストラリヤはアメリカの巡洋艦卅一隻要求の結果日本が七割保持のため更に四隻の八吋砲巡洋艦を建造するに於いてはオーストラリヤは多大の脅威を感ずるを理由とし英本國が五ケ國會議開催の招請狀を發する事に對し反對して居た爲め斯くも招請狀が遲延したものであるが極めて最近傳へらるゝ處では此のオーストラリヤの脅威に就き英本國との間に諒解成立した如く、愈々近く招請狀を發せらるゝものと豫想さるゝに至つた、招請狀は目下大西洋上のマ首相よりの電命によりヘンダーソン外相の名にて發せらるゝやも知れぬと

協定成立か
濠洲と英本國間に

【東京一日發電】濠洲の脅威を除く諒解が英本國との間に如何なる形に於て成立したかにつき、消息通の見處ではマグドナルド首相は八吋砲巡洋艦二十一隻の米國の要求は過大に失するものであり、五ケ國正式會議に於て制限よりも縮小を欲する日本の强硬なる主張により當然低下せしめらるゝ事になるから、從つて日本の保有勢力を低下し之れによつて濠洲の脅威は完全に除去せらるゝ事により、英本國と濠洲との協定が成立したものと見られてゐる

閑院宮殿下御恙なく御入城
卅日文武官奉迎裡に
直に總督官邸に入らせらる

【京城特電三十日發】朝鮮博覽會その他に台臨の閑院宮殿下には三十日朝九時釜山御着、同九時十分發列車にて京城に向はせられたこの日京城驛には奉迎の齋藤總督、本府各局部長、南軍司令官、中村參謀長、上原第二十、川島第十九兩師團長、韓李王職長官朴泳孝侯爵、篠田李王職次官以下内鮮の文武貴紳、民間巨頭數百名構内を埋め、驛頭には騎兵半個中隊の儀仗兵列を正す、午後七時御召列車構内に入るや海軍々樂隊の君ケ代吹奏裡に釜山までお出迎への兒玉政務總監の先導にて下り立たせ給ひ、齋藤總督以下諸員奉迎裡に隨員を從へさせられ貴賓室に入らせられ殷々たる皇砲禮に龍山總督官邸に入らせられた

本日出動
東北航空隊

【奉天發】東北航空隊は張學良氏の命により十月二日頃瀋陽驛より出動することゝなり目下その編成中であるが、出動部隊は大體左の通りである
一、邊防軍航空隊第二中隊(隊長中校王子文、同少將五十名上尉三十名)
二、鐵工科班長一名工匠七名使役十名
三、本工科班長一名工匠七名使役十名
四、飛行機九臺
五、爆彈二千發

國境警備に高射砲を輸送し
赤衞軍に對抗する

【吉林特電三十日發】奉天東北航空當局は國境における赤衞軍の飛行機にそなへるため、航空大隊高射砲連々長以下百五十、高射砲二門、彈丸二〇〇、軍馬四〇、自動車三臺を滿洲里に出動を命じ、二十九日吉海線にて吉林に輸送し來り三十日吉長線に積みかへ滿洲里に向け輸送する筈

張繼氏
卅日奉天着

【奉天特電三十日發】國民政府派遣委員張繼氏一行二名は三十日午前六時二十分瀋安奉線列車にて來奉、直ちに自動車にて城内に入つたが同氏は數日間奉天に滯在し張學良氏と會見の上對露に付き日本側の意向を報告し、旁々打合せをなし歸寧する豫定であると

勝手な熱
鐵嶺外交後援會のカこぶ

【鐵嶺特電一日發】過般の鐵嶺に於ける支那軍隊衝突事件以來氣勢をあげて居る城内外交後援會では三十日各關係幹部を召集し協議會を開催せる結果左の通り決議した
一、鐵嶺事件に於ける日本側の無謀を各省の法團に通知し、大に輿論を喚起する事
一、鐵嶺に於ける日本側軍隊を轉退せしむる事
一、日本側軍隊は絕對に城内に入るを禁止する事
一、鐵嶺事件に於ける支那側負傷兵の慰藉料並びに奪取されたる武器等を返還せしめ、拘禁されたる支那軍警をすみやかに釋放せしめる事
一、若し之等の諸項を日本側に要求し十日以内に要求に副ふ回答なき時は來る可き双十節を期し大々的に示威行動其の他講演會等を行ふ事

双十節に暴動
天津謠言に惱む

【天津發】支那官憲の反動分子に對する警戒は益々嚴重となればそれからそれへと謠言は盛んに流布され不穩の說が眞しやかに信ぜられる樣になつて來た昨今、盛に双十節を機會に天津市内に大暴動が起り各工場も騷擾し當局が混亂するに乘じて當路要人を暗殺すると謂ふ樣な說が傳へられ人心を動搖せしめて居るので、警備司令部及憲兵司令部は是が警戒に一層努力する事になつた

滿洲諸問題につき拓相車中で縱橫談

【鷄冠山特電三十日發】松田拓相一行は本日十一時四十分安東發貸切列車にて奉天へ向つたが、車中に訪問の記者に對し滿洲關係諸問題につき左の如く縱橫談を試みた

土地商租 問題及び治外法權撤廢問題は在滿邦人の發展に重大影響あるので歷代内閣は支那當局と交涉して居るが、容易に解決しないのは遺憾でこれが解決に努力すること勿論である

在滿鮮人 保護は却々むづかしい問題で内地人と一視同仁に保護し精神的に協力一致して發展しなければならぬ、なほ支那に歸化を希望するものはこれを許してよいと思ふ

製鋼所 問題は再三話した如く滿鐵の調査會でなんとかきめるであらう設置場所が鞍山がよいか新義州がよいかも同時に決定する

滿鐵附帶 事業の分離もよいが餘り數が增えては監督統制に困るから考へもんである、また滿鐵並びに傍系會社の重要事業や[illegible]變更に就いては拓務大臣に監督權がある以上豫め承認を經るのは當然で余の就任十數日後に命令を發してゐる

綱紀肅正 に努め公明の政治を行ふ事は我國現下の緊要問題で收賄とか賣勳の如き犯罪は徹底的に檢擧しなければならぬ、之を有耶無耶に葬らんか如何に思想善導を叫ぶも何等效果がない、現代に於て最も信頼されてゐるのは司法官で憎むべき犯罪を摘發し政治上の百弊を根絕するは當然の責務である

大分縣人會歡迎會に臨む
三十日午後七時奉天に無事着

【奉天特電三十日發】松田拓相一行は三十日十九時五分安奉線列車で着奉、驛頭には林總領事以下在奉官民有志大分縣人會等多數出迎へ、支那側からは張學良代理陶尚銘氏出迎へ拓相は驛待合室で有志の挨拶を受け直に自動車を驅つてヤマトホテルに入り小憩後大分縣人會歡迎會に臨んだ

東支鐵道の調査員着哈
鐵道部の代表一行

【ハルビン特電一日發】南京鐵道部派遣代表陸夢熊一行は本日着哈グランドホテルに入り、明日當地支那側幹部と東鐵問題につき協議を遂げるが、一行は既に津浦、京奉鐵道の調査を終り、來哈の目的は東支經營技術方面の調査をなし其の結果各鐵道を南京政府に於て統制し某國に借款せんとするにあり、露支正式交涉の曉は東支鐵道を買收する腹である、一行は約一ケ月間滯在するが、呼海、洮昂其の他の地方鐵道には手を觸れない

前年よりも米作は增收
六千五十七萬石の見込み
第一回の豫想發表

【東京一日發電】第一回米作收穫豫想高は六千五十七萬八百八十石にして之れを前年度に比較すれば四厘、前五ケ年平均に比し二步七厘の各增加である

滿鐵社員の請負制
遠からず廢止されんか
不合理なりとして

滿鐵では社員の能率增進によつて收入の增加を圖る目的で鐵道部、撫順炭礦、鞍山製鐵所、沙河口工場等の現業方面に對し昭和二年度から請負制度を實施し既に二ケ年を經たが勿論その制度は

永續性 のものではなかつたであらうけれど今日の滿鐵としては、この制度を更に存續せしむるか廢止するかについて相當研究されてゐるやうである社員の業績が遲緩した場合などに激勵する意味から行ふ請負制度もあるが賃金を以て勞力の過勞を買ふわけだから、その制度を永續せしめるといふことは不可能でもあり、またそれによつて職務上あるひは從事員に

不合理 なことがあつても生るといふ弊が生じて來る、なほ激勵が激勵でなく惡い結果を招致する場合も考へせなくてはならない、殊に現在では請負制度による賞與金分興に對する不平さへ叫ばれ現業方面でもその制度を喜ばなくなつたことが相當濃厚になつて來たので結局、請負制度は遠からず廢止の餘儀なきに至りはせぬかと觀測されてる

梅園子推薦
朽木子補缺に

【東京三十日發電】貴族院子爵議員選擧母體尚友會では三十日故朽木綱貞子の補缺に京都市藥學專門學校教授梅園篤彥子を滿場一致で推薦した

九月下旬貿易好轉

【東京卅日發電】大藏省發表=九月下旬に於ける對外貿易額は

輸出	五六、六八六、〇〇〇
輸入	三七、二四〇、〇〇〇
計	九三、九二六、〇〇〇
出超	一九、四四六、〇〇〇

で一月以降の入超額は一億四千八十五萬三千圓となり、昨年のそれに比し四千五百四萬三千圓を減少、更に一昨年のそれに比せば六千五百五十一萬四千圓の減りである、これを昨年同旬に比せば輸出は僅か百六十七萬千圓の減りであるが輸入は千三十三萬七千圓の激減であり結局本旬の出超額は昨年のそれに比し八百六十六萬六千圓の增を示した、右の如き貿易狀態の好轉は生糸の出廻り多き事と金解禁消費節約に依る棉花の輸入手控へに依る輸入激減の結果であると

十四年振の新安値
ロンドン銀塊

【ロンドン卅日發電】銀相場は連日落潮の餘勢をかつて本日現物廿三片十六分の三新安値を現出した千九百十五年九月一日來十四年振の安値である

中央朝鮮協會
十三日に總會

【京城電】中央朝鮮協會總會は來る十月十三日午後三時より京城府内朝鮮ホテルに於て開會の筈であるが、當日は各名士の講演及び意見の交換後、午後七時より同ホテルに於て晚餐會を開催する、出席理事は左の諸氏である
(阪谷會長代理)顧問水野鍊太郎、事務理事尾崎敬義、理事木村雄次、同守屋榮夫、同渡邊彌幸、同加藤敬三郎、同河内山樂三、主事中島司
倘一行は十月九日東京發十一日午後七時京城驛着の豫定である

烏鐵の協議會

【ハルビン發】ウスリー鐵道商業部代表ベレヂヤーコフ氏は廿七日午後十時五十分で南下元山經由ハバロフスク市に引揚たがウスリー鐵道からの命令で多分ハバロフスク市に於てウ鐵幹部の協議會を開催する筈である、然し今日の狀態から觀れば露支交涉の前途は多少悲觀されてゐるのでウ鐵連絡には目前何等の關係なく哈爾賓に滯在するも何等理由がないからである

滿洲教育會記念展
頗る盛會を極む

【安東】滿洲教育會創立廿周年記念教育品展覽會は愈々廿八日正午より安東高等女學校にて開催同校講堂には當地大和、朝日、普通、鎭江山の各小學校生徒の手藝品、清書、圖畫等陳列され、特に大和校の夏期實習生の製作品などは大人でも及ばない見事なものがあつた二階には家政女學校生徒の手藝並に學藝品成績品の陳列あり、三階の大廣間には女學校、中學校生徒の成績品や生徒が各方面より集めて作製した統計表並に參考品等が列べられ父兄姉妹の參觀引きもきらず、二十九日も午後二時までのところ三時半頃まで參觀人押かける有樣で非常なる盛況を呈した

上田志馬平氏
市庶務係主任に

大連市庶務係主任に三十日附を以て上田志馬平氏が就任したが年俸千五百圓で同氏の略歷は熊本縣の人、日本大學卒業後滿鐵總務部勤務、地方事務所庶務係長、地方部勤務を經て大正十五年三月待命、昭和二年二月依願免官となる

訪米露機シトカ着

【アラスカ、シトカ廿九日發】訪米ロシア機勞農の國士號は廿九日午後四時四十五分當地に着いた

坪上氏等視察

滿洲各地を視察中の外務省對支文化事業部長坪上貞二氏同第一部長伊集院兼淸同囑託松村雄藏氏の一行は昨一日來旅關東廳市橋視學の東道で工大師範學堂第二中學校等を視察したが正午には日下秘書、三浦外事[illegible]田學務各課長並に井上工大學長、橫佩第二中學校長其他出席の上歡迎午餐會を開き滿洲に於ける教育外事問題につき種々協議するところがあつた

金州
小學校の學級增加
來年度より

近年邦人居住者著しく增加せるに伴ひ小學校就學兒童の數も增加し茲四五年前と今日に於て既に倍數を示し尙今後增加の傾向は充分であるを以て、現在七學級制を來年より尋常一年を二學級として八學級制とし、愈々内容の充實を圖ると共に訓導一名に事務員一名の增加を行ひ、來年度新學年早々實施することに決定せし模樣である

三崎山の例祭

當地三崎山に祀れる三烈士の秋季例祭は三十日午後二時より同碑前に於て官民並に小學校公學堂兒童數百名參列の上嚴かに擧行された

柳澤勇氏逝去

當民政支署會計係勤務關東廳屬柳澤勇氏は病氣の爲永らく入院加療中の處衰弱甚だしく二十八日午前十時半二十九才を一期として逝去した、告別式は來る四日午後四時より金閣寺に於て行ふ筈

辭令

【東京三十日發電】
內務事務官 石川銀藏
兼任關東廳事務官(五等)
內務事務官兼關東廳事務官 安倍元基
免兼官

人事

▲坪上貞二氏(外務省對支文化事業調査會幹事)卅日二十時三十分着列車にて來連ヤマトホテル
▲山本久顯氏 同上
▲エッチ、ダブリウ、ケニー氏(滿鐵囑託)一日入港の奉天丸にて上海より歸連
▲旅順管內普通學校長北平山東視察團一行十一名 土方視學に引率され一日入港の天潮丸にて天津より歸連
▲秀村得一氏(東亞煙草重役)同上
▲大連女子商業生徒一行三十六名野口教諭に引率され同上
▲大連公學堂生徒一行十名 同上

社告

十月二日は內宮式年遷宮祭につき二日夕刊(三日付)を休刊す
滿洲日報社

ユーゴスラヴイア國王アレキサンダー陛下にはヨーロッパに於ける最も壯麗なる宮殿を造營さるゝ御計畫で今回その相談役にはフランスの歷史及び戰爭畫家として著名なジヨージ、スコット氏を選定された▲これが爲め國王は特に最近スコット氏を首都ベルグラードにお召になり宮殿内の回廊を裝飾すべき繪畫を書上ぐるやうに命ぜられた、これらの畫は現在ユーゴスラヴイアの武士道を象徴するものといふ御註文▲そしてこの宮殿は内容外觀共にルーマニアの幼帝ミカエル陛下のそれと匹敵するものでその建築圖案等の點では優に英國のバツキンガム宮殿を凌ぐであらうといはれて居る

神戶穀(一日)

銘柄	後場引
大豆現物	七七〇
大豆先物	六七〇
豆粕現物	二一二
豆粕先物	四四九
滿洲小麥	六九〇
豆油現物	二一四〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七七六〇	七七七〇
大新	六三〇〇	六三三〇
鐘紡	二四八〇〇	二四七四〇
新	一〇九二〇	一〇九五〇
日糖	下申	六〇五〇
郵船	不申	不申
東新	一〇九〇〇	一〇九〇〇

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
十月	二二四九〇	二二四九〇
十一月	二一七九〇	二一八〇〇
十二月	二一四九〇	二一五五〇
一月	二一四〇〇	二一四四〇
二月	二一二〇〇	二一二五〇
三月	二一一四〇	二一一五〇
四月	二一〇八〇	二一一四〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
九月	三〇六九	三一〇一
十月	二八七〇	二八九五
十一月	二八七九	二八八四

神戶期米

限	後場寄	後場引
九月	三〇八六	三一二〇
十月	二八九七	二九一二
十一月	二八七八	二八八八

東京期米

限	後場寄	後場引
九月	三一二〇	三一二〇
十月	二八五五	二八九〇
十一月	二八六六	二八九〇

滿洲日報

皇大神宮遷御

昭和四年十月二日午後八時、第五十八回の式年遷宮を擧げさせらる。明治四十二年、第五十七回に次ぐ滿二十年の國家的、國民的の崇高森嚴なる古儀である。

下津磐根に大宮柱太敷立て高天原に千木高知りて、とはわが大日本帝國の國體を、如實に具象化した言葉であらねばならぬ。千代八千代に渝りなき常磐の上に、いとも神聖なる忌柱の齋くところ、清淨潔白、わが國民性を強調する忌みを祓ふ神域でなくてはならぬ。滿二十年にして造營遷御せらるゝも、穢れを祓ふ國體の精華を表徴したものである。この穢れを忌み嫌ふといふことは、とりも直さず、正義の觀念であらねばならぬ。而してまた同時に、平和と幸福とを建設するものでなくてはならぬ。忌みを祓ふは、物質的なる潔癖のみを指すにあらず、實に精神的なる清淨潔白、すがくしき神ながらの心身を、五十鈴川の清き流れに比べ參らすことであるすなはち平和を建設し、この清淨潔白が、幸福を將來するのである川原大祓、要するに形而上的に解釋すべきである。

かくの如き清淨潔白、簡素莊嚴なる國體は、皇室の御守神たる皇大神宮を中心として、擧國一致を以て奉齋する、今次の國家的、國民的、重大儀典として發露したるものである。神代ながらの國家的祭典であるのみならず、實に八千萬國民の民族的祭典であらねばならぬ。國家的祭典が、とりも直さず國民的祭典、而して國家的祭政であることも、またわが大日本帝國の精華でなくてはならぬ。祭典の極致は、同時にまた政治の極致であらねばならぬ。祭政一致、これを形式的に解釋すれば、進歩せる現代政治と妥當せざるが如きも、これを精神的に解釋せば、政治の極致は祭典に歸するのである。殊にわが國體の精華にして、君民同治の根本たる立憲政治は、平和を愛し、幸福を齎らす清淨簡素なる國民精神に立脚せねばならぬのである。そこに祭典一致の妥當があり、君民同治の共鳴があるのである。今次の式年遷宮、實にこの根本義の發露として、國家的祭典たると共に、國民的古儀であらねばならぬのである。

八千萬の國民を擧げて捧げ參らす忠君の赤誠は、今日しも皇大神宮の遷御に當り、國家的、國民的精華の發露として披瀝せらるゝ次第である。この忠君敬神の一致合體は、普通の宗教的信仰を超越した一般の道德的範疇を括納したる古典的、神祕的なる國家的、國民的の信念であらねばならぬ。すなはち信仰以上、道德以上に、國家國民の絶對的なる洽融狀態を構成したるものに外ならぬのである。この神聖なる國民精神の境域が、とりも直さず神ながらの森嚴崇高、清淨潔白の精華なのである。されば今日の式年祭典は、實にわが日本國民の緊張せる最尖端を、最も具象的に發露したものと解釋せねばならぬのである。われくく國民は、皇室を中心とする、わが國體の精華を、世界萬邦に宣揚し、人類の平和と幸福とを、下津磐根に大宮柱太敷立て高天原に千木高知らさねばならぬのである。

古典的にして神秘的なる數々の古儀は、それからそれへと嚴修せられ、今夕しも午後八時を期せられ、いとも莊嚴簡素に、わが國家的、國民的大典は執り行はせられる。われら八千萬民衆は、國土の内外を問はず、ここに虔みて、皇大神宮の式年遷宮を遙拜し奉る次第である。

式年遷宮畫報

本日遷御の新内宮

支那側の態度一層強硬となる
現狀永續すれば東支鐵道問題の解決は見込がない

【ハルビン發】東支鐵道管理局長代理范其光氏は津浦、京漢、京綏等の各鐵道から譯長格の人物を約四十名採用しハルビン工科大學の卒業生三十名も亦任用することになつたが、露支交渉の解決に就いては支那側としてソウエート側から屈服して來ぬ限り現狀を以つて飽くまで保障占領に出る考へで、軍事方面に關しても積極的の防衞をする態度を執るに至り奉天政權の態度は南京政府の支援を受けて一層強硬となつて來た、この現狀が永續すればソウエートの東支解決は全然見込ないものと悲觀されてゐる

國境方面調査 羅沈の兩氏

【ハルビン發】モデル滯在中の郭同氏は南京政府の代表として東支問題の調査中であるが、張學良氏の招きにより來哈した羅文幹、沈瑞麟の兩氏は主として國境方面に於ける勞農の襲撃に關する調査を遂げつゝあると、尚廿九日郭同氏のもとに范其光管理局長代理が訪問し長時間に亘つて東支問題に關する協議をした

國境における支那軍の配備
第一線には吉林軍

【ハルビン發】吉林軍は依然として第一線のポグラ方面の守備に當り遼寧第一軍五旅常駐部下鄭澤生の旅團は東寧、綏山、寧安方面を固め一面坡を後方とし王樹常はハルビンに司令部を設け萬一の場合に備へてゐるが、最前線には當分の間露支關係が左程接近しておらぬため移動する考へはないと、司令部は參謀部、軍機、醫務、秘書、軍需、軍法、副官の七部に分れてゐる、尚支那軍隊側の觀測では戰爭は全然ないものと斷定し各軍の守備は鐵道と地方の叛亂に備へる目的であると語つてゐる、因に吉林軍前敵總司令部は馬橋河に設けてゐたが、下城子に移駐した

出境露人處罰

【ハルビン發】張作相氏は東鐵沿線に居住せる露國居住民で假令居住證明書は有してゐても特別區から出境するものは赤露のスパイであるとして處罰する旨を布告した又東支管理局では列車交通防害に關する取締規則を發表し施行することになつた

偉大なる白露人の潜勢力
これを無視したのはカラハン氏の失敗

【ハルビン發】ソウエート聯邦の對支政策中、武漢、南京への進出は第二として直接利害關係を有してゐる東北政權との交渉に於て奉露協定への締結運動までは僅に支那の内政爭闘を利用して成功をした、然し支那が曲りなりにも青天白日旗の統制下に其の色彩を改めることによつて

東北政權のみによる地方的交渉は遂に不成功に終つた、一千九百廿四年の奉露協定によつて東支鐵道にソウエート化の實現を得るやうになつてからソウエートは積極的に支那の勢力を抑制しやうとしたことが遂に今回の紛爭を惹起する端を造つたものである職業同盟、勞農國營機關の進出、東支商業部のソウロ化等には既に支那の力を見縊つたものであつた其れよりも尚一千九百十七年の革命來、極度の反感を懷いてゐる白系露人――この勢力は全然政治的には何等の力はないだらうが――の存在を否定しやうとしたことは

カラハン氏の大失敗であつたことを現實に暴露してゐるのである、支那側では白系露人が支那内部に於て政治的工作をしないと確信してゐる、そしてロシヤに對する智識の不充分を補ふために支那ではこの白系ロシヤ人を巧に操縱してソウエート聯邦の缺陷を探知し彼の弱點の虚を突くことを知つてゐるのである其れだけ白系ロシヤ人は支那―彼等の生活保全のために保護する―の有力なる味方としてソウエート極東政策の反對運動を絶えず試みてゐるのである、哈爾賓監獄の看守門衛から看守長、消防隊の消防手から消防隊長、巡査から巡査部長に至る

下級官吏の階級より行政長官公署の翻譯生土地局、郵便局、電話局、教育廳、交涉署、東支鐵道等々の官公吏等總ゆる方面に渡つて支那人の指揮のもとに全く支那化して生活のために活動してゐる彼等白系の實在の力、これはカラハン氏が無氣力だとして葬り去つた點にソウエート聯邦の對支政策東北四省への運動に大なる錯誤と失敗の根本原因が伏在してゐるのである、現にさうした機關に關係し生活してゐる白系露人は約五千名に達し特に探偵局に活動せるものは共産黨に對しては飽くまで反對であつて各方面に散在せる白系移住民と聯絡し

細胞組織のもとにアンチソウエート運動を實行してゐるのである、この潜在的勢力が東北政權内に存在してゐる限りソウエート聯邦の對支運動は絶對に成功しないと云はれてゐる

勞農が北滿擾亂
哈爾賓で計畫

【奉天發】哈爾賓に於て計畫された勞農ロシアの北滿擾亂計畫は、先づ東鐵沿線に於てパルチザン的の行動を採り第三インターナショナル指導員を支那各部に侵入せしめ、更に第三インターナショナルを滿洲及び支那内地に侵入せしめ各地の工場その他に擾亂を起さしめる筈

朝鮮總督府來年度豫算
編成を急ぐ

【京城發】總督府の昭和五年度豫算は各局部とも出揃ひ目下財務局に於いて本年度實行豫算二億三千六百四十三萬餘圓を標準豫算として編成を急いでゐるが、草間財務局長は去る二十五日兒玉政務總監と共に査定大綱に就き打合せをなし、財務局で各局部と直接折衝の上本月中に第一次査定終了の筈である、各局部の要求額は大體前年度豫算を踏襲し新規事業は前年度の倍額に上り主なるものは火田民整理の三百萬圓、國境道路の新設港灣河川の浚渫修築等を計上されてゐるが悉く削除の運命を見る模樣である、尚林理財課長は十月四五日頃豫算書を携帶上京、説明まで議會開會前まで滯在の豫定であると

滿洲寫眞美術展評【上】

著しき進歩　榊原青葉

滿洲寫眞聯盟主催になる滿洲寫眞美術展覽會は全滿一流寫眞家の力作を網羅して去る二十八九兩日大山通り三越樓上に開催されたが、出品點數三百五十數點の中より滿鐵社會課が本展覽會のため特に招聘した日本一流寫眞大家の審査によつて百三十點を嚴選したものであるだけに、いづれも粒選りの傑作のみで滿洲寫眞家の大いに氣を吐くに足りる空前の藝術寫眞展であつた、次に各審査員諸氏の印象評を列記しやう

數年前の日本寫眞美術展及日本寫眞サロンで拜見した當時の當地の作品と比較して著しき進境を示して居ります、全般を通して甚しく見劣りするものも無く鑑別外の作品にも相當價値のあるものも多數ありましたが、陳列に制限があるとの事で其れを入れられなかつたのは殘念でありました、又離れた傑作もありませんでしたが之は全般が同じ歩調で堅實な向上に努力して居られる證據を事實に現はした事で或る意味に於ける喜ばしき傾向と思ひます、將來我寫壇の一角に恐るべき勢力を保持する一大グループの出現する事を期待して居ります、ブロムオイルの手法が殆んど同じ行き方をして居るのも前記の樣な結果でありませう、題材の豐富な所だけに面白い内容も澤山見受けましたが、其の表現法が今一歩洗練されない爲折角賜つたものの價値を充分發揮する事の出來なかつた多數の作家の爲に今一層の努力を希望致します、私の首席に推薦した「ロバの居る風景」は今回の作品を通して内容と技方の最も合致した優れた作品と思ひました

多數の好い作品　山本牧彦

滿洲寫眞美術展の出品畫には却々勝れた好い作品が多かつた、私は「初夏風景」奉天加藤精一、「長沙風景」天津中川好助、「パブシカの像」奉天山本晴雄、「蓋平城外その二」大連榊原正一が最も勝れてゐると思つた、「初夏風景」は自然の瞑想的な深い感じが現はれてゐた、樹木と畠の起伏と、傾斜をゆく人と白馬とには云ひ難き一種の沈鬱かあつた深い味をもつた佳作である「風景」は美しい田園のアトモスフィアが明快に描寫されて得難いものと思つた「長沙風景」には靜溢な自然の風韻がつゝましく描き出されてゐる、疎材を通じて見る高樓と山のアウトラインの美しさ、人物の自由てそしてつゝましさ、最も長い鑑賞に堪へる畫である「パブシカの像」は異常な強さをもつて迫るところの作品であつたが、質感の描出が足りない事を深く惜しんだ、「蓋平城外その二」は餘韻に富んだ作品であつた、唯前景の影の描寫の力なさが作品の價値を落したとおもふ、その他「少女のゐる風景」撫順志波龜次、「春」大連水野正利、「雪風景」大連榊原正一、「支那部落情景」天津田中節等は内容技法ともに夫れ夫れの特色をもつ佳作であつた、

大進展を認む　結城眞之輔

私は初めて滿洲の風光に接して多大の感激を興へられてゐる際に滿洲寫眞聯盟の作品を審査することは非常の興味を感ずる、是まで滿洲地方より全關西寫眞聯盟のサロン又は競技會等に出品された寫眞から見て在滿の作家がこの兩三年に大なる進展されし事を明かに認めてゐたがこの審査に當つてそれが益々確實になつた殊にブロモイロの技巧に於て驚異に値する作家を多數有することは滿洲の誇である、けれどその獨特のテクニックともいふべき荒目、强き濃淡、ローキー等總ての作品に用ひて果して好果あるや否や、今後考慮すべき點である、内地の出品に比して靜物人物の少いのは自然の風物に惠まれてゐる爲めであらう

けふの放送 支那語會話
第二十六回　秩父固太郎

1 他是你帶來的麼
2 是我送來的
3 給我們我的麼
4 是給您雇的
5 麻煩你
6 不麻煩
7 他是那兒的
8 是我們隣居
9 這孩子很乾淨
10 他很聰明
11 今年多大了
12 今年十五歲
13 給人家做過事麼
14 沒有、還是頭一回
15 我們的話懂不懂
16 他沒學過
17 小孩子學的快
18 請您教給他
19 好、要多少工錢
20 您看着給罷

譯文

1 ありや貴方が連れて來たのですか
2 私が送つて來たのです
3 私共に探して下すつたのですか
4 貴方の所へ屆つて上げたのです
5 御厄介でしたね
6 厄介な事は有りません
7 こりや何處の者です
8 私共の近所の者です
9 この子は大層綺麗ですね
10 この子は非常に利口です
11 今年幾つですか
12 今年十五です
13 餘所に奉公した事が有りますか
14 イイエ、これが初てです
15 私共の言葉が解りますか
16 この子は習つた事が有りません
17 子供は覺えるのが速いですよ
18 何卒貴方敎へて遣つて下さい
19 エヽ、給金はどれ程望みますか
20 お見計らひでお遣り下さい

（新字）○隣　居。聰。敎。

滿日地方版

沿線各地における 内親王御降誕奉祝

奉天

皇后陛下御慶事の吉報が卅日朝各方面に傳はるや全市民擧つて各戸に國旗を掲揚し慶賀の意を表し奉つた、同日午前十時半から森岡領事、乾署長、倉橋地方事務所長代理、守田民會長等官民多數奉天神社に參集の上御慶事奉告祭が執行された、猶林總領事は居留民一同を代表して宮内大臣宛左記賀詞を言上した

親王殿下の御誕生を賀し奉り併て天機を伺ひ奉る、右御執奏を請ふ

當地帝國官民を代表し謹んで内

金州

内親王御降誕の報一度傳はるや日本人居住家屋は勿論支那側も一齊に國旗を掲揚して祝意を表すると共に、午後正四時より金州小學校々庭に於て官民合同の遙拜式並に祝賀の宴を開き、共に大日本帝國竹の園生の萬歳を三唱して奉祝した

鐵嶺

内親王殿下御降誕の報は當地商通支局によつて各方面に報ぜられ機關區では既報の協議に基き斷續二分間の汽笛によつて市民に速報したが、音響低くして一般に徹底せず各戸に國旗の掲揚せられたので始めて知られた程であつたが、正午頃までには全部國旗を掲揚奉祝した

營口

内親王御降誕の報領事館に公電ありたるにより地方事務所にては直に市内に通知し、各戸は直に國旗を掲げて奉祝の意を表した

長春

盛況を極めた市民運動會
秋晴の西公園に於て

長春市民の陸上競技大會は二十九日午前九時半から秋晴の西公園トラックで擧行された、先づ永井領事の挨拶あつて直ちに競技に入り盛況を極めて午後五時半散會した記録左の通り

トラックの部

一、千百米突決勝 一着千田正名(四分四〇秒五分二)二着磯邊半作、三着仲偉成
二、八百米決勝 一着千田正名(二分十七秒五分一)二着白澤金太郎、三着新村五平
三、ローハードル決勝 一着永島勝見(二十八秒五分一)二着中川文三郎、三着佐藤行明
四、八百米町内會リレー 入賞第四區町内會
五、百米決勝 一着松崎勇(十一秒五分四)二着山本孝、三着末永繁正
六、八百米リレー 入賞地方事務所(一分四十一秒五分二)
七、小學生百米決勝 一着久通豐(十六秒)二着中井キヨ、三着塚本ヤエ
八、同右 一着副島一男(十三秒五分四)二着田崎正巳、三着細井正敏
九、四百米決勝 一着末永繁正(五十七秒五分二)二着杉澤仁吉、三着張慶和
十、ハイハードル決勝 一着永島勝見(十九秒五分一)二着ゲオルギー
十一、二百米決勝 一着松崎勇(二十四秒五分一)二着山本孝、三着佐藤行明
十二、千六百米リレー 入賞長春驛(四分十秒五分三)
十三、四百米リレー 入賞長春驛(四十九秒五分三)

マラソンの部

一、一萬米 一等板倉末次郎(三十五分四十秒五分一)二等白澤金太郎、三等多田敏雄(以下十五等まで)

フイールドの部

一、砲丸投 一等寺澤禮三(十一メートル五八)
二、三段跳 一等グリトニエフ(十一米九一)
三、ハンマー投 一等グワズジヨーフ(三十二米五五)
四、走巾跳 一等山本孝(六米一五)
五、槍投 一等中川三郎(四十二米六七)
六、走高跳 一等宮本友一(一米四八)
七、圓盤投 一等寺澤禮三(二十七米八九)
八、棒高跳 一等中川三郎(二米七〇)

一夜に二名の巡警を射殺
物騒極まる附屬地外

長春縣下は目下馬賊の跳梁時期であるにかてゝ加へて露支紛爭以來守備が手薄となつたので、昨今附屬地外は隨所に賊が出沒し城内までも夜は通行を嚴禁してゐる程の物騒さであるが、去る二十八日夜公安局巡警が一夜に二名も賊の爲め射殺された事件があつた、一件は城内第四區公安局第三分處附近に於て二十八日午後十時頃巡警が擧動不審の一支那人を誰何した所この奴は矢庭に巡警目がけて發射しその場に即死せしめた、又一件は同日午後十時三十分頃第四區公安局巡警唐永生が西二道街に立番中同じく擧動不審の通行人を誰何した所、同樣の手段にて巡警を射殺し逃亡した

中谷局長來長

沿線巡視中の中谷警務局長一行は三十日午前十一時長春着、長春警察署内を巡視、道場に於て署員を集め訓示を爲し、それより守備隊及び卅八聯隊に挨拶を爲し、十四時二十分發哈爾賓に向つた、尚歸長は二日午後二時十七分の筈

阿片密輸犯人列車に轢る

去る二十八日午後八時二十分、長春驛構内に於て一支那人が折柄驀進して來た列車に觸れて轢き倒され、前後頭部骨膜に達する重傷を負ひ腦震盪を起して昏倒したので濱田醫師を招いて應急手當を加へ蘇生せしめたが、當時同人は多量の阿片を所持してゐたので不審を抱き長春警察署で取調べた所、三笠町二丁目五高殿寶(二二)と云ひ同類としめし合せて列車進行中に阿

北關夜話

吉野町二丁目に何時出來たか料亭八千代館が本通にはみ出した▲驚いたとには警察も知らなかつたと云ふ▲許可營業の料理店が吉野町の眞中へ然かもその筋の許可もなく▲そこで警察當局が赤くなつて怒り出した▲揉つた揉んだの揚句、警察側でも宿舍なら人目に見やうと云ふことゝなつたらしい▲當の八千代館主龍竹三郎君も申分けなしとして料理店組合長や國粹會幹事をやめるそうだ▲ひたすら泣きを入れるらしいが吉野町の眞中でドンチヤンやられらア大いに市街美を傷けるネ

故田中男追悼會

當地山口縣人會は來る十月三日西本願寺に於て故田中政友總裁の追悼會を催すと

片の受渡を爲さんと危ふい藝當を演じやうとしたが、誤つて列車に觸れたものであることを自白した

吉敦列車の食堂車 引受手がない

吉敦列車の食堂車請負入札は此程第二回目の希望者募集を行つたが入札當日一支那人が入札したのみで遂に二度目も流產するの不體裁を演じた、一體吉敦の食堂車は大した利益を擧げる譯がないので本來ならば鐵路側から相當補助金を與へて、計畫中であると

吉林

寧安縣で水電事業 闞朝璽氏が

前熱河都統闞朝璽氏は先般吉林に來り數日滯在の後歸奉したが、右に就き傳へらるゝ所に依れば闞朝璽氏及吉林建設廳長孫其昌氏等は吉林省寧安縣鏡泊湖に資本金一千五百萬元の水力電氣事業を起すべく計畫中であると

撫順

今年中には總べて竣工 素晴らしい高級道路

新市街移轉後撫順驛を基點として各方面に延びたる道路は急速全般的に亘る必要から俗に云ふ土道路とか碎石道路で間に合はす外なく市中目拔の場所でも下層用碎石の上ほんの形式に低温タールをぶつかけたにすぎず日と共にコールタールが消へて了ひ所きらはず

石塊が飛出

し且つ土道路の如きは雨の日は泥濘、旱天續きは吹雪の如き黄塵で眼も當てられなかつたが、四年度に於ては總經費十二萬九千四百圓(事業費、公費全部を含む)を投じて順次右を高級道路即ちターマカダムロードに改修する事となり、市街地道路の分三萬七千五百二十平方米突の内東十條通女學校前西十條通、西公園町一帶、東七條通永安大街の一部中央大街事務所前の如きは東京の眞中銀座以上の素張らしい道路になつた、雨の日も草履で步ける位で多くの觀光團が

こんな滿洲

の山奧に斯る文化的道路あるかと舌を捲いてゐる、右步道の部は上層用碎石十糎を敷均しローラーを以て是を轉壓し後高温タールを數回撒布したもので、自動車道路は右以外下層用大碎石厚さ十五糎を餘分に敷込

營口

内親王御降誕 慶祝方法協議

關本地方事務所長は内親王御降誕につき市民としての慶祝方法を協議する爲め主なる人々に來所を請ひ打合會を開き市民代表の奉祝電を發すること其他數項を協議し散會した

愈よ虎疫終熄

當地のコレラはいよ〳〵終熄と認め三十日限り牛家屯隔離所は閉鎖し列車乘務、乘降客檢診、野菜消毒、石油乳劑配船等も同日限り廢止した

營口雜聞

營口在鄉軍人分會後援の下に三日午後六時から營口座に於て國防思想普及に關する活寫ある筈▲營口修養團地方事務所社會係後援の修養講演會は二日午後七時から正念寺に於て開催多數の來場を歡迎すと▲自動車及オートバイの車體檢查三十日宇和田警部補大井巡查立會ひの下に檢查成績良好であつた

見な吉敦鐵路の遣り方で多額の保證金まで積立てしめて請負人を募集しようなどは甚だ虫がよさすぎると言つてゐる

出さねばならないに、萬事が無定

製油工場間の新設道路

の内大官屯と製油工場間の新設道路二萬四千七百五十平方米突は二萬九百〇七圓の豫算にて延長千六百五十米、幅員十五米、千金川にはコンクリート橋梁を架設し在來の線路跡を切盛し鋪装するものにして、道形は既に本年五月完成、鋪裝は本年十二月上旬完成の筈、老虎臺附近より龍鳳間新の設道路二萬九千八百平方米方は一萬五千二百八十圓の豫算で萬達屋龍鳳間の幅六米の道形築造は去る六月十日竣成、鋪裝は十月十五日迄に完成する見込み、永安臺東鄕、老虎臺間の補修工事二萬〇四百平方米突は一萬五千六百圓の豫算で從來の

馬車道路に

下層碎石二十糎、目潰厚さ三糎ローラー轉壓を行ふもので本年十二月十日迄には必らず竣成する見込である、右悉く竣成の曉は總ての點に於て頗る便利である

んである現在豫定の約九割完成目下工事中なのは東西四條通の四百五十米、南大街の八百十米等で市街地道路は本年十月末には殘らず完成する見込である、尚郊外道路

京城

全國教育大會愈よ始まる
出席者は内鮮合せて約二千名の多數

既報全國教育大會の第一日々程たる總會は廿九日午前九時より京城師範學校に於て開催された參會者は内地各府縣より六百餘名、鮮内より千三百餘名に達し帝國教育會、全國教育會、各道府縣市教育會、臺灣、樺太、南滿教育會、文部省、朝鮮總督府、各道府縣學務部長、學校長其他全國教育界の權威新進を網羅し提出問題部門は道府縣其他各地方より保育、初等、中學、女子中等、專門、師範、實業、社會各教育及體育衛生、教育行政の細微に分れ各部會を催す豫定であるが、總會は先づ開會式に始まる齋藤總督、朴泳孝侯、熊木督學官以下參列、國歌合唱、勅語捧讀松浦學務局長代理の開會の辭、事務報告に次ぎ總督、文部大臣(代讀)朴泳孝侯諸氏の祝辭朗讀あり、終つて宣言朗讀、續いて議事に入り文部大臣諮問案を附議し甲論乙駁の末委員附託となつて第一日々程を終了した、第二日以後は既報の日程により續行の筈である

飛行機と漁船 連絡して鯖の漁
近く慶南の沖合で

日本で最初の飛行機とラヂオの連絡をとつて鯖漁――十月十日頃から月末まで慶尚南道方漁津沖合で行はれる、飛行機上から魚群を搜索し監視船に報告すると直にラヂオで漁船隊に速報して出動させるといふ仕組で、現在のところでは飛行機と監視船との連絡は舊式連絡法であるが將來は無電を用ゐる計畫だといふ、今回の試驗の結果に徵して明年から全鮮的にこの方法を奬勵する總督府の意嚮で遞信局から千五百圓、組合側から三千圓の補助金を交附する、魚群にとつて恐い相談が總督府松本水產課長、秋山技師、遞信局新貝監理、飯倉工務兩課長及び佐藤航空官の間に打合せられた

城大總長 志賀博士が昇任に内定

松浦城大總長の九大總長就任は既報の如く内定濟で來月初旬正式發表を見る模樣であり、盛に學生大會に於て總長留任懇請を協議した學生も總長自らの釋明によりこれを諒としたが、後任總長としては現城大醫學部長志賀潔博士に内定してゐる、元來城大總長推薦に關しては法規上文部省にその實力なく、松浦總長初め教授全體の責任としても此の際同學内よりの總長推薦を希望してゐるので、東電の傳へる後任總長の噂の顏觸れはいづれも臆說に過ぎず、法文學部、醫學部兩教授會を通じて志賀博士の總長就任を希望しつゝあり、同博士の就任は決定的とされてゐる

庭球試合 金門倶樂部と全京城軍

帝都に覇を唱へる金門倶樂部と京城の强剛を網羅した全京城軍の第一回庭球試合は、二十八日京城運動場に於て擧行、全京城軍の慘敗となつた、戰績左の如し

全京城		金門
洪武 承龍	〇―四	依田 石橋
朴相 鍾星	二―四	清水 高新島
孫珍 洪觀	一―四	川端 清水
張元 鄭進士	一―四	清水
鍾谷 中川	四―二	富達津

惠まれる朝博 連日の好天氣に
次から次へと珍趣向 會場内の各特設館

連日油の乘つて來る朝博は連日の好晴に惠まれてその賑やかなこと廿七日は團體見物百廿四で開會以來のレコードをつくつたが、會場内の各特設館でもそれ〴〵珍趣向を凝らして宣傳と觀客吸收に大車輪である、我社第二回觀祭團が入場する三十日は咸鏡北道の咸北デーで名物松の實の大廉賣、同館の休憩室ではッルチユクシロップの饗應をする、慶南館では同じく鮮魚デーで釜山の鮮魚料理を同館食堂で安價に試食、石炭館では十月二日に石炭デー、同日の同館入場者には福引景品を進呈し一等ストーブ以下十等迄空籤なし、畜產館では去る二十七日から十月一日まで動物出品として牛と豚を五十三頭づゝ緬羊十五頭の大ものから鳩、鷄、蜂に至る迄自慢の逸品を揃へる、十月十二日から三日會場内で畜犬競進會も開催される、既報の泥車將軍踊臺灣踊が練り廻るのも二十九日から――次から次と間斷なしに目先の變つた珍しいものづくめで、朝博會場内は時ならぬ歡樂の春である

清浦伯歸東

新聞協會大會に出席し更に金剛山探勝を終つて歸城し備前屋旅館に旅裝を解いた清浦奎吾伯は、二十九日午前十時京城發列車で一路歸東の途に就いた

開原

遷宮祭遙拜式

皇大神宮遷宮祭當日たる二日午後七時(日本時間八時)開原神社々頭に於て遙拜式を嚴肅に執行さるゝ由、一般市民多數參拜されたいと、尚當日は國旗掲揚の事

青年團早起會

開原青年團では例月の通り一日より七日まで一週間及び十五日に早起會を擧行し毎日午前六時開原神社々頭に集合し參拜の上奉仕運動をなすと

安東

市中の桃組 遂に榮冠を握る
好天氣に惠まれて盛會だつた市民大運動會

全市の人氣の焦點であつた市民大運動會は天高く馬肥ゆる二十九日六道溝運動場に於て盛大に開催された、朝來風強く寒さをおぼへたが正午頃より風も凪ぎ運動には絕好の日和となり觀衆續々と押掛け安東全市民が集つた感があつた、午前八時二十分會長宇佐美珍彥氏の挨拶あり二百米突一般競技より

競技は

開始された、赤、黄、白、桃、紫五組の應援團はそれぞれ一般競技といへども最後の得點に關係するため熱狂した、五千米選手競技に紫組が二位になつたがインタフエヤーにて失格を宣言され交涉一時間餘り遂に各組の主腦者集まり紫組の二位を認め競技を續行、最後のリレーを殘すに至つて白組が五千米突に紫組を認めた爲め選手競技得點が狂ひ桃組と第一位を爭ふのに不利になつた爲め選手及び應援團一同は旗を卷き獲得したる賞品を全部

返還し

引揚げた、競技係に於ては最後リレーを如何に處置すべきかを協議の結果白組選手を除いて行ふ事となり大會最後を飾るリレーを行つた、初は桃組優勢であつたが遂に赤組一等の榮を得た、總得點は左の如く市中軍桃組の頭上に下り大朝寄贈の優勝旗は桃組木村主將の手に大津副會長より授與され安東縣長寄贈の銀製楯も共に獲得した時六時、待ちに待たれて居た市民大運動會も

大盛況

裡に閉會をつげた因に當日選手責任競技得點左の通

種目	赤	白	黄	紫	桃
百米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

滿鐵醫院傳染病舍を改增築

安東滿鐵醫院傳染病舍は頗る不完全である上に附屬建物の死體收容室もまた狹隘のため市中に更に角の評さへある程で至急改增築の必要に迫られてゐたるも豫算の都合で今日迄に及んで居たが、どうしても改增築の必要を感じ病院當局より再三滿鐵本社に具陳情提案中此程に至り最も至急を要する重役會議を通過し決定を見る工費其他は決定を見るまでに至らぬが近く實現の運びに至るであらうと

太平洋上空 横斷の回顧 (五)
白井特派員

素敵な日出

廿五日午前一時我等のツエ伯號は桑港を去る千二百哩の上空を東進してゐる、此分では今日中にロサンゼルスまで一飛びに飛んでしまふかも知れぬと思はれたが四時になつて今夜桑港の上空を通過し明後日朝ロサンズルスに着陸の見込みだとウイーガンドが聞いて來た記者も一休みと船室に入る、ウトウト〳〵と假睡して眼を醒ますと船室の下方の窓(これは開かぬ樣になつてゐる)が明るくなつてゐる、あはてゝ食堂に飛び出してみるとハーストのカメラマン、ハートマン君が飛行服に飛行帽といふ物々しいいでたちで活動寫眞撮影機を擔いでウロ〳〵してゐる「早くから働くね」と聲を掛けると「とても素敵な日の出だ窓から見給へ僕はもう二百五十呎ばかり撮つてしまいました」と得意氣だ既に水平線を離れた大きな太陽は朝の大空と大海とに笑ひかけてゐる、此の輝かしい日の出を左手の前方にみて我がツエッペリンは約二百米の高度を保ちつゝ漸々加州海岸に近づいて行く

我汽船に遭ふ

八時廿分「汽船が見える」と誰やらが叫ぶ、乘客は皆左手の窓に集つた確に汽船だ此方に向つて進んで來る「日本の船だ國旗をたてゝゐる」と双眼鏡を手にして又たれやらが叫ぶ、記者も三倍の双眼鏡を取り出して眺めると確に日の丸の國旗を船尾に靡へし荒波を蹴立てゝ進んで來るのは日本の荷物船らしい記者の双眼鏡は弱くて船名は讀めない操縱室にゐた草鹿少佐の處へ飛んで行つて行つて聞くと「白辰丸」と書いてあるといふ、食堂に戾ればウイーガンド君は記者の肩をたゝいて「あれは吾等が遭つた唯一にして最初の船」だと力を入れて言ひ嬉しさに昂奮してゐる、海と船と空の船はだん〳〵接近して來た汽船が我等のツエ伯號の眞下に來た時ボーッと鳴らして挨拶し右の後方に外れて行つた、船員が甲板に出て此方を見てゐるに相違ないと思つて眼をみはつたが朝霧にへだてられて人影らしい物も見へない、思はず窓から手を出して振つてみた、こゝにも日本人が乘つて居るぞと云ふ積りだが勿論先方に見へた筈はない

最後の朝食

明日は早朝ロサンゼルスに着陸の筈だ、もうツエ伯號で朝飯を食ふのはこれつきりだと考へながら食卓につく、温容のうちに冒し難い威嚴を備へてゐるエッケナー博士も太平洋を九分通り飛び越した嬉しさを流石に包みかねた樣子、微笑を湛へて靜かに同卓のものと語り合ひつゝ朝食の簡單な料理を口に運んでゐる、記者の卓子や右側のリーズ君のグループでは盛んにワインの盃が重ねられる、十二、三の可愛らしい食堂ボーイ、フイツシユ、バツハ君といづれも微笑を失はぬ彼のボスとは忙しく酒瓶や盃を運ぶ、窓外は最早霧も霽て空と海はあくまで蒼く我がツエ伯號の巨體は追風を得て水天の間を快走する

天國から放送

正午頃になると氣の早い乘客は早くも荷物を取纏めパッキングを始める、中には繪葉書に故鄕への音信を認めるのに沒頭してゐる者、メニューに署名を求めて步いてゐるもの等もある、船の無電室はロサンゼルスと着陸の打合せを初めたらしいウイーガンド君も同市の歡迎委員とさかんに無電を交換してゐる、ラ府着陸直後にエッケナー博士及び來客の代表者數名が挨拶の放送をすることになりウイーガンド君から日本人來客の代表者として草鹿少佐に何かマイクロフオンの前で喋つてくれとの事だ、草鹿少佐は大いに頭を捻つて「我等は過去數日間天國に居りました、此の天國では各國人が皆仲良く暮して居りました、此の天國はドイツで作られたものです」といふ樣な稍に臺はぬやさしい原稿を作る、之は日本語で放送するのだが新聞には譯文を載せたいとウイーガンド君から要求があつたので記者が之を英文に直してウ君に渡す、愈々アメリカ近しとの感が切實になつてくる。

日本へ挨拶

丁度エッケナー博士が食堂に來合せたのをつかまへ「アメリカに着く前に日本に何かメッセージを送つてはどうですか」と突付くと「日本を出て直ぐ關係各大臣や世話になつた人達に感謝の無電を發して置いたから」と餘り氣乘りのせぬ樣子「では簡單に日本國民全體に宜敷くと挨拶なさつては」と云ふとそれはよい思ひ付だと贊成する、そこで記者が「アメリカ側着に先だちエッケナー博士はニツポンデンポウを通じ日本國民全體に對し彼の最善のウイシエズを送る」と電文を作つて見せると「よろしい打電してくれ」と大きくうなづく、これでもう記者もアメリカへ着いた樣な心持ちになつた。

第二回 滿日勝繼碁戰

先番 秋元賢二郎氏 先相先 北川新平氏(6)

奉天

來る五日に發會式擧行
内地よりも名士出席
ロータリー倶樂部

奉天にロータリー倶樂部設置に關しては關係者によつて種々計畫が進められてゐたが、愈々之を設置することゝなり來る五日盛大な發會式をヤマトホテルに於て擧行する筈であるが、内地から京都市長十岐嘉平氏三井信託の米山峰吉等總て卅名來奉しその他大連朝鮮等から多數出席する豫定で、その日程は大體左の通りである

▲第一日（十月五日）　午後二時までに參集のものはヤマトホテルに勢揃ひ教事（大賀博士の四百年土中に埋れた蓮の實の發芽に就て實驗的講話あり）醫大佐の醫大樓上より見たる奉天會（屋上に登り同大學教官太田大佐の醫大樓上に就いての講話あり）を見學それから晩餐迄自由散策、チヤターナイト要項（オーデイトリアム）一同着席ロータリーソングス（ヤマトホテルオーケストラ）開會の辭（佐原會長）祝電祝文披露（武田幹事）來賓招介（佐原會長）告辭（カバーナー米山）第一次閉會の辭（佐原會長）晩餐會（大食堂午後七時）一同着席奏樂食事各倶樂部代表卓上スピーチ（約四分間宛、東京、大阪、神戸、名古屋、京都、横濱、京城、大連、奉天各倶樂部代表）全與（オーデイトリアム）

▲第二日（同六日）　午前八時ヤマトホテルに集合自動車で案内人一人宛陪乘し北陵、市内見物午後一時十五分發列車で撫順行き、午後八時奉天着驛頭でロータリー萬歳三唱解散

▲第三日（同七日）　各自々由行動で此は公主嶺、哈爾賓、南は大連、東は本溪湖、安東等

滿鐵消費組合總代會

奉天における滿鐵消費組合では卅日午後三時半から總代會議を開き現金並に掛賣兩制度の採用可否につき協議する處あつたが、更に大連に於て開かれる理事會議に於て一切を決定する筈である

人事

▲□繼氏一行二名　卅日朝來奉
▲太田奉天地方事務所長　卅日朝大連より歸奉
▲白井奉天鐵道事務所營業長　卅日四平街へ
▲大阪朝日新聞京都販賣局主催視察團一行百六十名　十月十二日來奉十三日撫順往復同夜周水子へ
▲福岡列車新聞社主催視察團二百名　八日來奉十日撫順往復十三日大連へ

哈爾賓

安住地を得　白系露人一安心
萬主席が保障した

支那側の招待を受けて東支沿線の狀況視察の途中にある露字紙記者團の一行に對して萬福麟黒龍江省主席は

「昨年黒龍江省に移住して來たものは約十分で其のうち六割は定住したが、本年は前年同樣の人數を移住せしめる方針である白系露人に關する問題は露支交渉の一つとなつてゐるが、政治的に何等盲動するものでないから現在三流河地域の居住者を嫩江、納河其他に移し地方の開發に當らしめる筈である」

と白系露人の保證を與へたので、哈市及東支沿線の白系露人は定住地を得ることになりいづれも安心してゐる

四人組の强盜　露婦人を慘殺
廿數個所斬りつけて

支那軍隊が東支沿線に增派されてから地方的に治安は寧ろ危險になり一般露支人は頻りと害を蒙りつゝありハルビン市内に於ても時々慘忍な暴虐が行はれ市民は不安に襲はれ、一ケ月に十數件に亘る殺人犯が行はれてもまだ一回も犯人は檢擧されず全く無警察狀態であつて支那側警察の機能が疑はれてゐる、廿八日午前十時新市街メツシャンスキー街東支電信課に勤務してゐるアレキサンドル、エフセーフの妻が四名の匪賊の爲に廿餘所の重輕傷を負はされ慘殺された事件があつた、エフセーフは其日市場に買物に行き歸宅すると支那人四名が既に不在中を狙つて潜入してゐる姿を發見し直に街路に逃げやうとしたのであつたが、頸部を五ケ所賊のために小刀で刺され瀕死の狀態となつた、其の外二十數ケ所の負傷で絶命したが賊は金品を强奪してウエーシミール劇場附近に逃げた際、巡警が逮捕せんとした處、拳銃を擬して威嚇したので遂に犯人は捕縛するに至らなかつた、他の三名中一名は公園方面に逃げたが遂にロシアの巡警のために逮捕された

奇怪な
露人の銃賣

廿六日午後一時頃市内東工廠街日本人藥種店に十二、三歳のロシア少年が尋ね來り機關銃の分解せる一品を持參して哈大洋の十元で買つて呉れと言ひ、全部で多數あるから四百元で買はぬかと交渉したので普通商店では不思議がつてゐると、午後四時頃に至り一名のロシア人を捕縛し自動車で探偵局の刑事巡警が同家に乗りつけ前後の事情を聽取し引揚げたが、一時は野次馬連の黒山を築いた、探偵局では時局柄赤派のテロリ團の一味が武器ノ輸入して來たものでないかと大騒動をした、最近支那側は彈藥武器類に對しては非常に神經を尖らしてゐるが、武裝したる儘兵士の逃亡するもの多く自らの警戒に惱まされてゐる

濱江雜俎

◇東拓對高田ボロヂンの口答辯論は十月卅日に開廷と決定した
◇モストワヤ街の櫻湯、布袋外九軒の立退問題に就いて先に共同便所を破壞し糞攻めにしたが今後は立退を强要せぬと明言した舌の乾かぬうちに井戸水を止めやうと家主は井戸に蓋をした
◇廿九日夕からモストワヤ街の邦人は町内會を組織して公會堂で發會式を擧行
◇十月二日の神宮式年遷宮當日は總領事館を始め各銀行會社は休業
◇對露損害調査委員會では會長を張景惠、副會長を呂榮寰に推戴した
◇對露打倒委員運動のためハルビンの支那側各團體が聯合したが會長を張景惠氏に祭り上げた
◇航務局ではアムール河航行の支那汽船が勞農のため拿捕され船員一千二百餘名は監禁されてゐるので二萬元を獨逸領事の手を經て救濟資金として送付した
◇二十八日午後七時から補習學校の修了式擧行ロシア語科三十七、支那語科四十四名で成績良好であつた
◇日本寫眞界の大家秋山轍輔外七氏は三十日來哈し寫眞界方面の視察を行ふ
◇競馬倶樂部の谷口淸氏は三十日午後六時からモストワヤ街來々軒に於て在哈新聞記者を招待し一夕の歡を盡した

松江餘滴

露支時局の生んだエピソードの一つ▲東鐵管理局では支那國籍白系露人の就職希望者の殺到で忙殺されてゐるが▲若し就職のできた時は仲介人は二ケ月分の俸給を手數料に徴收する契約▲これで俄成金となつた官吏があるから世は樣々である▲處が其の二ケ月内に露支交渉が成立すれば白系は壓迫を受けねばならぬ▲帆は風まかせで動いてゐる露支紛爭ではいつ就職しても解雇されるか知れない▲さうした場合は無賃勞働と云ふことになる▲然し就職すれば雜貨屋から借金が出來、信用があるから生活には困らぬとある

鞍山

榮える優勝旗
再び製造課の手に歸す
製鐵所創立十周年記念運動會

鞍山製鐵所創立十周年記念大運動會は既報の如く二十九日午前八時より陸上競技場に於て擧行された赤、紫、白、黄、綠の順序に設備された家族席は裝飾遺憾なく實に鮮かであつた、定刻八時千秋會長開會の挨拶をなし製造課より優勝旗を返還し競技は大車輪で展開された、十二時の假裝行列は安藏木工、印度人等十數種の團體行列で一時半に亘り踊り廻つた、午後は又プログラム通り進行され午後五時終了した、榮ある優勝旗は再び製造課に授與され、梅野カップは事務課に授與され大會萬歳を三唱し閉會した各課の得點は次の通りである

製造課八六、五　工務課七七、五　事務課七六、五　地聯　六一、五　市中側五五、

樓に於て開催される事に變更した

人事

▲千秋製鐵所長　二十九日歸鞍
▲矢野工務課長　同上
▲增田直次氏　三十日歸鞍の筈
▲奈良縣吉野材木組合員一行十一名は滿洲視察の途次來鞍の筈

鞍中陸上競技會あす擧行

鞍山中學校本年度陸上競技大會は三日午前八時より同校々庭に於て開催されるがプログラムは左の通りである

一、百米徒歩競走　一、二百米徒歩競走　一、四百米徒歩競走　一、八百米徒歩競走　一、千五百米徒歩競走　一、五千米徒歩競走　一、砲丸投　一、圓盤投　一、走高跳　一、走巾跳　一、三段跳　一、槍投　一、ハードル　一、全員リレー

中谷警務局長
あす鞍山巡視

新任中谷警務局長は沿線各地初度の巡視のため三日十五時八分着急行列車で來鞍・各所視察のうへ十九時五十三分發列車で湯崗子に向ひ一泊の上北行する筈であるが、鞍山在住有志は小學校に於て歡迎會を催すと

志村局長送別會

鞍山郵便局長志村重二氏送別會は都合により三日午後六時より柳町一樂

鐵嶺

蔬菜品評會
出品を希望

來る十五、六の二日に亘つて開催される蔬菜品評會は奉天開原間在住者より多數の出品ある模樣なるが出品數量を左の如く定めたるにつき規定に從ひ多種の出品を望む

甘藷十個、大根十本、牛蒡十本、葱十本、南瓜三個、キヤベツ三個、馬鈴薯十個、白菜五個、人參十本、蕪十個、其他雜菜十個

因に出品物は家庭園藝作品を除き他は返却せぬ由、優良品には三等までを賞、四等には褒狀を贈る

弓術段級試驗

滿鐵運動會の弓術段級試驗鐵嶺志願者に對しては來る二十六、七兩日に亘り鐵嶺射場に於て執行されるが三段以上の受驗者は大連に於て試驗すると

漬物講習會

曩に第一回を催して非常な好評を博した講師大原政一氏の漬物講習會は出席婦人の切望もあり未出席者もあるので來る四日午前十時より滿鐵クラブに於て第二回を開催する由多數の出席を望むと

今日の案内（二日）

◇遷宮遙拜式　午後七時神社に於て執行市民は奉つて列席すべし國旗並に奉祝提灯を忘れぬやう揭揚すべし
◇守屋東女史講演會　午後二時より小學校講堂に於て開催演題は「婦人運動の急務」
◇A組カップ爭奪庭球戰　午後一時より松島町コートに於て擧行

家庭科學（九・四）

色のついたテレヴイジヨン

テレヴイジヨンと云ふのは、眼のラヂオであります。眼で樂まれる景が、電波として空間に放射されます。すると受ける方では之を空中線でうけて、一種の受信機を通じて室内のスクリーンの上に、送られた景が見えると云ふものであります。

これが發表されたのは一九二六年のことであります。

その時のものは未だ單色のものでしたが、最近これが、ほんものの色で映る樣になると云ふことでほんたうらしさがずつと增して來た譯であります。

此の最近の成功には、何も特別な新裝置が要らないと云ふことであります。普通のテレヴイジヨンと同じ光源、同じ電動機、同じスカ盤、同じ擴大法等で宜しいのであります。

只新しい特色は、傳送の尖端にある光電管の型と配列とであります。此の成功を得た代表的な貢獻は、此の新式の光電管さ、像の再現に役立つ新しい瓦斯管とこれ等に關係する設備とであります。

色のあるものゝ調子を精確に映し出すには、目に見える分光をよく感じる光電管が必要になつて來ます。エー、アール、オルピンとジー、アール、スチルエルの活動で、此方面の研究は進んで、新種の光電管が發達しました。

單色テレヴイジオンの光電管は、眞空の硝子球で、内部の大部分が、銀光りになつて居ります。これが、ボツタシユウムの膜から出來て居ります。此硝子球の一部に圓窓の樣になつて、膜のかゝらない硝子面があつて、此處から光が入る樣になつて居たのであります。自然色テレヴイジヨンでは此のボツタシユウムの代りに、ナトリウムを用ふのであります。

以前のボツタシウムの管は、只分光の靑にだけ感應したものでありますから、黄ばんだ色のものは、そのものが當然持つ筈よりは、暗く見えます。ですから再現された姿が、その調子正確と行きません斯う云ふ不便は特に日に焦けた暗い顔色の際に起ります。新しい管は、以前のテレヴイジヨンの裝置をした上で、丁度寫眞で靑い空を寫す時に、適當な暗さにする爲にスクリーンと云はれて居る膜を用ゐますが、それと同じ樣に、黄色の濾光器を備へつけます。すると、ものゝ色彩なり、寫される人の顔色なりが如何あらうと、光と陰が正確な値になつて來ます。

これが新しい光電管の有効な點で、此管が、天然色テレヴイジヨンを成立させるのであります。

眼の關係して居る範圍では、どんな彩色でも、紅と綠と靑との基本三色の適當な配合で表されると云ふ事實で、天然色テレヴイジヨンの發達は非常に簡易化されたのであります。

此の方法を天然色テレヴイジヨンに應用する爲に、以前の單色テレヴイジヨンでは一揃だけ用はれて居た光電管が、三揃用はれることになります。此三揃とも、色のあるジエラチンの膜で出來た、濾光器が用意されます。

その中の一揃は、光電管が、赤に感じる網膜の神經が見る樣に、ものを見せる橙光色の濾光器を持つて居ります。も一揃は、綠色が見える樣な黄綠色の濾光器を備へて居ります。も一つは視力での靑色の構成に當る機能を營む綠がかつた靑の膜であります。

スカ盤と光源とは單色テレヴイジヨンに用はれる配列と同樣でありますが光電管が違つて居るだけであります。

斯う云ふ風に研究は出來たのでありますが、ラヂオの樣に各家庭にまで普及するには日があることだらうと云ふことであります。

□浴後の清爽感□

石鹸を用つて見ますと、おりのよ過ぎる石鹸と、必要なだけうまく加減して溶く事の出來る石鹸とあります。

大浴なり洗面なりに此のおりのよ過ぎる石鹸を用ひますと、用つた後で、如何にも石鹸を用つたと云ふ風にぬるぬるしたり、それをよく洗ひ落すと、皮膚が、いかさかしたりする感じが殘つて、淸爽な浴後感のないものです。

ミツワ石鹸は、溶く加減がうまく出來て、洗ひ流した後に、石鹸分が殘らず、一雨過ぎ靑空の樣な淸らかな爽快感があります。

よく用ひ比べた方には當然御經驗になつて居る事でございませう。此の浴後感のいゝ惡いは、石鹸としては大きなことですから、お用ひになる時は注意をして、石鹸を選ぶ時に、此の標準を忘れずにお定めになることでございます。

お髮を洗ふにも、此の石鹸分の殘らない石鹸が當然お髮のために宜しい譯であります。

いきな石鹸盆

流しの栓にもならうと云ふゴムの圓盤があります。

これが石鹸を置く盆として至極いきなものであります。表面も圓の樣に、畑の畝みたいになつて居りますから、石鹸を置くには滑らずに具合のよろしいものです。緣は厚めの圓になつて居りますから、反つてまくれる樣なことがありません。少し高い加減になつて居りますから、石鹸が滑り出ることもありません。

又普通の石鹸容の樣に緣が出來て居りますと、取出す時指が入らない爲に態々石鹸容を取上る樣な手數もあつて、顔を洗ふ時なぞは大層不便ですが、これはその儘されて、便利です。緣の高い石鹸容器の樣に水がたまる爲に石鹸の表がぬるぬるに溶けて居る樣なこともありません。

石鹸もおりのよ過ぎる石鹸は、途中で溶崩れしてしまふ傾がありますが、ミツワ石鹸になりますと必要だけ加減して溶く事が出來ますので、經濟でもありますし、又洗ひ流したあと、さつぱりとして石鹸分が殘らず皮膚の衞生にもよく、途中で溶崩れがなくて、三倍以上も保ちますからお德用です。

コドモページ

童話 愛の力（一）

武藤一枝

朝から曇つてゐた陰氣な空は、夕方になるとやがてポツリ〳〵と、降り出しました。放課後の教員室です。明け放してあつた窓から、ザーッとつめたい風が雨のしづくをとばして來ます今迄、隅つこの机で、今日の算術の考査の答案を調べて居られた、吉田先生は、机の上をぬらした雨のしづくに驚いて窓をしめましたもうどの先生もお歸りになつて、誰も居りません。カーテンを下すと、室は一層暗くなつて、お化でも出さうに陰氣になりました。だが吉田先生は一寸時計を見上げては又せつせと調べ續けて居ます雨は愈々ひどくなりました。先生は急いで、今點をつけたのを右手に重ねると又一枚出しました「上野俊夫」と書いた答案で、五つの問題は、みんな間違ひだらけで、然も三番のなどは、式も計算も違つてゐるのに、答へだけ正しく書いてあるのです。

「フーム……」先生の顔は見る見る曇つてきました。こんなに出來ないのも先生は悲しかつたが、それよりもつと困つたのは此の間「先生、上野君が、隣の人のお答へを見て書きますよ」と、或る生徒が言つた事があつたことでした。

「困つたものだ……」先生は、悲しさうにつぶやくと、もう歸らうと思つて立ち上りました。

「さう〳〵、今日の掃除をまだ見てなかつた」先生はふと、思ひ出して、自分の教室へ入つてゆきました。扉をあけて見渡すと、ちやんとお掃除は濟んでゐて、きれいに片附けてあります。先生は滿足して歸らうとする時、誰も居ない筈の教室の隅に一人の生徒が、しよんぼりと腰かけてゐるのを見つけたのでした。

「誰だね？そこに居るのは……」先生は驚いて歩み寄つて見ると、それは、上野といふ、いつも淋しさうにしてゐる生徒でした。

「上野君か？こんなところに何をしてゐるい？」先生は、何となく不安な氣持になつてあたりを見廻してたづねられました。

「え、？上野君。何うしたの？さあ歸らう。家の人が心配するよ」

先生は又、言葉をかけましたが、俊夫は、その青白い顔をあげもせず、おど〳〵した樣子で先生を、ぬすみ見てゐるばかりでした。

「さあ〳〵。上野。歸らう。先生が送つて行つてあげるから」吉田先生はかう言つて、俊夫の肩に手を廻して優しく手を取つてやりました。俊夫は相變らず、びく〳〵しながら、先生の後からついて來ました。小使室ではもう、二人の小使さんが薄暗い電燈の下で、夕飯を食べて居ました。先生は小使から、番傘を一本借りると、二言三言何か言ひながら、俊夫を傘に入れて、雨の降りしきる、道路へ出ました。

風は冷たい、しぶきを飛ばして、俊夫の肩を抱へてゐる先生の洋服の袖をびつしよりぬらしました。

「上野君。今日の算術の出來は惡いね、君は勉強したの？」先生はあの答案の事を思ひ出したのでかうききました。だが俊夫はだまつて、おそろしさうに先生をチラと見上げてうつむいてしまふのです

「上野君、先生は何もおこるのぢやないよ。だが、あれはちと困るね」それでも、俊夫は愈々默り込む許りです。

「しつかりやつてくれ。それとも何かい？家の事情で勉強する事が出來ないのではないかね？」先生は、親切味のあふれた言葉をかけてたづねました。

「え、……いえ」すると俊夫は、どぎまぎして、赤くなる許りで、返事も出來ないのです。

「なあ上野君……自分は頭が惡いから駄目だと、やけになつては駄目だよ。しつかりやつてくれ、一生懸命に勉強すればきつと、出來るんだ。い、か？」先生は力をこめて、かう言はれると、俊夫の頭をクルリと撫でて、

「おや、もう先生の家だ、この傘は貸て上げるからさしておいで。そら、ぬれるぞ」先生はそのまゝ家の中へとび込んでしまひました俊夫は小さい身體に似合はぬ大きな傘の柄をしつかり握つて、とぼとぼと歩いて居ました。

今日の算術の考査の事や先生の言はれた言葉などを考へると、何となく悲しくなつて、大粒の涙が、ポタ〳〵と出て來ます。

俊夫は家に入ると、ひとりぼつちで夕飯を食べました。俊夫には、お父さんはないし、お母さんは、病院で働いてゐるので、めつたに家に居ないのです。

「あゝ、淋しいな。」俊夫は一人言を言ひながら、カバンを引きよせて、つとめて、一生懸命に勉強を始めました。

然し俊夫は、どうしても、色々な事で胸が一ぱいになつて、いくら勉強しやうとしても、頭が目茶苦茶になつて少しも出來ないのです。そしてもう二時間にもなるのに一題の問題すら出來ては居ない。俊夫はもう、氣がぼうつとなつてしまつたので、氣狂ひの樣に、頭を叩いたり押したりして、ためいきばかり、ついてゐるのでした。あゝ、去年の冬、お父さんが病氣で亡くなる前に、一生懸命に勉強して偉くなれとおつしやつた。

そんな事を考へると、胸が押しつぶされて、のどがしめられるやうな、苦いせつない心持になつて來ます。

「あゝ、どうしたんだらう、どんなにしても僕は勉強することが出來ない。どうして僕はこんな者になつたのだらう……。僕はお父さんがなくなる前迄は、あんなに好く出來たのに……。あゝ。お父さんにもお母さんにも濟まない。吉田先生にも……」俊夫はとう〳〵本も帳面も投げ出して泣き出して終ふのでした。

ニドメノ大チヤンノタンケン（111）

ハルミチ作 ジラウ畫

シバラクシテ　タコハ　デキアガリマシタ。シカシ　オヂサンガ　ナンノタメニコンナオホキナタコヲ　コシラヘタノカ　大チヤンハ　フシギデ　タマリマセンデシタ。」

「オヂサン　コンナ　タコヲコシラヘテ　ドウスルノ?」大チヤンハ　フシギニオモツテオヂサンニ　キイテミマシタ。オヂサンハ　ニコニコ　ワラヒナガラ。

「マア　ミテ　オイデ　コノタコガ　デンキヲ　コシラヘルキカイニ　ナルノダカラ……」シカシ　オヂサンハ　ソノ　タコヲ　サツサト　コヤノナカニカタヅケテ　シマヒマシタ。

アメリカに生れた全金屬製の軍用飛行船

ツエツペリンの兄弟が盛に生れます。これはアメリカに生れたグラフツエツペリンの弟でその名はゼツトエム、シー二號、アメリカ海軍の飛行船で、船體は全部金屬で出來て居ります。そして全金屬製の飛行船としてはこれが最初のものださうです。寫眞は今ゼツト、エム、シー二號がデトロイトの飛行場から將に出發しやうとしてゐる光景です。

十月二日に行はせられる 正遷宮に就いて（五）

◇翌日の御儀◇

明三日は 翌日の儀が行はれます。此の日は朝早くから大御饌をそなへ、勅使は新宮におまゐりして奉幣の儀を行ひます。之は昔から一社奉幣と申しまして遷御と共に最も重い御儀式で、先づ午前十時に勅使が幣帛をさゝげて祭主以下神官と一しよに

御祭文を 申し上げ、幣帛を納め、それが終ると勅使以下參列の人々に對し御ごちそうが出ます。さて御儀式が終ると引續いて午後二時に「古物渡」といふ行事があります。これは大宮司以下の神官がもとのおやしろに奉納してある幣帛神寶の類を新殿におうつし申し上げる儀式です。これで遷御の祭儀は終りとなるのですが、尚

奉幣の夕 に御神樂及び秘曲奏奏の御儀式があります。これは明治大帝の思召によつて明治二十二年度の遷宮の時に初めて行はれた儀式でありまして宮内省から差しむけた樂師がおかぐら及秘曲を奏し奉るのです。以上は

皇大神宮 の御儀でありますが、豐受大神宮遷御の御儀式も全くこれと同じやうに行はれますが、前日の御儀は十月四日、當日の儀は十月五日、翌日の儀は十月五日に行はれることになつてゐます。前にも申し上げた通り神宮御遷宮への御儀式は

我が皇室 の御先祖をお祭りする最も大切な儀式でありましてそれは神宮の大祭であるばかりでなく我が國家の重大なる儀式なのであります。（完）

綴方と批評

日曜の朝

撫林小學校六年 高取千津加

朝七時頃フト目をさましました。「あゝ今日は日曜だ」と、氣がつくと又ねむくなつた。店の人は、もうおきてゐるらしい表の方で「ワイ〳〵」と子供のかけまわつてゐる聲がする。「もうおきようかしら」と、考へて見たが、どうも床をはなれるのが、名殘りをしい。「もう少しねとこう」と思つてゐると、向側にねてゐた勝がむく〳〵とふとんを動かし、ひよつこりとすわつた。まだ目はねむたそうである。「又とぼけたな」と思つて、うす目をあけて見てゐると、立上つて、たほれそうな足どりで下の方に下りていつた。お母さんの聲がする「上つてお父さんと、姉さんに、もうおそいから、おきなさいつて」「はい」勝がどた〳〵と上つて來た、先にお父さんをおこしはじめた。「お父ちやん、おそいからおきなさいつて」「うん」お父さんの聲がする、今度は「私の番だ」と、思つてゐると「姉ちやん〳〵おきなさい」私は、ふとんの中にもぐつてねたふりをしてゐた。勝は二三度おとしてゐたが、あきらめて洋服を着初めた。

私はかい卷の袖からのぞいて見た。シヤツが着にくそうである、じつと見てゐると、お父さんが此方にねがへりを打つた。あわてゝかい卷の袖を引つ込めた。しばらくして勝も洋服を着てしまつたのか、下に下りていつた。

まもなくお母さんが上つてこられて、「チーちやん、もうおきなさい。いつまでねてゐるの、今日はお天氣がよいから勝と一つしよに電氣公園でも行つて來たらいゝ」とおつしやつた。まだねたふりをしておこうと思つたけれどもうふとんの中がいやになつた。ぽーんとふとんを、はねのけておきたら「なんですか、又ねたふりをしてゐたの」とお母さんに笑はれた。

評　いかにも日曜の朝らしいよい文です

ネンドザイク

大廣場小學校一年 田中政子

ユフベ、ウチノオネエサント、エンタニサンノオバサント、ミエコネエチヤント、ワタシト、四ニンデ、ネンドザイクヲシマシタ。オバチヤンハ、サツマイモヲコシラヘマシタ。オネエザンハ、ドングリノヤウナモヤ、バナナヲコシラヘテ、ミンナニ、ワラハレマシタ。ミエチヤンハ、モモト、ヒヤウタント、ドビント、ナスビヲツクリマシタ。ミエチヤンハトツテモヨクデキマシタ。ワタシハイクラコシラヘテモ、ヨクデキナイデヘンナモノバカリツクツテ、オネエサンニ、シカラレタリ、ワラハレタリシマシタ。チンチンチント十ジヲウチマシタノデ、ミンナビツクリシテヤメマシタ。

評＝ヨクカケマシタ

閑院宮を迎へ奉り 莊重な鮮博開會式
きのふ景福宮勤政殿で擧げらる
半島民光榮に感激す

【京城特電一日發】畏くも御名代の宮を迎へ奉る曠古の盛典朝鮮博覽會開會式は十月一日景福宮勤政殿に於て擧行された、此日午前九時本府各部長、内閣代理、飯田佐世保鎭守府司令長官、李王職長官朴泳孝侯、南軍司令官、中村參謀長、川島十九、上原二十の兩師團長、鮮内勅任官以上内地同府縣知事、市長代理外國使臣博覽會關係者等二千名の來賓參集同九時二十分閑院宮殿下には佐世保海軍軍樂隊の「君が代」吹奏裡に兒玉事務總長の御先頭、御附武官、齋藤總督以下を從へさせられ式場に臺臨あらせられる、兒玉政務總監の事務報告、齋藤總督の式辭朗讀に次ぎ濱口首相、松田拓相、宇垣陸相、江木鐵相、小泉遞相、阪谷中央朝鮮協會長(以上代讀)朴泳孝京城協贊會總裁、富田出品人總代の祝辭朗讀ありて諸員最敬禮「君が代」吹奏裡に殿下御退場あらせられ九時五十分端嚴莊重裡に式を終つた、此日

紺碧の 空高く澄み半島二千萬民衆の光榮と感激は勤政殿裡に凝つて搖曳するかと思はれ有難き極みであつた

永劫に 眠れる『オラが首相』
常に亡兄の菩提を弔ひ 己が保健に力む
壇上に立つた彼のフロツク姿 堂々、議場を壓す

【東京特電三十日發】永久に逝ける田中義一大將が人情脆く義誼にあつかつたことは黨内は勿論、反對黨の人さへ認めるところであつて、それがために政治的に誤つた行方をしたともいはれる位であつた、久原房之助氏を遞相に、木下謙次郎氏を關東長官に、故池上四郎氏を朝鮮政務總監に据えたなどその實例で、第五十六議會當時閣僚に「久原遞相さへ居なければ」の嘆さへ發せしめた位であつた、また男が今日の地位を贏ち得たのは

少年時代 青年時代に死んだ父に代つて面倒を見てくれた亡兄のお蔭だといふので、政戰に忙しい議會當時でも鶴見の總持寺に車を驅つて菩提を弔ひ町の人々を感じさせたものである、首相時代の腰越別莊行は健康保持のため一つの事務と心得て斷行した、内閣明渡しのとき濱口首相にも切にこの保健法を勸めたので濱口首相さへ「田中君から週末には必ず別莊で休養するやうに……と云はれたから之れも引繼ぎ事項の一として斷行してゐます」と語つて鎌倉行をしてゐる位であるが、男の腰越に於ける生活は先づ土曜の夕刻別莊に着けば夕食を濟ませたのち

謠の師匠 で陸軍大學の同期生永沼中將を招んで館廻しはうまくないがアノ朗々たる聲で唸つてから寢に就いたものだ、日曜の日課も午前、午後に謠のお稽古、その際には原敬氏在世時代に手を入れた裏山を散歩し記者をとらまへては「總理大臣と云ふ仕事も忙しいが愉快なものだ、お主も一度なつてみー」と得意になつたものである、男は武人としてよりも政治家として天晴れな力量を多分に持つてゐた、アノ長身、淸くフロツクを着た堂々たる風采を

議政壇上 に現はすと敵も味方も一時はシンとしたものである、また多年軍隊で鍛へ上げた號令もどきの音吐は議場を壓したもので、昭和二年五月の臨時議會に於ける首相としての施政方針の處女演説は先づ上々の成功振りであつた、農村振興は肥料の分配をやつて野次られた有名な話はその一例を引いて説明する處の變幻を捉へて反對黨が野次り倒して了つたもので、當時の田中首相は決して不用意な男ではなかつた、男は首相として財政の答辯は

不得手で あつたが國防、軍事、外交問題は最も得意とする處で、就中對支問題では非常の自信と興味を以つてその衝に當つたものである、議會の答辯も最初は危ぶまれたものだが五十六議會での答辯振りは鮮かで優諚問題、滿洲某事件等政局の大波瀾を押し切た態度は反對黨の非難は非難として得意の彈力性を發揮したものであつた、議會は機密費問題で反對黨からダニの如く喰ひつかれ攻撃されたが「今に野郎共にも判る時期が來やう」と光風霽月何等屈託なくやつて退けてゐた

御産衣を御下賜 皇太后陛下

【東京一日發電】皇太后陛下には新宮殿下の御誕生を殊の外御喜び遊ばされ來る六日の御七夜御命名の儀當日新宮殿下の召させらるゝ御産衣一襲ねを御下賜に相成る旨仰出された、御産衣は白練羽二重の御襲ねで當日浴湯の儀後御召あらせられ輝く御命名の儀に臨ませらるゝのである、尚七八日ごろ皇太后陛下は新宮殿下と初の御對面遊ばさるべく宮城に行啓皇后陛下をも御慰め申し上げ遊ばさると承る

風船賣り……きのふ大連神社で

名士の弔問ひきも切らず
濕やかな第二日通夜

【東京三十日發電】秋雨しめやかな通夜の第一夜が明けた三十日の田中男邸は朝來漸く全國各地海外等から弔電が青山局から配達され表門大玄關間の大天幕内は各方面から寄贈された花輪で滿たされその中を弔客が來往し、佐藤安之助、森恪、秦豐助、島田俊雄氏等はそれぞれ弔客の應接に忙しい、此日閑院宮御使櫨本副官、梨本宮御使石川副官、李王家御使林事務官をはじめ伊藤博邦公、山本權兵衛伯、若槻禮次郎、小橋、小泉、渡邊各相、山本達雄男、汪支那公使をはじめ在京外交團等が弔問した、同夜第二日目の通夜は政友會幹部、親戚、鉢の木會の同僚等が集つて通夜した

誤報放送で 宮内省に陳謝

【東京卅日發電】東京中央放送局の御慶事誤報放送事件につき遞信省は恐懼措く能はずとして畠山郵務局長、中島常務理事は廿九日午前宮内省を訪問して陳謝の意を表した

學生聯盟對 全滿柔道戰

東京學生聯盟軍對全滿洲軍柔道對抗試合は來る十七日中央公園のテニスコート若くは大連運動場に於て擧行さるゝこととなつた、メムバーその他は學生軍の分未だ不明のため決定せぬが約一週間内には確定を見る筈で、學生軍は講道館幹事居藤高季氏引率の下に來連の豫定である

衆議院から 弔詞を送る

【東京三十日發電】三十日衆議院各派交涉會を開き故田中政友會總裁は衆議院に議席を有せざるも特に左の弔詞を送るに決定した

衆議院は屢々輔弼の重任に當り曩に内閣の首班たりし立憲政友會總裁陸軍大將正二位勳一等功三級男爵田中義一君の薨去を哀悼し恭しく弔詞を奉す

支那紙の論調

【上海卅日發電】田中政友會總裁の死に對し支那紙申報は軍閥の崩潰として論じてゐるが、蔣介石系民國日報は男の死を悼み支那に袁世凱あり、日本に田中男の例あり、軍閥と不合理な政治家の終焉は概ね斯の如しとして政治家を戒めてゐる

英船長、拳銃で 頭を射ち貫く
神經衰弱が昂じて
三十日大連埠頭の騷ぎ

去る二十一日旅順より廻航、大連埠頭三十三バースに碇泊中の英國商船ケープバード號(五〇三八噸)船長英國スコツトランド、グラス生れダブリウ、エム、スモール、マスター氏は三十日午後二時半頃船長室に於て拳銃を以て頭部を射ち貫き自殺を遂げたるを間もなく機關長ゼームス、プレーサー氏が發見大騷ぎとなり、直ちに水上署で檢視を行つた、同船長は約二ケ月前本國を出帆以來激しい神經衰弱に罹り絶えず睡眠劑を服藥してゐたが最近特に著るしく病が昂じた結果前記の始末に及んだものだらうとなほ同船は當地で大豆を積込み來る四日ポートサセイドに向け出航の豫定であるが船長資格のある一等運轉士が代つて歸航の途につく筈

愈よけふ乗り込む
前人氣湧く天勝娘子軍
今夕五時から歌舞伎座において はなぐしく開演

魔術の通り我が魔奇術界の女王、松旭齋天勝は一座七十餘名を引連れていよ〳〵二日午前八時入港のうらる丸にて、來連するが、三十餘名の娘子連は、直ちに埠頭より十數臺の自動車を連ねて御目見得町廻りをなし、少憩の後、午後五時より本社後援のもとに華々しく歌舞伎座に開演して肉と美の交響樂を奏でる事となつた、いつもお馴染の娘子連の外に、本邦舞踊の名手として聲名を一身に集めし澤モリノを加へし事は錦上更に花を添へるもの殊に澤モリノは大連には初めての

御目見得 の事なれば各方面に異常の期待と興味とをつなぎ前人氣は頗る盛んである、時機を得たる天勝一座の來演により觀覽及び連中見物の申込は非常に多く申込殺到し係はその受付に忙殺されてゐる、初日に大連三業組合の美形連その他連中三百名、六日の日曜日の晝には關東廳土木課出張所家族會の七百名等、個人少數の申込其他多數あり頃に、大連興業界として近來稀有の盛況振りである

サフオーク號 歡迎ラグビー戰
けふ午後三時から 大連運動場で擧行

英國軍艦サフオーク號歡迎ラグビー蹴球戰たる同艦チーム對大連聯合軍第一回戰は今二日午後三時より大連運動場に於て擧行される事と決定した、兩軍メムバー次の如し

レフエリー　トム、ショウ

主將　聯合軍有田、英艦チヤゴ

聯合軍(滿は滿鐵、大は大連倶樂部)

上月(滿)　高倉(神)　野口(大)　渡邊(滿)　木吹(大)　金川(滿)　北原(大)　四山(滿)　FW

桂田(大)　有永(滿)　HB

長川(大)　十野(滿)　TB

深高(滿)　川(滿)　FB

チヤゴー　レフロイ　ビツクオール　ハーベイ　スーザー　デアロツク　スタニスラス　カニンガム　FW

ライトス　スミス　HB

リチヤードソン　リーフ　TB

レフロイ　チヤムバーレン　ウエスト　FB

サフオーク 尚二回戰は四日午後四時半より同運動場に於て擧行されるが、一、二回戰とも入場無料にて豪雨にあらざる限り試合は決行すると、因みに二日午後二時より行はれる筈になつてゐた實滿紅白試合は中止となつた

太平洋問題調査會書記長
カーター氏家族きのふ來連す

太平洋問題調査會書記長カーター氏家族一行三名は奉天より北京行きのキルパトリツク博士等一行と別れ一日十時着列車で來連した、滿鐵からは情報課の亘囑託出迎へ直に星ケ浦ヤマトホテルに入つた、尚キルパトリツク博士の來連を傳へたが同博士は急遽豫定を變更し北平に赴いた(寫眞はカーター氏一行)

子供の命取病

に就て八大博士が親切に指導されました、これだけ知つて置けば大安心、婦人倶樂部十月號を御覽

航空切手發賣

【東京三十日發電】遞信省は來る六日より航空切手八錢五厘、十六錢五厘、十七錢、三十三錢の四種を發賣航空郵便物に使用させると

上海競馬犬觀光團を募集

桃源臺一五五の馬車之友社では支那産馬の研究馬車思想普及のため上海大競馬並に競犬觀光團を募集中であるが、申込希望者は十五日までに市内西通り安東新報支局まで申込まれたいと

體育大會出場の 警察官劍道選士

明治神宮體育大會に於ける警察官劍道選士試合には滿洲からも一名だけ參加することゝなつたが關東廳警務局では阿部五段(練習所)增田四段(鞍山)岡田同(營口)安部同(大連)横山同(撫順)柴田同(普蘭店)以上六氏の中より選ぶことゝし五日旅順振武館に於て右豫選試合を行ふ由

警察官高等科生 筆記試驗を施行

關東廳では本年の警察官高等科生筆記試驗を八日各警察署に於て施行することゝなつたが、科目は算術、讀方作文、地理、歷史、法令、支那語で當日は右順序で午前八時開始午後五時終了の筈である

滿鐵殉職社員祭典 來る八日盛大に執行

滿鐵社員會では來る八日午前十時より滿鐵殉職者祭典を日支僧侶多數參列のもとに嚴修することゝなつた、當日碑前には各種の供物を飾り正副總裁その他の花輪等を供へ讀經後總裁の弔辭が代讀されることゝなつてゐる、尚沿線からは代表者及び殉職者の遺族多數が參拜する筈でこれ等遺族に對しては無賃乘車劵の發給等便宜を圖ると

米子市議歡迎會

鳥取縣人會では明二日一行の歡迎會を大連

滿倶再勝す 對龍鐵二回戰

【京城特電三十日發】滿倶對鐵道局第二回野球戰は三十日午後四時から京城球場にて鐵道軍の先攻で開始されたが八A對零で滿倶軍再び大勝した、スコアー左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
鐵道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滿倶	0	1	0	1	0	1	3	2	A	8A

會を二日午後六時より市内監部通り泰華樓に於いて開催するにつき同縣人は奮つて參會せられたく會費は金二圓五十錢申込所は市内東鄉旅館

けふのラヂオ

昭和四年十月二日(水曜日)

自午後零時三十分ニユース

自午後三時三十分ニユース

自午後七時(遷宮記念放送)

一、ニユース

二、神歌　神宮奉頌唱歌　大連羽衣女學院生徒、伴奏村岡樂童

三、講話　皇大神宮遷御祭に就て　松川昇三

四、八雲琴　イ、岩戸開、ロ、六段　御獄教、中教義　庄司道子

五、三曲　御山獅子　尺八草崎主山、三味線福永大勾當、琴森川とし子

六、筑前琵琶　伊勢の神風　法徇品山兒玉旭靜

十、料理獻立

八、天氣豫報

愛慾の窓（117）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

結婚（一六）

實際、その手紙にも書いたとほり、美知子には、小森と倭文子の結婚を妨げる最後の手段は、死より他にはないやうに思はれたのだつた。

彼女は、結婚の當夜、披露の宴會場へ、自殺の亡骸を晒してやらうと考へた。英輔に弄ばれた顚末を書いた遺書を懷にして、帝國ホテルの玄關先で、自殺を企てゝやらうと思つたのである。すればきつと大きな騷ぎが惹き起されるにちがひない。多分、新聞紙はセンセーショナルな一事件として、書き立てることであらう。小森英輔の倭文子に對する面目は丸潰れになつてしまふ！そんな騷ぎまで起つたら、この結婚はもう滅茶々々になるにきまつてゐる！

だが、世間では、小森に弄ばれて棄て去られた悲しみの極、一人の女事務員が自殺を遂げたと見るであらう。或ひは面當にわざわざホテルの玄關先に自殺の身體を横たへたのだと思ふであらう。たゞ、ほんとうの理由を知つてくれるものは、久彦一人……。

——あの人は、わたしの死を憫んでくれるにちがひない！多分、あの倭文子さんといふ方も、生前の誤解を解いて下さるだらう。そして何故わたしが自分の身を犧牲にして、死を賭してまで、この結婚の妨げを企てたか、それもわかつて下さるだらう！久彦さんと倭文子さんとは、わたしの死を、犬死にはなさるまい……あの人たちは、此度こそ手に手を執つて、勇敢に愛の甦生の途へと足を踏み出してゆくであらう！あゝ、この豫想だけが、わたしを勇氣つけてくれる！わたしを慰めてくれるんだわ……！

美知子は死を決することの易いのにむしろ驚きを感じた。一旦死を決すると、亂れがちであつた感情も鎭まり、一筋目の前の暗のなかを貫いてゐる白い路を見出したやうな氣がした。その一筋の白路は、自分を永遠の彼岸へ導いてくれるにちがひない……。

彼女はもう死ぬ前に久彦に一目でもいゝから會ひたいと思つた。一目でもいゝ、久彦に會ひたかつた。餘所目ながらでもいゝ、永別の挨拶を久彦の顏に告げたく思はれた。だが、それも思ひ諦めなければならなかつた。徒らに未練を增すばかりではないか。もう一人他に會ひたい人に弟の龍吉があるが、遠い三保にゐる龍吉には、もとより會へる筈がなかつた。

美知子は、意外に平靜な水のやうな氣持で、牛込の筑土八幡の高い境內の片隅のベンチに腰をおろしながら、薄暗いなかで、チヨコレート、クリイムを二つ食べた。三つ目はどうしても咽喉を通らなかつた。そのチヨコレート、クリイムのなかには「猫いらず」がくるみ込んであつた。チヨコレートの濃い香とクリイムのねつとりした甘い味覺とが、二つ目までは辛うじてこの强烈な燐の毒素の惡臭を誤魔化してくれたが、三つ目になるともう胸がむかついてきて、我慢してそれを呑み込みでもしたら、先に食べた二つまでも、げーいと嘔き出してしまひさうな氣がしたので、彼女は眼を閉ぢ、唇を嚙んで堪えながら、三つ目の死のチヨコレート、クリイムを棄てた。高臺から瞰すと、町にはもう灯がともつて、おゝ、すでに〳〵都會の秋であつた！中空に輝く廣告燈の紅い灯の文字にも、または屋根々々を緣づけてゐるちりばめられた寶石のやうな數々の灯影にも、秋氣がしめやかにうるんでゐる。

——これが見納めだわ！きれいな町の灯！

美知子はベンチから起ち上ると大きく眼を瞠つて、最後の景色を一杯に眼から胸へと吸ひ込んだ。すると不思議なスクリーンの上の銀色の繪のやうに、その一瞬を掠めて、都會の夜景を背景に、半生の果敢ない過去の生活の幻影が、あはたゞしく通り過ぎていつた。悲喜を超えた淚が、美知子の眼からは止め度もなく溢れて來た。氣のせゐか、胃部が火照つてきた。咽喉もひどく渴いてきた。

——さてそろ〳〵死場所へまゐりませうか、可哀さうな美知子さん！

彼女は胸の底でさう呟くと、高い石段をゆる〳〵と降りはじめた。

十月川柳課題

十月五日〆切　「火」　高橋月南選

十月十日〆切　「佛」　片岡四迷子選　「腹」　小倉蜂朗子選

◇用紙はがき各題別記◇一人一題五句限◇〆切守ること

滿日社文藝係

滿日文藝

滿日柳壇

「盲」　島原陸足選

時之助

文盲は逆さに本が讀めるなり　大石橋　鈴子

停電のさはぎに盲うろたへず　大連　如海

盲人に自動車遠慮して通り　同　飄京

突く杖の[illegible]れ盲のはかどらず　同　鳥狂人

ちよと首をかしげて琴を彈く盲　同　スミ子

盲鬼手はこは〴〵と宙を撫で　ハルビン　蒼海

盲愛の祖母に夫婦は困り抜き　大連　雅堂

盲さへとて失業者はげまされ　愛甲

蓄音機盲の親を慰める　普蘭店　みさを

檢校の一番弟子も盲なり　同　火呂志

下手相撲盲滅法ついて出る　旅順　夏山

黑眼鏡見えない儘にかけはかけ　牛風子

親の手を引いて座頭の子はとめ　大連　牧童

三味彈いて盲は細い煙立て　旅順　雀吼

失明の子に保巳一を讀み聞かせ　泉頭　北斗

盲の子に今日も講談讀み聞かせ　沙河口　一星

にせ盲賞金をば陰で見る　鞍山　觀月

盲同志手を曳き合ふた仲のよさ　大連　不孤

盲啞學校の教師の所作は物を言ひ　大連　意靜

珍らしい物手探りで滿足し